

**2023年度
（令和5年度）
社会福祉法人泉会
事業報告書**



泉会

〔目 次〕

1	法人本部	1
2	泉の家	15
3	日の出舎	31
4	就労日の出舎	43
5	相談日の出舎	50
6	グループホームのぞみ	53
	日の出拠点区分共通項目	63
7	岡本福祉作業ホーム・玉堤分場	75
8	相談支援センターおかもと	98
9	コイノニアかみきた	101
10	グループホームこいのにあ	116

2023年度

法人本部

事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

1 法人本部

経営理念

「わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。」

信頼：わたしたちは、信頼される職員になります。

希望：わたしたちは、共に将来を思い描き実現に向けて行動します。

愛：わたしたちは、利用者に寄り添う支援をします。

『今年度の聖句』

あなたがたの天の父は、求める者に良い物をくださるにちがいない。
だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人に
しなさい。

マタイによる福音書
第7章11節～12節

2024年3月末、泉会の各事業所利用者総数231人。(短期入所利用者除く)
職員総数165人でした。

2023年度の常勤職員の離職率10.4%。定着率89.6%。

全体(非常勤含む)の離職率12.8%。定着率87.2%。

今年度は役員任期満了の年となり、新たな役員選任が行われました。

新任の理事、監事を迎え、理事の定数7名、監事2名、6月より新しい役員体制が
スタートしました。評議員の定数8名です。

法人設立70周年を2024年1月20日に迎えました。記念行事を企画し「泉
会設立70周年記念コンサート」の実施や70周年記念ロゴマークを作成しました。
今後、2024年秋に展示会「70年分の笑顔～社会福祉法人泉会70年の歩み」
の開催を予定しています。

記念コンサートの際には、2024年1月1日の地震災害「能登半島地震」で被災
された方々への義援金を集めました。各事業所から集まった義援金と合わせ、世田
谷区を通じて「能登半島地震災害支援金」を納めさせていただきました。その他、
厚労省から依頼のあった1.5次福祉避難所へ支援員の派遣を行いました。未だ避
難生活や不自由な生活をされているところですが、被害を受けられた皆様の安全と1
日でも早く平穏な生活に戻られますことを、泉会一同この場をお借りして心よりお
祈りいたします。

泉会では災害時の安否確認訓練を毎月職員に対して実施しています。応答訓練では、
全職員から100%の回答となった月がありません。次年度からは、事業継続実施
計画を実行する上でも、毎月100%を目指します。

泉会が今後100年、150年と歩みを進めていくためには、利用される方々が満足し泉会を利用したいと言ってもらえるように、より質の高いサービスの提供や環境整備などを進めていきます。その為に、職員の確保、職員処遇の改善、資格取得の支援や研修制度の充実、法人独自の福利厚生など検討を行い、一部実施することができ処遇改善をしました。また、法改正の対応では、次世代育成法、女性活躍推進法、男性育児休暇取得、年次有給休暇取得率の向上の取り組みを引き続き行い、実行計画を確認しながら進め、成果も出しているところです。今後さらに多様な働き方を検討していきます。

2023年度卒、新卒者2名を迎え入れることができました。2024年度卒、新卒採用者の採用はできませんでした。

「TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言」を行い、全19事業すべてで取り組み状況100%を達成いたしました。



次年度の新卒者採用ができるよう取り組みをいたします。

法人事務局では、事務局長不在のところですが、常勤1名、非常勤3名が、常勤職員を中心として、各事業所の協力をいただきながら法人本部の事業を遂行することができました。特に勤怠管理の導入では、業者によるソフトの説明を複数回実施、導入ソフトの選択、事務局で先行実施、課題や使い勝手の検証、事業所での一部実施など現場職員の負担を抑え、コストの負担なども考えて段階的に取り組んでいます。本格実施に向け検討を続けます。

役員／運営体制（2024年3月31日現在）

理事長	齋藤 金義	業務執行理事	保坂 俊晴
理事	金井 美彦 高橋 健輔	渡辺 好子 森中 大晴	尾込 平一郎
監事	杉山 信義	齋藤 郁子	
評議員	三井 美和子 荻野 壽一	高橋 幸子 飯田 栄一郎	小川 糸子 長田 真理子 橋本 文好 細田 隆
世田谷エリア	施設長：河村 律子（泉の家／短期入所） ：福田 公英（岡本福祉作業ホーム／玉堤分場 ／相談支援センターおかもと） ：越川 則行（コイノニアかみきた／グループホームこいのにあ）		
日の出エリア	施設長：森 敏彦（就労日の出舎） ：高橋 健輔（日の出舎／短期入所／相談日の出舎） サービス管理責任者：高木 有己（グループホームのぞみ） 相談役：西田 徹		

法人 事 務 員	法人事務局：小川 史也（総務課課長補佐）
	立川 こずえ（総務課非常勤）
	保坂 俊晴（業務執行理事兼務）
	事務員：木下 美奈子（岡本福祉作業ホーム総務課課長補佐）
	石橋 佳奈子（コイノニアかみきた総務課課長補佐）
	鈴木 昂（日の出舎総務課）
	中曽根 妃紗子（日の出舎総務課）
	佐藤 綾奈（泉の家総務課）

第6期三か年計画、1年目（2023年4月～2026年3月）

1. 人権の尊重とサービスの向上
目的と方針
権利擁護・虐待防止、身体拘束禁止等の委員会、研修会の実施 利用者の望むサービスの実現のため、法人・施設運営への利用者の参画 安心安全な事業運営に備える災害対策・感染症対策等の整備

【法人本部】

- 各事業所で実施される委員会へ出席、議事録や課題の共有
 - 法人理念・虐待研修、虐待防止、身体拘束禁止等の委員会（1～3月実施）
- 法人主催の研修会「利用者家族の声」をあつめて法人の将来計画
 - 各事業所で行っている家族会などからの情報共有
- 安心安全な事業運営に備える災害対策、感染症対策等の整備
 - 事業継続計画の作成、自然災害、新型コロナウイルス感染、災害時、利用者家族、職員安否確認、訓練の実施

2. 利用者支援時間を確保するためのDX化を行い、業務の効率化を図る （デジタルトランスフォーメーション）
目的と方針
利用者支援へタイムシフトできるよう、業務の効率化を行う より安心安全な利用者支援におけるデジタル技術の活用 職員間の情報共有をタイムリーに抜け目なく行うことでのサービスの向上 法人全体ネットワークの活用による情報共有と適正で迅速な決裁

【法人本部】

- グループウェアの運用
 - 申請書の作成・提出・承認などがパソコン上で済み、時間の短縮、ペーパーレスなどに繋がった
- ホームページのリニューアル
 - 一部見直し、動画閲覧機能、事業所機能追加今後実施
- 勤怠管理ソフトの導入
 - 法人事務局、泉の家でトライアル実施、2024年度全事業所トライアル実

施予定、全事業所トライアル後、導入に向けて検討

3. サービスの担い手である人財の確保、定着率を上げる
目的と方針
良質な利用者サービスを提供する大切な職員の育成を行い、定着を図る。 2023年4月を起算日として3年後定着率92%を目標とする。 職員が泉会や福祉職に誇りを持って勤務できる環境整備に法人・事業所共に取り組む。

【法人本部】

1. 手当の見直し、同一労働同一賃金の視点からの整合性
 - ・ベースアップ2%の実施
 - ・次世代育成や、女性の活躍に関する行動計画
 - ・TOKYO働きやすい福祉の職場宣言申請 ⇒ 全事業認定取得
 - ・資格手当や他の手当の見直しを進め、給与面の処遇改善を実施
 2. 職員住宅借り上げの実現
 - ・検討中
 3. 丁寧なOJTと丁寧な人事評価
 - ・新任職員研修、人事評価制度によるフィードバック
- ※ 常勤退職者：8名 定着率は89.6%。

4. 福祉における地域との役割と泉会の使命
目的と方針
利用者が地域でその人らしく生活が行えるよう、法人・事業所単位で社会参加支援に取り組む。 コロナ禍で地域と少なくなった関係を交流会、行事、学習会等で取り戻す。 1953年10月30日、国立大蔵病院の一室で発足した泉会から70年、「地域で福祉を必要とされる方へ支援を行う」思いに立ち返り行動する。 ボランティアや支援者などの「ファン」を増やす活動を行う。 SNSを活用した積極的な情報発信

【法人本部】

1. チャリティコンサートの開催やバザー、学習会などを計画
 - ・泉会設立70周年記念コンサート
 - ・能登半島地震災害への1.5次避難所への職員派遣、及び災害支援金の授与
2. 減少している友の会の活性化や代替となる仕組みづくり
 - ・機関誌いずみ9月号で寄付や会員募集依頼
 - ・いずみ友の会の検討（ボランティアやサポーターなど実働部隊への働き掛け）

諸会議等

【評議員選任・解任委員会】 総数5名（外部委員2名、監事2名、事務局員1名）

第1回	5月24日	評議員の退任の件
-----	-------	----------

【理事会】 理事総数7名 監事2名

第1回	5月17日 決議の省略	評議員選任・解任委員選出の件 評議員退任の件 評議員選任・解任委員会招集の件
第2回	6月2日 集合会議	2022年度事業報告及び2022年度計算書類等承認の件 次期役員候補者承認の件 役員の報酬額(案)及び役員等報酬規程(案)の件 定時評議員会招集の件 定款細則改正(役員の定年)の件 2023年度第一次補正予算承認の件 役員等賠償責任保険契約の件 ①理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告
第3回	6月17日 集合会議	理事長選定の件 業務執行理事選定の件
第4回	7月25日 決議の省略	就労日の出舎、運営規程変更の件
第5回	11月1日 集合会議	2023年度上期事業報告(案)承認の件 2023年度上期会計報告及び第二次補正予算(案)承認の件 評議員会招集の件 経理規程改定の件 定款細則改定の件 ①理事長及び業務執行理事専決事項の報告 ②監事による内部監査報告 ③財政援助団体等監査報告(日の出舎)
第6回	3月13日 集合会議	2023年度最終補正予算積立金の件 2023年度最終補正予算承認の件 2024年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)承認の件 ①グループホームのぞみ運営規程改定の件 ②監事による報告

【評議員会】 評議員総数8名 監事2名

第1回	6月17日 集合会議	2022年度事業報告の件 2022年度計算書類・財産目録承認の件 理事7名選任の件 監事2名選任の件 役員報酬額の決定及び役員等報酬規程承認の件
第2回	11月18日 集合会議	2023年度上期事業報告の件 2023年度上期会計報告及び第二次補正予算の件 監事による内部監査の件 財政援助団体等監査(日の出舎)の件

【監事会】 監事 2 名

第 1 回	5 月 1 7 日 集合会議	2 0 2 2 年度決算監事監査 2 0 2 2 年度事業報告
-------	-------------------	------------------------------------

【本部会議】 参加者は、理事長 業務執行理事 施設長 5 名 事務局記録 2 名
基本毎月 2 回、第 1 及び第 3 火曜日、午前 1 0 時～1 2 時開催
6 月から 2 回目を本部会議施設長会として、集合会議を基本として行った。
(事務局記録は、リモート参加)

4 月 4 日 本部会議 (リモート)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京都指導検査基準確認及び 2 0 2 2 年度事業報告書作成 ・ 日の出舎、東京都実施検査結果報告 ・ 東京都産業労働局通知、公正な採用選考 ・ 泉会設立 7 0 周年企画行事実施検討 ・ 泉会職員一覧 (要員計画) 昇格者の確認検討 ・ 世田谷エリア職員ストレスチェック実施結果 ・ 2 0 2 4 年卒、新卒採用 ・ 2 0 2 3 年度新任職員研修 ・ 定年後再雇用制度実施要綱改正
4 月 1 8 日 本部会議 (リモート)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワークフロー使用説明 ・ 2 0 2 3 年度上期目標管理 (チーム目標) ・ 2 0 2 2 年度事業報告書作成 ・ 4 月 2 7 日新任職員研修、内容検討 ・ 処遇改善加算申請 (加算 I で申請) ・ 評議員選任解任委員会 (評議員定数) ・ 苦情対応規程改定 ・ グループホームのぞみ第三者評価機関、全体評価 ・ 就労日の出舎常勤中途採用可否 ・ 4 月 2 4 日人事審査委員会
5 月 2 日 本部会議 (リモート)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新卒採用進捗 ・ 日の出舎常勤中途採用者可否 ・ 6 月 2 日 (水) 第 2 回理事会開催内容検討 ・ 泉の家常勤職員募集 (非常勤転換希望者) ・ 2 0 2 2 年度事業報告書 ・ 人事審査委員会報告 ・ 法人事務局体制検討 ・ 会計決算往査及び決算監事監査 ・ 新型コロナウイルス 5 類移行対応
5 月 1 6 日 本部会議 (リモート)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人研修、新任職員研修及び広域交換研修 ・ 2 0 2 2 年度決算監事監査 ・ 5 月 2 4 日評議員選任解任委員会 ・ 6 月 2 日理事会、6 月 1 7 日定時評議員会、新理事会 ・ 日の出舎常勤中途採用給与額 (看護師、栄養士) ・ 世田谷区社会福祉法人地域公益活動協議会

	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人経営者協議会 ・東京都現況報告書提出
6月6日 本部会議 (リモート)	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度新卒採用一次面接結果確認 ・常勤中途採用者本格付(岡本福祉作業ホーム) ・法人職員状況一覧(要員計画に基づく資料) ・人事制度、評価者の確認 ・6月17日評議員会、新理事会 ・法人諸会議及びリーダー研修 ・上期期末手当支給及び非常勤寸志 ・人事制度ワーキング報告及び看護師給与
6月20日 本部会議施設長会 (日の出舎、集合)	<ul style="list-style-type: none"> ・給与規程(別表)改定 ・名刺の作成(資格の記載) ・泉会70周年行事検討 ・課長補佐リーダー研修 ・次世代法への取組み ・非常勤職員評価者 ・新型コロナ感染 特別休暇規程検討
7月4日 本部会議 (リモート)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ特別休暇制度 ・宿舎借り上げ、申請見送り ・新卒採用及び常勤中途採用(コイノニアかみきた) ・常勤中途採用者本格付(泉の家/日の出舎) ・目標管理、理事長による中間面接スケジュール調整 ・9月16日管理職研修 ・法令順守責任者選任 ・就労日の出舎運営規程の変更 ・事業継続実施計画作成
7月18日 本部会議施設長会 (泉の家、集合)	<ul style="list-style-type: none"> ・6期3か年計画実施状況 ・事業継続実施計画作成 ・2023年度法人研修(管理職研修、交換研修、法人親睦会) ・定年制検討 ・働き方改革(独自の休暇制度、短時間正職員、資格手当) ・泉会設立70周年記念行事
8月1日 本部会議 (リモート)	<ul style="list-style-type: none"> ・第6期3か年計画の進捗 ・泉会設立70周年記念コンサート ・TOKYO働きやすい福祉の職場宣言申請 ・常勤中途採用者本格付(就労日の出舎) ・監事による内部監査
8月15日 本部会議施設長会 (リモート)	<ul style="list-style-type: none"> ・泉会70周年記念企画 ・いずみ後援会友の会 ・TOKYO働きやすい福祉の職場宣言事業 ・法人理念虐待研修 ・勤怠ソフト ・いずみ機関紙、206号会費及び寄付依頼検討

<p>9月8日 本部会議 (リモート)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度、新卒採用者及び内定式 ・常勤中途採用職員本格付(日の出舎) ・常勤中途採用可否(岡本福祉作業ホーム、泉の家) ・常勤職員異動検討 ・TOKYO働きやすい福祉の職場宣言 ・法人研修9月16日管理職研修、11月12日理念、虐待研修 ・新卒2025卒業生説明 ・上期事業報告 ・日の出舎、東京都福祉保健局監査
<p>9月19日 本部会議施設長会 (リモート)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・泉会設立70周年記念企画 ・資格手当 ・インフルエンザ及びノロウイルス感染症予防対策 ・2024年度法人研修(管理職研修) ・職員要員計画(2023下期、2024年度) ・日の出舎財団からの監査報告
<p>10月3日 本部会議 (リモート)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上期事業報告(案)及び・上期予算執行状況 ・法人親睦会 ・第4回理事会プログラム ・11月18日(土)法人理念監修。永年勤続表彰 ・資格手当 ・経理規程改定 ・泉会設立70周年記念コンサート、パネル展示
<p>10月17日 本部会議施設長会 (泉の家、集合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度上期事業計画(案) ・職員要員計画 ・資格手当 ・TOKYO働きやすい福祉の職場宣言 ・2024年度法人親睦会 ・目標管理シート ・日帰り出張費 ・泉会設立70周年記念コンサート ・2024年度法人年間予定表
<p>11月7日 本部会議 (リモート)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職員採用(コイノニアかみきた/日の出舎常勤職員面接結果)及び新卒採用 ・泉会設立70周年記念企画(コンサート、記念ロゴ募集、冊子、パネル展示) ・再雇用、定年退職職員 ・11月18日(土)、理念研修、永年勤続表彰、評議員会 ・法人親睦(福利厚生)及び資格手当 ・下期期末手当支給率、非常勤寸志 ・勤怠管理ソフト検討 ・福祉医療機構退職金 ・エリア内交換研修報告

<p>11月14日 本部会議施設長会 (日の出舎、集合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 泉会設立70周年記念事業委員会 ・ 法人理念虐待研修 ・ 法人親睦会 ・ 下期期末手当及び非常勤寸志確認 ・ 退職金(福祉医療機構、中退共) ・ 安否確認
<p>12月5日 本部会議 (リモート)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本部会議施設長会報告 ・ 泉会設立70周年記念パネル ・ 2024年度昇格者、事務局常勤募集 (非常勤職員から常勤職員転用募集) ・ 12月1日(木)再雇用人事審査委員会 ・ 退職金制度について ・ TOKYO働きやすい福祉の職場宣言 ・ 岡本福祉作業ホーム「中長期保全計画工事」 ・ 常勤本格付(岡本福祉作業ホーム) ・ 栄養士中途採用可否(日の出舎) ・ 2023年度上期評価フィードバック面接 ・ 勤怠管理ソフト導入 ・ 広域交換研修報告 ・ 監事による内部監査報告
<p>12月19日 本部会議 (上北沢地区会館、 集合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2024年度人事 ・ 退職金制度 ・ 資格手当及び事務職員処遇 ・ 泉会設立70周年記念コンサート ・ 2024年度法人親睦会 ・ 2024年度事業計画(案) ・ 業務継続計画(BCP義務化対応)作成状況
<p>1月16日 本部会議 (リモート)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 能登半島地震、社会福祉施設等職員の派遣 ・ 設立70周年記念コンサート ・ 職員採用(非常勤から常勤転換、新卒一次面接者) ・ 常勤職員本格付(泉の家) ・ 2024年度、事業計画(案) ・ 非常勤雇用契約 ・ 世田谷区労働報酬下限額 ・ 予算会議 ・ 3月13日理事会 ・ 住宅手当
<p>2月5日 本部会議 (リモート)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員採用(非常勤から常勤転換) ・ 2024年度、昇格者(課長・課長補佐) ・ 再雇用職員資格手当 ・ 居住支援特別手当 ・ 宿舎借り上げ支援事業 ・ 第1回予算会議報告及び第2回予算会議

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2024事業計画、年間予定表（案） ・ 日の出エリア非常勤人事評価 ・ 泉会設立70周年記念コンサート報告 ・ 常勤中途採用（日の出） ・ GHのぞみ運営規程
2月20日 本部会議施設長会 （岡本福祉作業ホーム、集合）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員採用（新卒採用/中途採用者日の出舎） ・ 2024年度、事業計画（案）及び3か年計画担当役割 ・ 2024年度目標管理理事長面接 ・ 2023年度最終予算 ・ 2024年度第2回予算会議 ・ 福祉・介護職員等ベースアップ等支援加算 ・ 業務災害補償保険 ・ 第5回理事会プログラム ・ 能登半島地震災害支援金 ・ 監事による内部監査報告
3月5日 本部会議 （リモート）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2024～2026年度、3か年職員要員計画 ・ 臨時特例交付金及び居住支援特別手当 ・ 2023年度最終補正予算及び2024年度当初予算 ・ 3月13日（水）第6回、理事会及び友の会役員会 ・ 2023年度事業報告 ・ 法人ホームページ（日の出エリア） ・ 2024年度、新任職員研修 ・ 2023年度下期人事考課
3月19日 本部会議施設長会 （日の出舎、集合）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2024～2026年度、3か年職員要員計画 ・ 泉会設立70周年記念企画 ・ セコム安否確認応答 ・ 泉の家安否確認訓練（利用者家族） ・ 業務災害保険 ・ 再雇用職員昇給額

※会議ではその他、各事業所からの報告、次月諸会議日程確認、起案書の確認、会計進捗確認、事務担当者会議・運営会議・人事制度ワーキング等報告、友の会入金確認なども行いました。

【監事による内部監査】

第1回	9月27日	対象事業所：岡本福祉作業ホーム・玉堤分場、事務局
第2回	11月24日	対象事業所：コイノニアかみきた
第3回	1月23日	対象事業所：日の出舎

【人事審査委員会】

第1回	4月24日	2022年度下期及び年間人事評価給与更改 昇格者の決定
第2回	11月 6日	2023年度上期人事評価

第3回	12月 1日	第1回、再雇用者のコース 労働条件の決定
第4回	12月19日	第2回、再雇用者の希望コースと給与の決定

【その他会議】

事務担当者会議	第1金曜日、第3木曜日	業務執行理事、事務担当者
運営会議	毎月1回、最終火曜日	担当施設長、課長
人事制度ワーキング	基本月1回、	担当委員
いずみ編集会議	年4回、発行月の第1木曜日	業務執行理事、担当施設長 各事業所担当者
福祉会計往査	毎月1回、第3金曜日	福祉会計コンサルタント 会計担当者

【法人研修】

4～1月	エリア内交換研修 世田谷事業所内での交換研修 日の出エリア内での交換研修	日の出舎：有田 ⇒就労日の出舎 グループホームのぞみ 相談日の出舎 コイノニアかみきた：齋藤 ⇒泉の家 岡本福祉作業ホーム：杉本 ⇒コイノニアかみきた
4月27日 8:30 ～17:30	新任職員研修 午前：各事業所見学 午後：理事長講話 諸規程・法人の沿革 グループワーク 場所：上北沢地区会館	世田谷：梁瀬、長嶋、伊藤、栗原 森田 日の出：米持、アイン、杉田、箭内 川久保、真宮、平 合計12名 研修担当者：関口課長、水原課長 落合課長、大河課長 講師：齋藤理事長、河村施設長
7月19日 16:00 ～17:30	法人課長補佐研修(リーダー) ・事業所で取り組んでいること ・自慢できること ・失敗を成功に変えたこと ・コロナ禍の中でも乗り越えた工夫 場所：岡本福祉作業ホーム /日の出舎	対象：全職員 発表担当者 細田課長補佐 (岡本福祉作業ホーム玉堤分場) 高橋課長補佐 (日の出舎)
7～11月 3日間の 宿泊研修	広域交換研修 ※新型コロナウイルス感染 状況を見ながら、日程変更を行い	泉の家 櫻井 ⇒ 日の出舎 日の出舎

	実施することができました。	柳田 ⇒ 岡本福祉作業ホーム 岡本福祉作業ホーム 齋藤 ⇒ 日の出舎 コイノニアかみきた 丸山 ⇒ 日の出舎
9月16日 10:00 ~15:00	課長研修 ① 理事会、監事監査等の法人運営 説明者：石橋 ② 人事考課・人事評価 説明者：小川 場所：日の出舎	対象 泉の家：河村施設長、島田、石黒 日の出舎：高橋施設長、落合、大河 就労日の出舎：森施設長、小林 岡本福祉作業ホーム：福田施設長、 関口 コイノニアかみきた：越川施設長 田村、水原 オブザーバー：齋藤理事長
11月18日 16:00 ~17:30	法人理念研修 場所：日の出舎及び 岡本福祉作業ホーム 各拠点リモート参加有	対象：全職員(非常勤含む)対象 法人理念：講話、金井理事 障がい者の虐待防止について ：講師、藤間氏
6~3月	利用者支援ガイドライン研修	事業所ごと実施

【法人行事等】

4月3日	新卒者入職式	泉の家~各事業所対面(対面、リモート)
11月18日	永年勤続表彰	日の出舎、岡本福祉作業ホーム(対面、リモート)
1月20日	泉会設立70周年 記念コンサート	場所：世田谷平安教会 第一部、典礼聖歌 第二部、記念コンサート

【諸規程の制定・改定】

本部諸会議規程	(2023年4月1日改定)
常勤職員就業規則	(2023年4月1日改定施行)
再雇用職員就業規則	(2023年4月1日改定施行)
有期契約職員就業規則	(2023年4月1日改定施行)
苦情対応規程	(2023年4月18日改定施行)
定款細則	(2023年6月2日改定)
給与規程	(2023年6月6日改定)
公益通報者保護規程、別表1	(2023年6月17日改定)
役員、評議員選任・解任委員の報酬・費用弁償 及び慶弔に関する規程評	(2023年7月1日改定施行)
定款細則	(2023年11月1日改定)
経理規程	(2023年11月1日改定施行)
身だしなみガイドライン	(2023年12月5日施行)

【指導検査報告】

東京都福祉局 令和5年財政援 助団体等監査	9月12日 日の出舎	地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第 7項に基づく監査 ・サービス推進費や選択式加算、障害者雇用等も確認 ・15年耐用年数の浴槽の廃棄について確認 ・当日の資料確認結果では、口頭指摘なし ・後日の監査結果に於いても指摘なし
-----------------------------	---------------	--

2023年度
泉の家
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

2 泉の家

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、それまで自粛していた施設公開行事と日帰り旅行を4年ぶりに開催することが出来ました。また、販売会や買い物、納品の利用者参加や地域の学校との交流機会も増やす事が出来ました。こうした利用者の社会参加は利用者が今後も地域で生活していく上で重要なことと考えます。

今年度は短期入所の第三者評価を実施しました。これに先駆け、施設独自で職員にもアンケートを行い、職員の意見を取り入れ朝食時間の変更等を適切に行うことが出来ました。また、今年度よりゴミ処理業者を変更したことで毎月の廃棄コストを抑えることが出来ました。

2023年度経営目標に対する取組

<p>リスクマネジメント委員会への利用者の参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年に2回、利用者2名に参加してもらいリスクマネジメント委員会を開催。施設の安全面について利用者目線の意見をもらうことができた。 ・リスクマネジメント委員会で利用者の方からの意見をきっかけに、利用者の全体会で真夏の熱中症対策、対策グッズなどの紹介を行った。 ・上記と同様、下半期には利用者全体会で、他人との距離の取り方や携帯電話使用の注意などを行った。
<p>情報・意見交換の活性化を目指し、利用者家族同士の集まる場を提供する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族サロンを年3回実施した。 ・1回目はB型作業の体験、2回目は日頃の悩み相談、3回目は日帰り旅行スライド鑑賞会を行いいずれも好評だった。 ・家族サロンのあと、家族同士でカフェにてお茶を飲みながら色々とおしゃべりされるなど自主的に交流の機会としていた。

支 援 課

<p>【1】生活介護事業</p> <p>定員26名 現員25名（3月31日現在） 年間稼働率75%（目標稼働率85%）</p>	
<p>新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことを受け、原則毎月の調理実習の実施、カラオケの回数増加、紅白歌合戦の実施等活動の充実を図りました。引き続き、活動（音楽・調理実習・レク運動など）について利用者の方からの聞き取りを行い、活動に反映しました。</p>	
音楽活動	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の会で歌を歌うことはできなかったが、ボランティアの方のピアノに合わせて楽器等を用い、音楽活動を実施した。 ・カラオケ発表会「紅白歌合戦」を実施した。 ・「ありがとうの日」にて、音楽発表（ハンドベル）を行った。
創作活動	<ul style="list-style-type: none"> ・月に1回カレンダー作りを行い、施設内に掲示をしたことで、利用者の意欲向上に繋がった。

	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者全員で共同作品を制作し、年に2回の世田谷区合同展覧会に出展した。 ・干支や桜など季節に合わせた創作物作りを行った。 ・ボランティアの協力でクリスマスリース等を作成した。 ・月に1回講師を招いて紙こより細工で籠や季節の置物などの製作を行った。
運動	<ul style="list-style-type: none"> ・全利用者が参加できるように補助具を作成し、ゴルフやボッチャ・テーブルテニス等を行った。 ・ストレッチプログラムの一つとして旗上げなどゲーム性のある物を取り入れ、楽しみつつ手足を動かすプログラムを提供した。 ・岡本の丘緑地や大蔵運動公園へ散歩に出かけた。
調理	<ul style="list-style-type: none"> ・感染防止対策を講じ、調理実習を11回実施した。 ・園芸活動で収穫した野菜を用い、双方の活動の充実を図った。 ・毎回振り返りを行い、次回の活動に活かすことができた。
レクリエーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア、実習生（学生）など外部の方と関わりを持てる活動を提供した。
園芸活動	<ul style="list-style-type: none"> ・夏と冬の2回、複数野菜の植え付け・水やり・収穫等を行った。 ・収穫物は調理実習で使用、もしくは持ち帰っていただいた。 ・野菜についての情報を提供・共有することで、やりがいを感じていただけるように工夫した。
個別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・個別活動の時間を提供することで、自分のやりたい活動を選択することが出来た。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・施設行事後にスライドショーで活動の振り返りを行った。 ・月に1回、活動場所の清掃を利用者と一緒に行った。 ・週1回、希望されていた利用者に入浴支援を行った。

【2】就労継続支援B型事業		定員25名
		現員22名（3月31日現在）
		年間稼働率69.6%（目標稼働率75%）
年間収入額	8,140,110円	（目標額 7,600,000円）
年間平均工賃月額	17,046円	（目標額 15,500円）
<ul style="list-style-type: none"> ・各部門とも売上が好調で、全体売上は前年度比123%だった。平均工賃も過去最高となった。 ・「沖縄フェア」を行い、喫茶と製品（物販）の売上増につながった。 		
製品販売	<ul style="list-style-type: none"> ・せんべいの売上が前年度比153%と好調だったことに加えアメニティの発注量が戻ったこともあり、売上は前年度比145%だった。 	
受託作業	<ul style="list-style-type: none"> ・再開した受託作業や施設での自転車販売会開催、作業単価の値上げなどにより、売上は前年度比106%だった。 	

喫茶事業	・ 6月から7月にかけて「沖縄フェア」を開催し売上を伸ばすことができた。売上は前年度比105%だった。
クラブ活動	・「調理クラブ」「レクリエーションクラブ」「パソコンクラブ」を行い、任意の17名が各クラブに所属し参加した。

【3】短期入所・日中一時支援事業 定員3名 現員3名（3月31日現在） 年間稼働率69%（目標稼働率65%）	
利用日数は延べ760日、稼働率は前年比105.5%でした。新規で6名が利用開始となりました。日中一時支援事業の利用はありませんでした。	
感染防止の取り組み	・居室等の消毒、換気を行った。 ・食事場所を分けることにより感染症予防を行った。
環境整備	・業者による居室・空調の掃除を実施した。
防災対策	・夜間の火災を想定した防災訓練を実施した。 ・業者による火災報知器の点検を実施した。

【4】保健	
例年同様、利用者・ご家族に多大なる協力を頂き、新型コロナウイルスをはじめとする感染症等の早期発見・予防に努めることが出来ました。毎年行っている玉川クリニックでの健康診断は予定通り行い、災害時薬の差し替えもほぼ遅れなく行えています。また緊急時の通院についても病院やご家族と連携をとり、必要に応じた対応をしました。	
健康管理	・体重・血圧計測、健康診断、嘱託医診察について定期的に実行した。活動場所の湿度・温度・換気対策をし、環境を整えた。
医療的支援	・緊急時の通院については、家族に相談し、必要に応じて病院と連絡調整し支援した。
嘱託医	・内科嘱託医：利用者・職員の診察や健康相談を行い、健康の維持増進に努めた。 ・整形外科嘱託医：利用者の運動機能のチェックや身体機能に関するアドバイスを受け、健康の維持増進に努めた。
専門職との連携	・理学療法士：利用者の身体評価を実施した。個別でのリハビリ相談も実施し、支援に活かした。職員の支援技術向上を目的とした勉強会も実施した。 ・作業療法士：作業時に於ける機能向上の指導や作業姿勢についての指導を実施した。新しい作業は、作業手順についてのアドバイスをもらった。 ・言語聴覚士：食事場面での摂食指導を実施し、介助技術向上や環境整備に活かした。 ・臨床心理士：10名の方に対応した。職員の支援方法の相談にも対応し、支援に活かした。

緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時対応用の看護サマリーの作成及び修正を行った。緊急時には報連相をスムーズに行い職員全体で対応した。 ・災害時の帰宅困難を想定し、3～6日分の内服薬の預かり、差し替え等の管理を行った。
職員の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病健診を実施し、結果は嘱託医に報告、それに基づいた健康管理を行った。
感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスをはじめとする様々な感染症に対応出来るよう、感染予防への意識を常に持つようになった。また勉強会等で知識を深め、手洗い・消毒・環境整備等の感染予防行動を徹底した。

【5】地域とのつながり

<p>新型コロナ感染症が5類に移行し、ボランティアをはじめ、近隣の施設や学校と直接交流を図る機会が増えました。また、施設公開行事は4年ぶりに地域の方と交流することが出来ました。</p>	
利用希望見学・実習の受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> ・見学15名、利用実習17名、うち4名が利用開始（予定含む）となった。 ・就労継続支援B型を希望していた方が、身体の問題から急遽、生活介護を希望したことを受け2月に実習を行ったケースがあった。
ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・感染者数が減少したことから、多くのボランティアの受け入れをすることができた。行事「ありがとうの日」にてボランティアを招待し直接感謝を伝えることができた。
地域へのアプローチ	<ul style="list-style-type: none"> ・施設公開行事は一般開放し開催。販売会への参加や、納品や買物への利用者参加を増やし、地域交流の機会を多く得ることができた。
職場体験や学校教育、学生の実習	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響も緩和され、施設や学校、関係機関との調整や対策等を行い、多くの実習等の受け入れを行うことができた。

行事・活動等

4月	入所式・事業計画説明会 利用者身体測定 日赤のつどい販売会 きっかけライブ 花みず木フェスティバル販売会
5月	オンブズパーソン 環境フェスタ販売会 親と子のつどい販売会 きっかけライブ 給食会議 緑化祭り販売会
6月	きっかけライブ イベント食(カレートッピング) オムニバス展 家族サロン ワクチン巡回接種 沖縄フェア(プースカフェ)
7月	きっかけライブ あすなろシアター 沖縄フェア(プースカフェ)
8月	きっかけライブ 給食会議 オンブズパーソン ふるさと区民祭り
9月	虐待防止所内研修 利用者健康診断 きっかけライブ Open the Door(施設公開行事) 家族サロン
10月	駒スポ2023販売会 日帰り旅行(就労B型) きっかけライブ イベント食(とんかつサボテン) みなみまつりミサンガ体験&販売会

1 1 月	日帰り旅行(生活介護) 給食会議 オンブズパーソン きっかけライブ ふれあいフェスタ販売会 自転車販売会 恵泉クリスマス勉強会 福社区民学会販売会 あすなろ会創作
1 2 月	きっかけライブ 恵泉クリスマス訪問 日帰り旅行(生活介護) 防災フェスタ販売会
1 月	イベント食(飲茶) 家族サロン きっかけライブ
2 月	ありがとうの日 オンブズパーソン 給食会議 きっかけライブ 虐待防止委員会 梅まつり販売会 いきいき文化祭販売会 フルーツ演奏会
3 月	花見弁当 自転車販売会 せせせマルシェ販売会 きっかけライブ

総務課

業務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・年次有給休暇を10日以上付与の職員は5日消化義務がある為、引き続き表にて管理した。 ・休憩時間の確保について職員によって偏りがあり課題が残った。 ・ノー残業デーを週1回実施し、職員に声掛けを行った。 ・会議資料を画面共有や事前にグループウェアで共有するなどペーパーレス化を推進した。 ・勤怠管理ソフトの導入を事務局と協力して行った。職員へ操作説明会を実施した。 	
施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ・職員用パソコンをリースで入れ替えを行った。 ・月1回職員による大掃除(クリーン大作戦)を引き続き実施。 ・電気ウォーマーテーブルの点検と修理を行った。 ・厨房機器の電磁調理機とブラストチラー、厨房用給湯機の入れ替えを行った。 ・給食用に配膳車を購入した。 ・トイレの詰まり除去や部品交換を実施した。 	
防災・警備	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回の防災訓練を実施した。 ・普通救命講習に10名が参加した。 	
研修	所内	虐待防止研修をグループワーク・個人ワークで実施。外部研修であった事例等をもとに普段の支援について振り返り、職員間で感想や意見共有した。
	外部	新入職員が増えてきたこともあり、キャリアパス対応の研修や職員の育成・定着に関する研修を受講し、働きやすい職場環境を目指した。
苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者、家族からの苦情処理案件はなかった。 ・近隣住民より自宅付近で挙動不審な利用者があると通報があった。 ・オンブズパーソンとの面談は年4回の実施となった。 	
委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメント委員会 (月1回) ・経費削減実行委員会 (2ヶ月に1回) ・虐待防止委員会 (年1回) 	

	・身体拘束適正化委員会 (年1回)
--	-------------------

給食	
委託業者：株式会社グリーンヘルスケアサービス	
栄養バランスとれた食事を(株)グリーンヘルスケアサービスに業務委託し提供した。	
食事提供	<ul style="list-style-type: none"> ・感染防止対策として、食堂では座席数や食事席の変更を実施した。 ・感染防止対策としてテーブルにクリア板を設置し、黙食推進した。
食事形態	<ul style="list-style-type: none"> ・常食、ソフト食、一口大、極きざみ食、お粥やアレルギー除去食の提供を行った。
イベント食	<ul style="list-style-type: none"> ・5月19日・10月17日「さぼてん」のどんかつ ・6月23日パスタセレクト ・1月26日飲茶 ・2月2日握り寿司イベント(ありがとうの日) ・3月27日花見弁当
行事食	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月季節に合わせたメニューを提供した。 ・「バスツアー」をテーマに全国各地の景勝地を巡りその土地の郷土料理や食材、名産品をお弁当にて提供した。
選択食	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週木曜日に実施した。事前に聴き取りを行った。
栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養基準など荷重平均栄養所要量を年1回算出した。 ・エネルギーは個々に算出し、その平均値を基準とした。 ・タンパク質はエネルギー比率の15～16%で算出した。 ・脂質はエネルギー比率の20～25%で算出した。 ・炭水化物はエネルギー比率の60%前後で算出した。 ・ビタミンやミネラルに関しては、「日本人の食事摂取基準」を基に算出した。
衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ・大量調理施設衛生管理マニュアルに基づいた厨房、食堂内の衛生管理を徹底した。 ・専門業者による害虫駆除を実施した。 ・事業委託している食事提供業者から衛生面での抜き打ち検査を実施した。(6月・11月)
調査等	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養メモ(月1回) ・嗜好調査(年1回) ・給食会議(年4回)

稼働率の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26		
現員数②	24	24	25	27	26	26	26	26	26	26	26	25	307	
稼働日数③	20	21	22	20	23	20	21	20	20	18	19	20	244	20.3
利用者延べ人数 ④ (①×③)	520	546	572	520	598	520	546	520	520	468	494	520	6,344	529
実利用者延べ人数 ⑤	375	356	398	396	452	415	440	418	402	376	392	382	4,802	400
稼働率 (⑤/④)	72.1%	65.2%	69.6%	76.2%	75.6%	79.8%	80.6%	80.4%	77.3%	80.3%	79.4%	73.5%		75.7%

就労継続B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25		
現員数②	22	22	22	22	22	23	23	23	23	23	23	22	270	
稼働日数③	21	24	22	20	23	20	23	22	21	18	21	22	257	21.4
利用者延べ人数 ④ (①×③)	525	600	550	500	575	500	575	550	525	450	525	550	6,425	535
実利用者延べ人数 ⑤	371	368	350	364	380	379	408	400	394	343	354	363	4,474	373
稼働率 (⑤/④)	70.7%	61.3%	63.6%	72.8%	66.1%	75.8%	71.0%	72.7%	75.0%	76.2%	67.4%	66.0%		69.6%

短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
稼働日数②	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
利用者延べ人数 ③ (①×②)	90	93	90	93	93	90	93	90	93	93	87	93	1,098	92
実利用者延べ人数 ④	62	57	68	63	64	69	67	67	64	62	53	64	760	63
月稼働率 (④/③)	68.9%	61.3%	75.6%	67.7%	68.8%	76.7%	72.0%	74.4%	68.8%	66.7%	60.9%	68.8%		69.2%

日中ショート	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
延べ利用人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼働日数①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月稼働率 (①÷ 暦日数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%

在籍者の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	3	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6
退所	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	4
月末在籍	男	14	14	14	15	14	14	14	14	14	14	14	169
	女	10	10	11	12	12	12	12	12	12	12	11	138
	合計	24	24	25	27	26	26	26	26	26	26	25	307

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	男	18	特別支援学校から
4/1	男	18	特別支援学校から
4/1	男	18	特別支援学校から
6/1	女	61	在宅から
7/1	男	52	他施設から移行
7/18	女	52	在宅から

退所			
月日	性別	年齢	事由
4/5	男	61	他施設へ移行
4/28	男	70	死亡
8/31	男	66	介護保険移行
3/8	女	52	他施設へ移行

就労継続支援B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
退所	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
月末在籍	男	18	17	17	17	17	17	17	17	17	17	16	204
	女	4	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	66
	合計	22	22	22	22	22	23	23	23	23	23	22	270

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	男	18	特別支援学校から
4/1	男	18	特別支援学校から
5/8	女	61	在宅から
9/1	女	32	在宅から

退所			
月日	性別	年齢	事由
5/9	男	72	介護保険移行
3/11	男	19	在宅

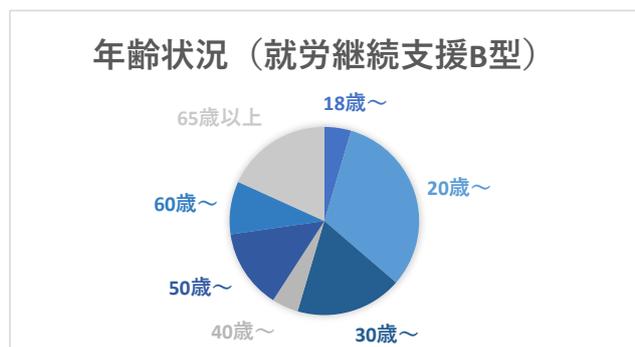
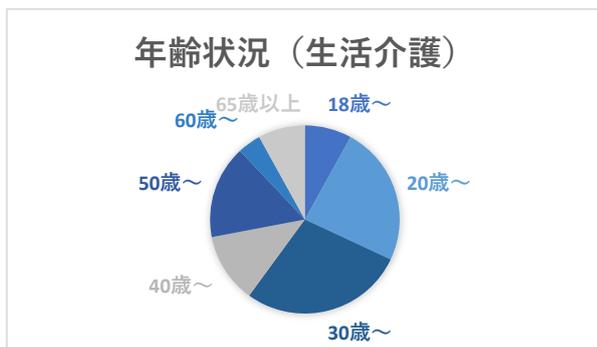
年齢状況 (3月末日現在)

生活介護

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	2	2	4	2	3	0	2	15	40.3
女	0	4	3	1	1	1	0	10	36.1
合計	2	6	7	3	4	1	2	25	38.2

就労継続支援B型

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	1	5	3	1	3	0	3	16	41.5
女	0	2	1	0	0	2	1	6	46.8
合計	1	7	4	1	3	2	4	22	42.9



障害程度区分

生活介護

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	8	1	5	0	0	0	0	14	5.2
女	6	3	1	0	1	0	0	11	5.2
合計	14	4	6	0	1	0	0	25	5.2

短期入所

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	6	5	4	3	3	0	0	21	4.4
女	3	4	2	0	0	0	0	9	5.1
合計	9	9	6	3	3	0	0	30	4.6

障害等級

生活介護

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	6	1	0	0	0	0	7
女	4	2	1	0	0	0	7
合計	10	3	1	0	0	0	14
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	1	5	3	3	12		
女	1	1	1	2	5		
合計	2	6	4	5	17		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	1	1	2			
女	2	1	0	3			
合計	2	2	1	5			

就労継続支援B型

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	0	3	0	0	1	2	6
女	2	1	2	0	0	0	5
合計	2	4	2	0	1	2	11
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	0	4	4	3	11		
女	0	2	1	1	4		
合計	0	6	5	4	15		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	1	3	0	4			
女	0	1	0	1			
合計	1	4	0	5			

障害別状況

生活介護

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	7	7	14
知的障害	12	5	17
精神障害	2	3	5
発達障害	2	1	3
高次脳機能障害	0	1	1
難病	3	3	6
合計	26	20	46

就労継続支援B型

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	5	5	10
知的発達障害	10	4	14
精神障害	3	1	4
発達障害	3	1	4
高次脳機能障害	3	2	5
難病	2	1	3
合計	26	14	40

年金等受給状況

生活介護

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	4	5	9
障害基礎年金 2級	5	2	7
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	5	4	9
申請中	0	0	0
合計	14	11	25

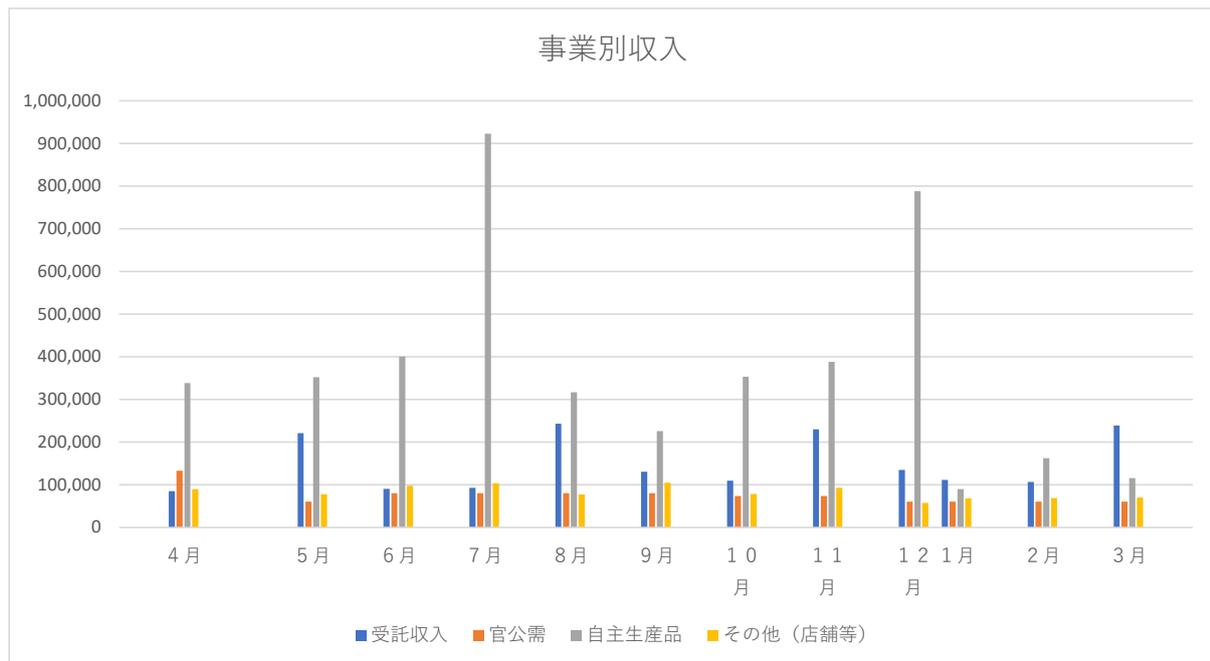
就労継続支援B型

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	2	3	5
障害基礎年金 2級	10	2	12
障害厚生年金	1	0	1
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	3	1	4
申請中	0	0	0
合計	16	6	22

事業別収入

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
受託収入	84,925	221,308	90,309	92,762	243,504	130,758	863,566	84.1%
官公需	132,972	60,372	80,172	80,172	80,172	80,172	514,032	106.1%
自主生産品	338,350	352,250	400,650	922,689	316,700	226,100	2,556,739	131.4%
その他(店舗等)	89,850	77,870	97,590	103,980	77,280	104,800	551,370	110.9%
合計	646,097	711,800	668,721	1,199,603	717,656	541,830	4,485,707	113.2%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
受託収入	109,879	230,021	134,627	111,330	106,641	239,084	1,795,148	1,797,311	106.1%
官公需	73,572	73,572	60,372	60,372	60,372	60,397	902,689	902,689	100.7%
自主生産品	353,200	388,084	788,130	89,740	162,140	115,860	4,453,893	3,900,000	145.0%
その他(店舗等)	78,770	93,090	57,430	68,380	68,950	70,390	988,380	1,000,000	104.9%
合計	615,421	784,767	1,040,559	329,822	398,103	485,731	8,140,110	7,600,000	123.3%

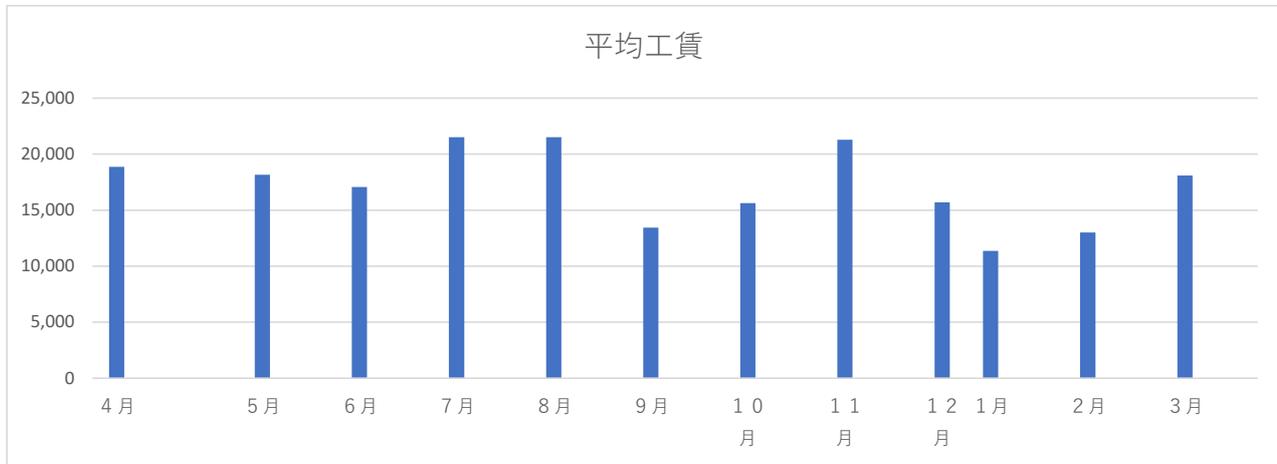


工賃・分配金

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
総支給額	396,436	363,132	358,425	451,638	430,413	295,628	2,295,672	109.7%
支給人数	21	20	21	21	20	22	125	
平均工賃	18,878	18,157	17,068	21,507	21,521	13,438	18,365	102.7%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
総支給額	344,021	489,379	361,309	261,552	298,946	398,198	4,449,077	409,200	118.1%
支給人数	22	23	23	23	23	22	261		
平均工賃	15,637	21,277	15,709	11,372	12,998	18,100	17,046	15,500	

※年平均月額工賃



利用実習受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	2	3	1	1	3	3	0	0	1	1	0	15
日数	0	7	10	3	3	9	9	0	0	5	1	0	47
延べ人数	0	7	10	3	3	9	9	0	0	5	1	0	47

ボランティア受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	7	8	3	22	5	4	6	12	8	5	7	5	92
日数	12	14	9	10	10	11	17	9	12	9	9	9	131
延べ人数	19	18	9	28	11	12	20	17	17	11	11	11	184

教育機関（地域中学・高校）体験・実習・講義

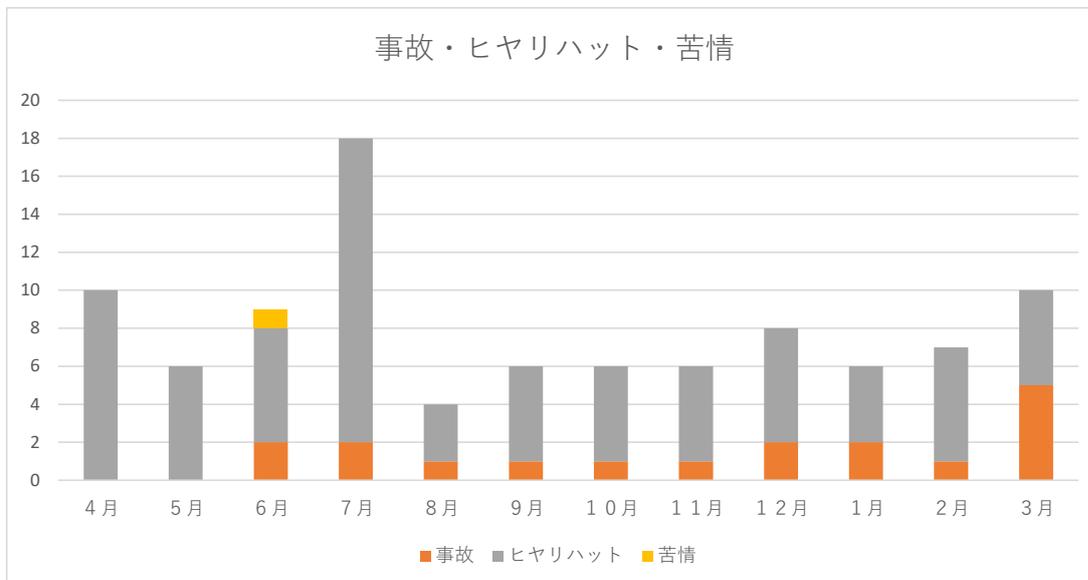
区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	2	5	0	4	0	0	6	17
日数	0	0	0	0	0	3	2	0	1	0	0	2	8
延べ人数	0	0	0	0	0	6	10	0	4	0	0	12	32

資格取得等実習生受け入れ

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
社会福祉士	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護福祉士	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保育士	人数	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	4
	日数	0	0	0	0	33	14	0	0	0	0	0	0	47
	延べ人数	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	4
介護等体験	人数	0	0	0	0	4	3	5	3	0	0	0	0	15
	日数	0	0	0	0	20	15	25	15	0	0	0	0	75
	延べ人数	0	0	0	0	4	3	5	3	0	0	0	0	15
医療機関・公務員	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガイドヘルパー・その他	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事故・ヒヤリハット・苦情

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故		0	0	2	2	1	1	1	1	2	2	1	5	18
ヒヤリハット		10	6	6	16	3	5	5	5	6	4	6	5	77
苦情		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1



保守点検

エレベータ	月2回	セコム（日立ビルシステム）リモート月1回、 現地点検年4回、法定点検年1回
電気設備	月1回	関東電気保安協会
自動扉	年3回	セコム（寺岡オートドアシステム株式会社）
防火設備	年1回	セコム
空調設備	年2回	セコム
換気扇清掃	年2回	セコム
庁舎日常清掃	週3回	セコム
庁舎窓清掃	年4回	セコム
害虫駆除	年3回	セコム
建築設備点検	年1回	セコム
植栽手入れ	年2回	グリーンハート
消防設備点検	年2回	セコム（内、法定点検1回）
パソコンメンテナンス	月1回	日本流通ソフト

修繕および施設整備

実施月日	内容	業者
7/7	1階空調の点検・清掃	ダイキンエアテクノ(株)
7/14	厨房機器スチームコンベクションオープン軟水器カートリッジ交換	ニチワ電機
7/14	厨房食器洗浄機の給水接続作業	ホシザキ
7/20、24、27、8/4、8/8	3階厨房空調と室外機の点検・修理	ダイキンエアテクノ(株)、三菱電機
8/2	1階玄関自動ドアの点検	寺岡オートドアシステム(株)
9/7	3階食堂空調の点検・清掃	三菱電機
9/9	厨房用給湯機の入替え	ダイキンエアテクノ(株)
9/21	厨房食器洗浄機の給水再接続作業	ホシザキ
9/29	厨房用給湯機の入替えに伴うホースの再交換	ダイキンエアテクノ(株)
10/11	電気ウォーマーテーブルの水漏れ、漏電の点検・修理	ニチワ電機
11/2	厨房用電磁調理器の入替え	ホシザキ
12/7、8	3F食堂前手洗い場の水漏れ点検・詰まり除去	(株)クラシアン
2/21	3F多目的トイレの点検・部品取替え	(株)クラシアン
3/8	厨房機器プラスチックラー・架台の入替え、配膳車の購入	マルゼン
3/11	3F多目的トイレの詰まり除去	(株)クラシアン

防災訓練

実施月日	内容
4月26日	避難訓練
5月31日	避難訓練
7月31日	避難訓練
8月25日	効果訓練、消火訓練
9月25日	夜間想定避難訓練
10月27日	防災クイズ
11月9日	災害時BCP対応訓練
12月25日	総合訓練
1月29日	総合訓練
3月25日	通報、消火訓練

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
4/27	新任職員研修	法人	伊藤・栞原
5/17、5/18	チームリーダー研修	東京都福祉人材センター研修室	仲里
6/2、5	ガイドライン研修	法人	常勤職員、倉持、蒲地、新井、河野
6/1～7/20	令和5年度 はじめて社会福祉を学ぶ福祉職員のためのスタートアップ研修	東京都福祉人材センター研修室	栞原
7/5	防火管理講習	成城消防署	河村
7/5、7/6	福祉職員キャリアパス対応生涯研修 令和5年度初任者研修（新卒）	東京都福祉人材センター研修室	栞原
7/4、7/10～14	令和5年度労働基準法等に関する研修 ～福祉事業所経営に求められる労務管理とは～	東京都福祉人材センター研修室	石黒・佐藤
7/19	自閉症の方々と関わるための基本 ～行動障害の支援の前におきたい問題解決ではない支援～	都通研	小林
7/19	リーダー研修	法人	常勤職員（小林除く）
7/26、7/27	福祉職員キャリアパス対応生涯研修 令和5年度初任者研修（既卒）	東京都福祉人材センター研修室	伊藤（亮）
7/25、8/4	令和5年度東京都強度行動障害支援者養成研修（基礎）	東京都福祉保健財団	本田
8/22、8/23	福祉職員キャリアパス対応生涯研修 令和5年度中堅職員研修	東京都福祉人材センター研修室	本田
7/25～8/18、8/23	令和5年度東京都虐待防止・権利擁護研修（管理者コース）	東京都福祉保健財団	石黒
8/29	社会福祉事業従事者人権研修（Ⅰ）	東京都福祉保健局	小林・佐藤
9/7	社会福祉事業従事者人権研修（Ⅰ）	東京都福祉保健局	伊藤（亮）
7/25～9/12	令和5年度第11回新任職員の定着・育成入門研修 ～担当者任せにせず、組織の課題を整理しよう～	東京都福祉人材センター研修室	真野・奥田・櫻井・本田
9/13、14、9/29	令和5年度東京都強度行動障害支援者養成研修（基礎）	東京都福祉保健財団	真野
9/16	管理職研修	法人	河村・石黒
10/11、12	防火・防災管理新規講習	東京消防庁	真野
10/19、11/17	令和5年度東京都強度行動障害支援者養成研修（基礎）	東京都福祉保健財団	小林
11/1～8、12/11、12/12	令和5年度第2回東京都サービス管理責任者基礎研修	総合健康推進財団 関東支部	島田
2/7	令和5年度公正採用選考人権啓発推進員研修会	ハローワーク渋谷	河村
3/15、18、21、25、27、31	ガイドライン研修	法人	武部、松田、山根、渡辺、稲見、石原、廣田、伊藤（美）

職員配置

生活介護

職員 26名（常勤 10名 非常勤 8名 嘱託・専門職 8名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職 兼務
	専従	兼務	専従	兼務	
施設長（サービス管理責任者）		0.4			
事務員					
生活支援員	10.0		2.8	0.4	
看護師			1.1		
管理栄養士				0.1	
整形外科医					0.1
内科医					0.1
理学療法士					0.1
作業療法士					0.1
言語聴覚士					0.1
臨床心理士					0.2
カウンセラー					0.1

就労継続支援B型

職員 14名 (常勤 3名 非常勤 2名 嘱託・専門職 8名)

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長 (サービス管理責任者)		0.4			
生活支援員	1.0		0.9		
就労支援員					
職業指導員	1.0				
目標工賃達成指導員	1.0				
看護師					
管理栄養士				0.1	
整形外科医					0.1
内科医					0.1
理学療法士					0.1
作業療法士					0.1
言語聴覚士					0.2
臨床心理士					0.1
カウンセラー					0.1

短期入所

職員 14名 (常勤 11名 非常勤 3名 嘱託・専門職 0名)

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長 (サービス管理責任者)		0.1			
生活支援員		1.2	0.6	0.8	
看護師					
管理栄養士				0.1	

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	1	1
社会福祉士	2	1
介護福祉士	5	7
精神保健福祉士	0	0
社会福祉主事	0	1
保育士	2	2
看護師	2	2
管理栄養士・栄養士	1	1
介護支援専門員	0	0
防火管理者	3	3
相談支援専門員	4	0
衛生管理者	0	0

職員人事異動

月日	氏名	形態	事由
4/1	真野 陽介	常勤支援員	岡本福祉作業ホームから異動・昇格
4/1	伊藤 亮太	常勤支援員	入職
4/1	栞原 剛士	常勤支援員	入職
5/15	船迫 剛史	常勤支援員	退職
9/8	栞原 剛士	常勤支援員	退職
9/30	池田 征怜仁	常勤支援員	退職
10/1	野口 竜一	常勤支援員	入職
10/1	堀金 謙司	常勤支援員	入職

業務委託等

給食調理	グリーンヘルスケアサービス
利用者送迎	宮園自動車、平成エンタープライズ
会計指導	福祉会計サービスセンター
医療機関	日産厚生会玉川病院、玉川クリニック
庁舎清掃	セコム
機械警備	セコム
植栽手入れ	グリーン・ハート
ゴミ処理	藤ビルメンテナンス
専門職派遣	世田谷区保健センター

2023年度
日の出舎
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

3 日の出舎

コロナが5類になり、世間の動きもほぼコロナ前に戻ったこともあり、外出や各行事などを、注意はしながらも再開することができました。中でも納涼祭とクリスマス会を規模は少し縮小しつつも行ったことと、日帰り旅行で利用者を久しぶりの遠出にお連れできたことはとても大きかったと思います。一方で、職員募集をしてもなかなか応募がなく、必要とする職員数を確保することができなかったことは、翌年度に課題として残してしまいました。そんな中で、少ない人数でも、お互い助け合いながら利用者のために支援をしてくれた各職員には敬意と感謝を表したいと思います。

2023年度経営目標に対する取組

入所者は外出のニーズがとても高いため、職員が1対1で付き添う買い物外出をほぼ毎日実施した。また、コロナが5類に移行したのを受け、職員の付き添いを伴わない外出をご家族の支援や介助付き介護タクシーを利用する条件の下で解除した。
集団での外出は大型バスを利用した日帰り旅行を再開したほか、日の出舎作品展、アートフェスタ、町民文化祭への見学、初詣を実施した。3月の花見外出は桜の開花に合わせ4月に延期した。
ドライブ外出を兼ねた地域パトロール活動を月2～3回の頻度で実施した。利用者に役割意識を持っていただくように心がけ、通所者は自動販売機周りの清掃をしてから出かけた。
利用者の個別の希望に沿った外出（夢活動）は、ようやく1件実現にこぎつけることができた。利用者本人の入院により実施できなかったものの、マニュアルを整備することができ、次年度につながる成果があった。
利用者の日常生活動作（ADL）維持のため、入所者については医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、支援員で情報を共有し、個別の運動プログラムとして実施したが、利用者の意欲低下と職員体制上の都合から、積極的に実施できたとは言い難い。 通所者は毎日昼食後に食後の運動として散歩やストレッチを行った。
利用者に体を動かしてもらいながら楽しみを提供する目的でミニ運動会（玉入れ）を行った。車いすの利用者でもできるように職員が工夫し、競技に参加する利用者、応援に徹する利用者、皆が楽しめる運動会となった。

支 援 課

【1】施設入所支援	定員45名 現員44名（3月31日現在） 年間稼働率96.0%（目標稼働率95%）
総評	転倒によるケガや骨折、誤嚥性肺炎による入院が増えたほか、認知面の低下がみられる利用者もおり、昨年度同様、高齢化と向き合う1年となった。 1名の方が入所され、2名の利用者が逝去のため退所された。 税申告等の事務手続き作業をケース担当職員業務から支援事務担当職員への移

行を進めた。	
入浴	男女とも週3回実施。第3水曜日は入浴無し（会議の日）とし、翌日に振り替えて実施した。また冬期休暇中は職員体制上の都合で週2回とした。
金銭管理	入所者の4分の3が預かり金管理サービスを利用した。自己管理が難しくなっている方が増えている。
通院支援	職員の支援による通院の範囲を半径5km圏内とし、範囲を超える通院はご家族に依頼した。急な不調による臨時通院が多く、昨年度より支援回数が増えた。
個別外出	計画的に実施できた。利用者の希望は近隣のショッピングモールへの買い物がほとんどだったが、ドライブなどの希望にも応じた。
運動・リハビリ	利用者の意欲低下もあるが職員体制上の都合で1対1での対応が難しい日があり、一人当たり週1回の実施はできなかった。「運動」と聞くと抵抗感を示す利用者もいるため、気分転換も兼ねた近隣への散歩を積極的に実施した。
大掃除	第4水曜日を大掃除の日とし、年間計画を立てて共有部分の清掃を行った。利用者の居室は基本のご自身で行っていただき、共有部分清掃後に職員が手伝う形とした。
利用者と向き合う日	第3水曜日の午前中に時間を設け、常勤支援員が担当利用者と対話を持つ時間とした。
余暇活動	エアロビクス月2回、カラオケ月3回、映画月1回、聖書クラブ月1回実施した。エアロビクスの時間ではボッチャも行い、チームを結成して日の出町の大会に出場した。また、町民文化祭への見学や初詣、お花見外出を実施した。コロナ禍により中止していたコーラスクラブを再開したものの、利用者の参加率も低く、意欲的な活動が望めないことから廃止することとなった。

<p>【2】生活介護事業 定員55名 現員50名（3月31日現在） 年間稼働率82.8%（目標稼働率90%）</p>
<p>総評</p> <p>年度前半は作品展に展示する個人の作品作りをメインに取り組み、年度後半はアートフェスタに展示する共同制作をメインに取り組んだ。作品展、アートフェスタとも外出支援を兼ねて利用者が見学に行った。</p> <p>書道や手芸のボランティアさんが定期的に訪問してくださるようになり、利用者の趣味や活動の幅が広がった。また、ボランティア団体による大正琴演奏会やマジックショーも開催し、良いひと時となった。</p> <p>活動に参加しないで居室にこもる入所者が一定数いるが、居室巡回を強化して安全確保に努めたほか、朝の会や利用者会だけでも出席していただくよう声掛けを行った。10月より理学療法士・言語聴覚士に加え、作業療法士も来てくださるようになり、運動やリハビリの幅が広がることが期待される。</p>

通所者については1名の新規利用者、1名の退所者があった。また、特別支援学校の学生の体験利用があったが利用希望には至らなかった。	
朝の会	毎日活動前に実施し、1日の予定や職員の勤務等の情報提供や体操を行った。大掃除や感染症予防のためデイルームでの活動がない時は放送で予定等をお伝えした。
利用者会	利用者より挙げた要望及び課題について利用者主体で話し合っていた。決定事項は皆で守るよう職員が支援し、翌月の会議で振り返りを行った。利用者からの要望に関しては日の出舎会議にて検討し、翌月の会議で報告した。会議の内容はグループウェアを活用して職員間で共有した。
いちごトークデー	通所者を対象に、職員と個別に関わりを持ちたいという利用者のニーズに対応するため、15分間のトークタイムと位置づけ実施した。
創作活動	塗り絵、貼り絵、絵画、書道、陶芸、手芸などを行った。書道、陶芸、手芸はボランティアさんとの交流で意欲的に取り組むことができ、塗り絵はコンテストへ応募や行事のポスター制作も行い、モチベーションアップにつながった。創作活動で制作した作品は日の出舎作品展や町民文化祭、アートフェスタで展示した。
学習	ドリルやパズル、読書など、利用者個々の希望に沿って取り組んでいた。
ゲーム	週1回のペースでボードゲームやトランプなどを行った。
生産活動	軽作業などはなかったため、自動販売機ゴミ箱周りの清掃作業を行った。
農園芸	ジャガイモを植え付け、散歩などで少しずつその成長を見守った。芋掘りも暑い中意欲的に行い、たくさんのジャガイモが収穫できた。収穫したジャガイモは納涼祭でじゃがバターにして提供したり、収穫祭でコロケを作り皆で味わった。また草花や球根などを植え付け、水やりをし、花を咲かせる喜びができた。
運動	毎日の朝の会では言語聴覚士が監修、出演した動画による口腔体操と市販のDVDによる音楽体操をベースに、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の来舎日には専門職による体操を実施した。 通所者は毎日昼食後に散歩を実施したほか、週間プログラムに沿ってストレッチ等の運動も行った。 また、初の試みとしてミニ運動会を実施し、玉入れを行った。 ※入所者の運動については施設入所支援のほうに記載
地域パトロール	近隣の小学校の下校時刻に合わせて外出し、下校する児童の見守りを行うことを目的に、ドライブを兼ねて実施した。
演奏会	6月にボランティアさんによるマジックショーと大正琴の演奏会を行った。
夢活動	実家のある長野県に行きたいとの要望を実現するため、マニ

	ユアル（ルール）の整備を行った。ご家族や介護タクシー業者への連絡調整等ケース担当が尽力したが、行く直前になって利用者本人が入院してしまい、実現には至らなかった。
日帰り旅行	4月と10月、11月に実施した。4月は前年度の計画分となるが、昭和記念公園、ららぽーと立川立飛、新江ノ島水族館の中から利用者自身で行きたいところを選んでいただいた。 10月、11月は大型バスを利用し、静岡県の時之栖で昼食を摂り、伊豆三津シーパラダイスで見学、買い物という行程を4グループに分かれて実施した。

【3】短期入所事業	定員2名 現員1名（3月31日現在） 年間稼働率66.2%（目標稼働率60%）
総評	2023年度は4名の新規利用者を受け入れた。4名のうち1名は入所希望があり調整中。3名は継続利用につながっているが、全介助の利用者がいるため勤務調整のうえ対応している。 2022年8月より1名の緊急利用を受け入れていたが、2023年12月で利用を終了している。
緊急利用の受入	3月に主介護者の入院による緊急受け入れが1件あった。相談支援事業所と連携を取り、主介護者の体調がある程度回復するまでのご利用となった。
感染症対策	利用前の健康状態を把握したうえで、利用中の生活は入所者に準じた対応を行った。
個別対応	2名の利用者に対し給食の個別対応を実施した。（1名は極端な偏食によるできる範囲での対応、1名は低栄養予防のための対応）

行事・活動等	
毎月	利用者会 入所者個別外出 エアロビクス 映画 カラオケ 聖書クラブ 出張美容 地域パトロール（入所者・通所者） PT診療・OT診療・ST診療 買物代行 いちごトークデー 利用者と向き合う日 大掃除 日の出舎会議 個別支援会議 リスクマネジメント委員会
4月	お花見給食 入所者日帰り旅行（2022年度計画分） 書道ボランティア・手芸ボランティア
5月	書道ボランティア・手芸ボランティア
6月	書道ボランティア・手芸ボランティア マジックショー・大正琴演奏会 ジャガイモ堀り ボッチャひのでちゃんカップ オンブズパーソン
7月	コーラスクラブ 書道ボランティア・手芸ボランティア・陶芸ボランティア おむつりハパン勉強会

8月	日の出町町議会議員選挙不在者投票 日の出舎作品展 書道ボランティア・手芸ボランティア・陶芸ボランティア 納涼祭 オンブズパーソン
9月	コーラスクラブ 手芸ボランティア 第三者評価利用者調査 第三自治会秋祭り
10月	コーラスクラブ 手芸ボランティア・陶芸ボランティア 日帰り旅行 オンブズパーソン 収穫祭（コロッケづくり）
11月	コーラスクラブ 町民文化祭 書道ボランティア・手芸ボランティア 日帰り旅行 眠りスキャン勉強会
12月	アートフェスタ見学外出（入所者） コーラスクラブ 手芸ボランティア・陶芸ボランティア クリスマス会 年納め会 ゆず湯
1月	初詣 手芸ボランティア・陶芸ボランティア コーラスクラブ ミニ運動会
2月	書道ボランティア・手芸ボランティア
3月	第三者評価結果報告会 次年度事業計画説明会

日の出舎（生活介護・入所支援・短期入所）

末日現在

稼働率の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55		
現員数②	51	51	50	50	50	51	51	50	51	51	51	51	608	50.7
稼働日数③	22	23	22	23	23	22	23	22	23	21	21	23	268	22.3
利用者延べ人数④ (①×③)	1,210	1,265	1,210	1,265	1,265	1,210	1,265	1,210	1,265	1,155	1,155	1,265	14,740	1,228
実利用者延べ人数⑤	1,013	1,069	1,026	1,060	1,076	990	1,015	936	1,028	949	988	1,057	12,207	1,017
稼働率 (⑤/④)	83.7%	84.5%	84.8%	83.8%	85.1%	81.8%	80.2%	77.4%	81.3%	82.2%	85.5%	83.6%		82.8%

入所支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45		
現員数②	45	45	44	44	44	44	44	44	45	45	45	45	534	44.5
稼働日数③	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	30.5
利用者延べ人数④ (①×③)	1,350	1,395	1,350	1,395	1,395	1,350	1,395	1,350	1,395	1,395	1,305	1,395	16,470	1,373
実利用者延べ人数⑤	1,320	1,364	1,320	1,358	1,364	1,289	1,288	1,209	1,320	1,332	1,291	1,360	15,815	1,318
稼働率 (⑤/④)	97.8%	97.8%	97.8%	97.3%	97.8%	95.5%	92.3%	89.6%	94.6%	95.5%	98.9%	97.5%		96.0%

短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
稼働日数②	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	30.5
利用者延べ人数③ (①×②)	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	58	62	732	61
実利用者延べ人数④	52	62	59	75	82	60	65	57	42	33	40	44	671	56
稼働率 (④/③)	86.7%	100.0%	98.3%	121.0%	132.3%	100.0%	104.8%	95.0%	67.7%	53.2%	69.0%	71.0%		91.7%

在籍者の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
退所	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3
月末在籍	男	36	35	35	35	35	36	36	35	36	36	35	
	女	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	
	合計	51	50	50	50	50	51	51	50	51	51	50	

入所			
月日	性別	年齢	事由
9/4	男	25	他の生活介護事業所より
12/1	男	62	就労日の出舎より

退所			
月日	性別	年齢	事由
5/19	男	66	逝去
10/31	男	32	他の生活介護事業所へ
3/21	男	76	逝去

入所支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
退所	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
月末在籍	男	31	30	30	30	30	30	30	31	31	31	30	
	女	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	
	合計	45	44	44	44	44	44	44	44	45	45	44	

入所			
月日	性別	年齢	事由
12/1	男	62	GHのぞみより

退所			
月日	性別	年齢	事由
5/19	男	66	逝去
3/21	男	76	逝去

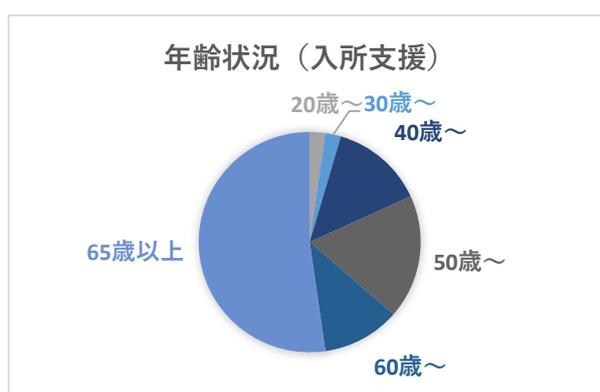
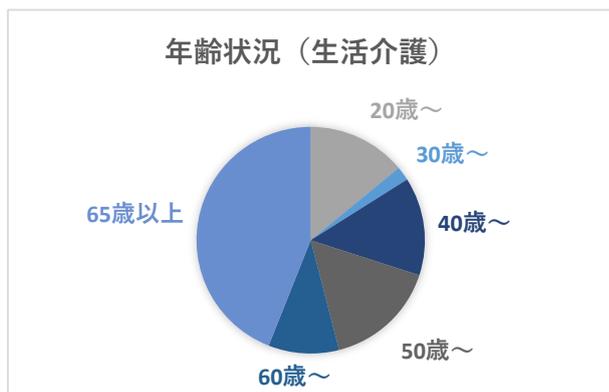
年齢状況（3月末日現在）

生活介護

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	6	1	4	5	2	17	35	57.1
女	0	1	0	3	3	3	5	15	58.3
合計	0	7	1	7	8	5	22	50	57.5

入所支援

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	1	1	3	5	2	18	30	62.9
女	0	0	0	3	3	3	5	14	60.6
合計	0	1	1	6	8	5	23	44	62.2



障害支援区分

生活介護

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	13	16	6	0	0	0	0	35	5.2
女	4	10	1	0	0	0	0	15	5.2
合計	17	26	7	0	0	0	0	50	5.2

入所支援

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	9	16	5	0	0	0	0	30	5.1
女	3	10	1	0	0	0	0	14	5.1
合計	12	26	6	0	0	0	0	44	5.1

障害等級

生活介護

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	17	15	2	0	0	0	34
女	9	3	2	1	0	0	15
合計	26	18	4	1	0	0	49
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	1	5	4	5	15		
女	0	0	1	3	4		
合計	1	5	5	8	19		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	0	0	0			
女	0	1	1	2			
合計	0	1	1	2			

入所支援

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	16	13	1	0	0	0	30
女	8	3	2	1	0	0	14
合計	24	16	3	1	0	0	44
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	1	2	3	5	11		
女	0	0	1	3	4		
合計	1	2	4	8	15		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	0	0	0			
女	0	1	1	2			
合計	0	1	1	2			

障害別状況

生活介護

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	34	15	49
知的障害	15	4	19
精神障害	0	2	2
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	5	3	8
難病	2	3	5
合計	56	27	83

入所支援

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	30	14	44
知的障害	11	4	15
精神障害	0	2	2
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	5	3	8
難病	2	3	5
合計	48	26	74

個別支援

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
通院支援	人数	26	26	34	31	20	28	29	24	25	20	23	24	310	26
	回数	51	41	53	66	41	51	51	43	47	44	37	44	569	47
入浴支援	人数	44	44	44	44	44	44	44	42	43	44	45	45	527	44
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	31
外出支援	人数	21	18	29	19	39	18	40	29	21	22	20	18	294	25
	回数	21	18	29	19	39	18	16	11	17	22	20	18	248	21

年金等受給状況

生活介護

※併給有り

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	19	9	28
障害基礎年金 2級	6	3	9
障害厚生年金	6	1	7
その他の年金	1	1	2
生活保護	3	2	5
無受給	3	1	4
合計	38	17	55

入所支援

※併給有り

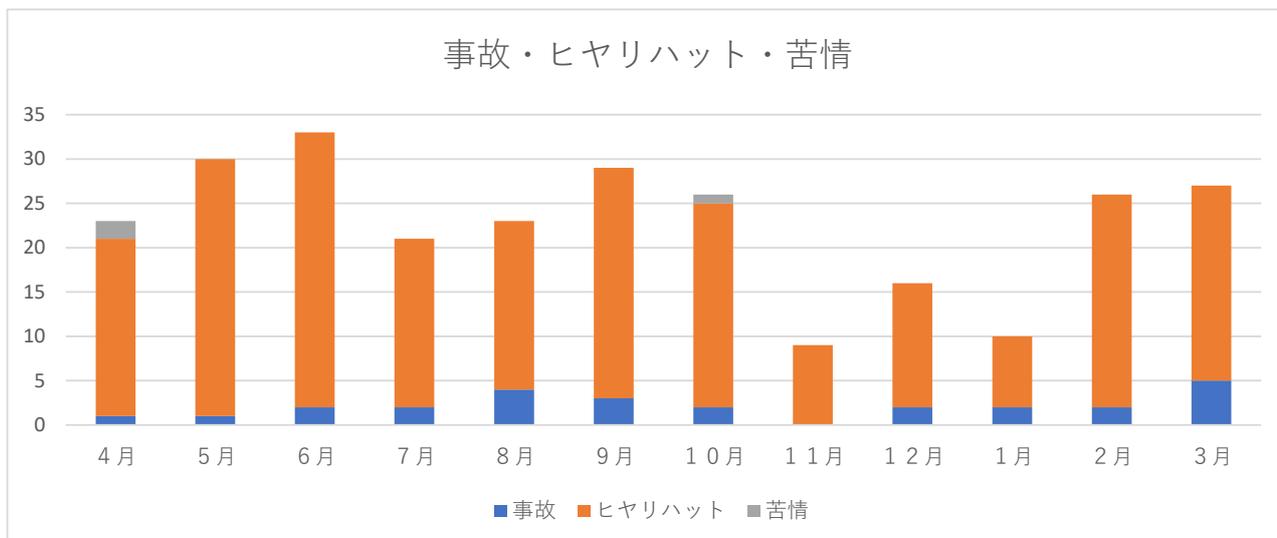
区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	14	8	22
障害基礎年金 2級	5	3	8
障害厚生年金	6	1	7
その他の年金	1	1	2
生活保護	3	2	5
無受給	3	1	4
合計	32	16	48

利用実習受け入れ

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	人数		0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0
日数		0	0	0	1	4	0	2	0	0	0	0	0	7
延べ人数		0	0	0	1	4	0	2	0	0	0	0	0	7

事故・ヒヤリハット・苦情

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故	1	1	2	2	4	3	2	0	2	2	2	5	26
ヒヤリハット	20	29	31	19	19	26	23	9	14	8	24	22	244
苦情	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3



研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
4/27	新任職員研修	泉会	米持・アイン・川久保
4/27	新任職員研修	泉会	杉田・箭内・真宮・平
6/22	特定給食施設栄養管理講習会	西多摩保健所	大河
7/4	労働基準法に関する研修	社会福祉協議会	鈴木昂
7/6.9/12	エリア内研修	泉会	有田
7/12.13.14	法人広域交換研修	泉会	柳田
7/22	ダウン症の理解と支援についての学習会	秋川流域生活支援ネットワーク	真宮
7/26	てんかん基礎講座	日本てんかん協会	鈴木聖子
7/26.27	初任者研修	社会福祉協議会	松本・アイン
7/31.8/1	エリア内研修	泉会	宮武
8/7.8	初任者研修	社会福祉協議会	米持・箭内
8/14	てんかん基礎講座	日本てんかん協会	宮武
8/18	てんかん基礎講座	日本てんかん協会	杉崎
8/24	摂食嚥下障害の基礎知識	西多摩リハビリテーション支援センター	大河
8/28.29	中堅職員研修	社会福祉協議会	宮武
9/8	メンタルヘルス講習会	ソウェルクラブ	上實
9/11	カスタマーハラスメント講習会	ソウェルクラブ	小山
9/14.15	中堅職員研修	社会福祉協議会	上實・有田
9/14.15	サービス管理責任者基礎研修	総合健康推進財団	杉崎
9/28	サービス管理責任者更新研修	総合健康推進財団	高橋洋郎
10/2	サービス管理責任者更新研修	総合健康推進財団	大河
10/5	サービス管理責任者更新研修	総合健康推進財団	三上
10/5.10/6	管理職研修	社会福祉協議会	落合
10/23	安全運転管理者講習	東京都交通安全協会	高橋洋郎
11/2-11/6	社会福祉施設長資格認定講習課程	社会福祉協議会	大河
11/7.11/8	初任者研修	社会福祉協議会	川久保・杉田
11/21	特定給食施設栄養管理講習会	西多摩福祉事務所	大河
11/30	東京都障害者短期入所事業説明会	福祉保健財団	高橋健輔
1/11	特定給食施設栄養管理講習会	西多摩福祉事務所	大河
2/1	リハビリテーション研修会	西多摩地域リハビリテーション支援センター	箭内

2/15	特定給食施設栄養管理講習会	西多摩福祉事務所	大河
3/13	報酬改定のポイント読み合わせセミナー	リタリコ仕事ナビ	中曽根
3/22	失語症理解入門講座	西多摩高次脳機能障害支援センター	本馬

職員配置

生活介護・施設入所支援・短期入所

職員50名（常勤 26名 非常勤 18名 嘱託・専門職 6名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職 兼務
	専従	兼務	専従	兼務	
施設長		0.6			
サービス管理責任者	1.0				
事務員	2.0		0.8		
生活支援員	19.0	0.7	5.8	0.3	
看護師			0.9	0.3	
管理栄養士		0.7			
リハビリテーション科医					
内科医					
理学療法士					
作業療法士					
言語聴覚士					
臨床心理士					
運動指導員					
用務員			0.4		

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	5	8
社会福祉士	1	2
介護福祉士	11	11
精神保健福祉士	0	1
社会福祉主事	2	2
保育士	1	1
看護師	3	3
管理栄養士・栄養士	1	1
介護支援専門員	2	2
防火管理者	2	2
相談支援専門員	0	0
衛生管理者	1	1

2023年度

就労日の出舎

事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

4 就労日の出舎

作業活動のある程度整理し、現状に合わせた活動となるように見直しました。毎月の職場会議では利用者からも意見を伺い、作業活動に活かすことができましたが、数件の事故が発生してしまいました。

感染症予防では、基本的な予防は継続しつつ、バーベキューや1日外出などの行事は行うことができました。

2023年度経営目標に対する取組

社会参加と将来の自立のための利用者と職員の検討会については、個別に対応や職場会議の中で話すことができました。
SNSについては法人のアカウントで一部発信はできたものの、日の出エリアのホームページの更新がままならず、法人のホームページに統合するように検討しています。
作業全般のことや安全面など、職場会議を中心として利用者ひとりひとりから意見をいただき、現場に活かしました。

支 援 課

【1】就労継続支援B型事業	定員20名 現員25名（3月31日現在） 年間稼働率109.8%（目標稼働率105%）
年間収入額	13,308,975円（目標額 17,760,000円）
年間平均工賃月額	28,071円（目標額 37,000円）
	※令和6年度報酬改定後の計算式→32,644円
作業活動を現状に合わせて見直しを図り、整理することができている。しかし、その分工賃は前年よりも落ち込みもみられた。職員の大きな怪我也発生しているため、安全面の徹底を優先して今後も行っていく。	
製品販売	・多摩産材「とうきょうの木」の認証も得ることができ、それを利用した販路の拡大の足掛かりができた。ノベルティグッズ等レーザー加工機をフル活用した。 ・薪の作業に注力。クロスカットソーも導入し、安全面にも大きく貢献。重度の利用者も作業に関わり活発に実施した。
受託作業	・バッジピン付け（モノファクトリー）…年間を通して安定して受注。月に10万円に満たないくらいの収入であった。
安全衛生面	木工機器等で利用者・職員が怪我をする事例が発生、利用者の作業内容の変更、職員の外部研修等を実施。 利用者の安全について職場会議内で検討。
就労移行支援	感染予防を実施しつつ、1日外出などを実施。
生活支援	ご家族、グループホーム職員、相談支援事業者などと連携し情報を共有しながら対応。利用者とのコミュニケーションを大切にして支援を実施。

自立や社会生活に関わる利用者本位の支援	毎月の職場会議ではそれぞれのグループに分け、合理的配慮の元、収支報告や作業状況の説明等を実施した。また、利用者から作業についての意見や生活などについての相談も会議の場に限らず随時実施した。
---------------------	--

行事・活動等	
4月	お花見給食
7月	バーベキュー（吾野）
8月	納涼祭
11月	一日外出（群馬サファリパーク）
12月	クリスマス会
3月	お楽しみ会

就労日の出舎

末日現在

稼働率の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20		
現員数②	27	27	27	27	27	27	27	27	27	26	25	25	319	26.6
稼働日数③	19	22	21	21	22	19	21	21	20	18	19	21	244	20.3
利用者延べ人数 ④ (①×③)	380	440	420	420	440	380	420	420	400	360	380	420	4,880	407
実利用者延べ人数 ⑤	439	505	492	457	493	435	474	445	415	354	348	406	5,263	439
稼働率 (⑤/④)	115.5%	114.8%	117.1%	108.8%	112.0%	114.5%	112.9%	106.0%	103.8%	98.3%	91.6%	96.7%		107.8%

在籍者の状況

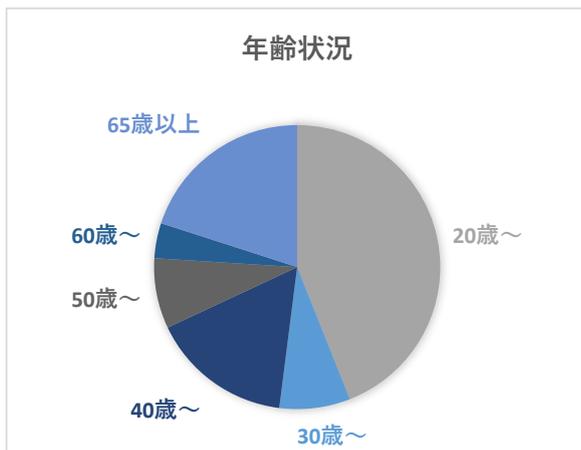
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
退所	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3
月末在籍	男	18	18	18	18	18	18	18	16	15	15	15	
	女	9	9	9	9	9	9	9	10	10	10	10	
	合計	27	27	27	27	27	27	27	26	25	25	25	

入所			
月日	性別	年齢	事由
12/6	女	43	他のB型事業所より

退所			
月日	性別	年齢	事由
11/30	男	62	日の出舎（生活介護）へ
12/19	男	61	契約終了
1/24	男	70	介護保険施設へ入所
3/31	女	51	他のB型事業所へ

年齢状況（3月末日現在）

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	6	2	2	1	1	3	15	42.7
女	0	5	0	2	1	0	2	10	39.8
合計	0	11	2	4	2	1	5	25	41.5



障害等級

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	4	2	1	0	1	0	8
女	2	3	0	0	0	0	5
合計	6	5	1	0	1	0	13
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	0	2	5	1	8		
女	0	2	5	0	7		
合計	0	4	10	1	15		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	2	0	2			
女	0	0	0	0			
合計	0	2	0	2			

障害別状況

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	8	5	13
知的障害	8	7	15
精神障害	2	0	2
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	1	0	1
難病	2	0	2
合計	21	12	33

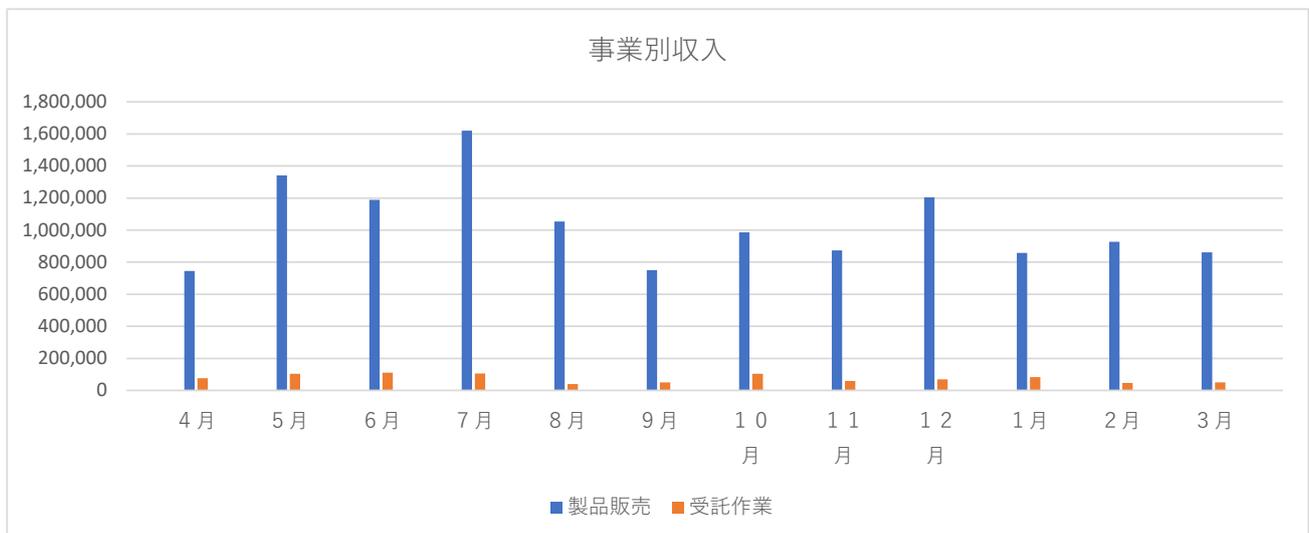
年金等受給状況

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	3	6	9
障害基礎年金 2級	10	3	13
障害厚生年金	1	0	1
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	1	1	2
合計	15	10	25

事業別収入

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
製品販売	745,921	1,342,099	1,189,129	1,620,058	1,053,130	750,173	6,700,510	73%
受託作業	76,581	104,710	110,351	106,342	39,480	50,627	488,091	60%
合計	822,502	1,446,809	1,299,480	1,726,400	1,092,610	800,800	7,188,601	72%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
製品販売	985,545	873,785	1,203,628	858,275	927,135	860,743	12,409,621		71%
受託作業	103,940	59,005	68,893	82,990	46,144	50,291	899,354		60%
合計	1,089,485	932,790	1,272,521	941,265	973,279	911,034	13,308,975	17,760,000	70%

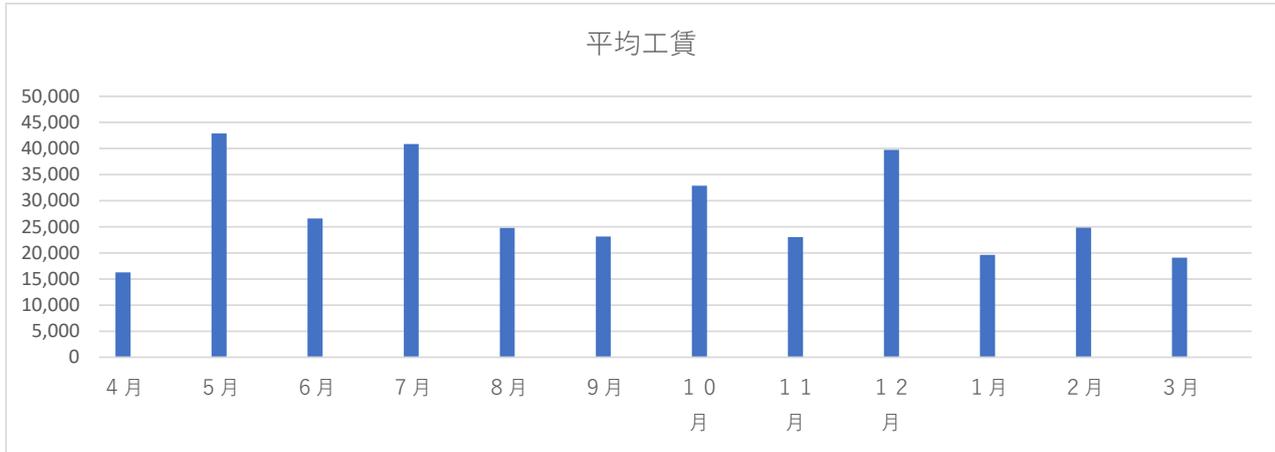


工賃・分配金

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
総支給額	423,286	1,157,846	691,782	1,102,910	644,292	601,658	4,621,774	72%
支給人数	26	27	26	27	26	26	158	
平均工賃	16,280	42,883	26,607	40,849	24,780	23,141		70%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
総支給額	821,490	576,040	992,937	451,853	546,831	438,520	8,449,445		69%
支給人数	25	25	25	23	22	23	301		
平均工賃	32,860	23,042	39,717	19,646	24,856	19,066	28,071	37,000	71%

※↑総支給額÷総支給人数
(新規計算式では32,598円)

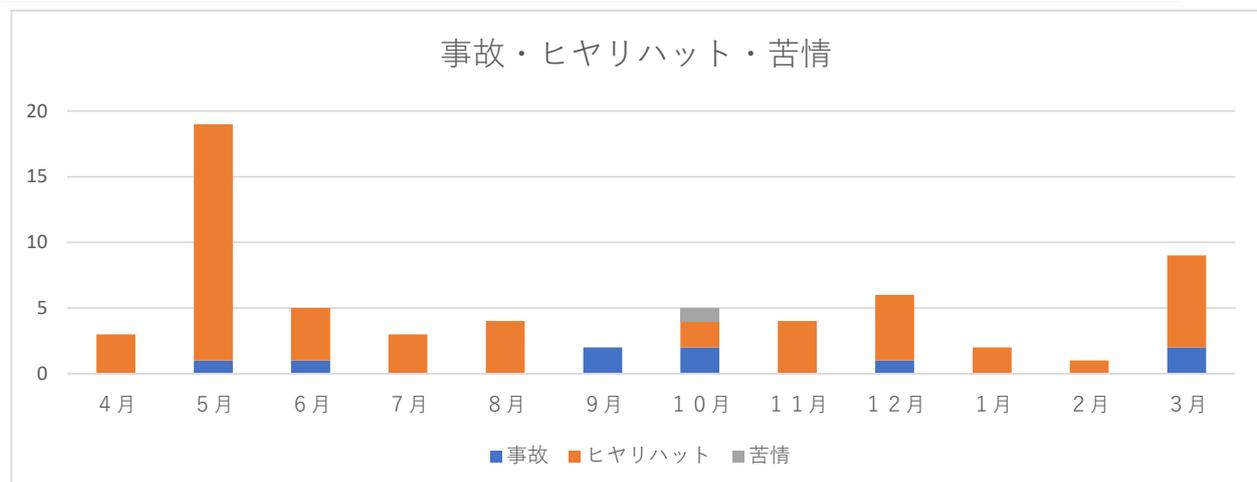


利用実習受け入れ

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3
日数		0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	2	1	8
延べ人数		0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	2	1	8

事故・ヒヤリハット・苦情

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故		0	1	1	0	0	2	2	0	1	0	0	2	9
ヒヤリハット		3	18	4	3	4	0	2	4	5	2	1	7	53
苦情		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1



研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
4/27	新任職員研修	法人	米田・井上
7/26.27	初任者研修	社会福祉協議会	井上
8/7.8	初任者研修	社会福祉協議会	米田
9/1	東京障害者虐待防止・権利擁護研修	福祉保健財団	森
9/29	サービス管理責任者更新研修	総合健康推進財団	山本
1/9.2/15.2/16	サービス管理責任者実践研修	総合健康推進財団	古川
2/21.2/22	全国社会就労センター長研修会	全国社会就労センター協議会	森
3/15	報酬改定のポイント読み合わせセミナー	リタリコ仕事ナビ	森

職員配置

職員 15名（常勤 10名 非常勤 4名 嘱託・専門職 1名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職 兼務
	専従	兼務	専従	兼務	
施設長	1.0				
サービス管理責任者	1.0				
事務員					
生活支援員	2.0	1.6			
就労支援員					
職業指導員	2.0		2.7		
目標工賃達成指導員	1.0				
看護師				0.5	
管理栄養士		0.3			
リハビリテーション科医					
内科医					
理学療法士					
作業療法士					
言語聴覚士					
臨床心理士					
運動指導員					

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	3	5
社会福祉士	0	0
介護福祉士	1	2
精神保健福祉士	0	0
社会福祉主事	2	2
保育士	2	1
看護師	1	1
管理栄養士・栄養士	1	1
介護支援専門員	0	0
防火管理者	2	2
相談支援専門員	0	0
衛生管理者	3	2

2023年度

相談日の出舎

事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

5 相談日の出舎

2023年度の大きな動きとしては、新たな相談支援専門員を迎え、新しい体制での1年目となったことです。年度の前半に担当の引き継ぎを行い、年度の後半には一人で動けるようになり、利用者・関係者からの信頼も得つつあります。相談支援については、2023年度もご家族の高齢化に伴う課題を持った利用者対応が新たにありました。特に地域で生活される方では、ご本人とともに同居するご家族の高齢化も進んでおり、大きな課題となるケースが年々増えています。

2023年度経営目標に対する取組

2023年度も高齢者事業所や社協等との協働があった。これらに伴って、新たな支援事業所との関わりも増えた。

【1】特定相談支援事業	
登録利用者数101名（3月31日現在）	
モニタリングや計画作成において、ご本人や関係機関との直接面談を心がけ、よりご本人の状態や環境に即した支援を行った。	
基本相談支援	・直接面談によるサービス等利用計画の作成やモニタリング報告書の作成を行い、サービスが滞りなく、また適正に提供できるようにした。
サービス利用支援	・サービス等利用計画をご本人やご家族のご希望に沿った形で作成した。また、サービス利用についての提案も行った。 ・新規のサービスに関しては、各事業所の選定や見学、利用内容や頻度等の調整などの支援を行った。
継続サービス利用支援	・ご本人やサービス提供事業所等との直接面談を行ない、実情を確認した上でモニタリング報告書を作成した。 ・ご家族からサービス利用事業所への要望や不安なことなども聞き取り、モニタリングに反映させるとともに、各事業所へも伝え、支援に生かしていただいた。
社会資源・関係機関とのかかわり	・地域自立支援協議会の相談部会及び地域生活支援拠点部会に関しては、町の体制や意向の変化により、それ以前のような活発な活動はできなかった。 ・障害者部門だけでなく、高齢や医療、成年後見分野との協働を行った。
研修	・東京都相談支援従事者専門コース別研修 ・東京都精神障害者計画相談支援従事者等養成研修 ・ダウン症の理解と支援についての学習会

相談日の出舎

末日現在

稼働率の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規契約件数	0	1	0	0	2	1	1	3	2	1	0	0	11
契約者総数（累計）	100	101	99	99	101	101	101	102	104	104	102	101	
計画書提出数	3	3	9	3	8	10	6	8	10	7	3	6	76
モニタリング提出数	11	5	17	10	7	15	7	5	22	10	13	19	141

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
7/21. 8/3	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	福祉保健財団	山本
5/24	後見センターひので関係支援者向け研修会	日の出町社会福祉協議会	高橋健輔
10/12. 10/20	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	福祉保健財団	高橋健輔
11/22	西多摩障害者雇用就労支援シンポジウム	西多摩障害者就労支援機関連絡会	眞宮
12/11	東京都相談支援従事者専門コース別研修	東京都心身障害者福祉センター	高橋・山本・眞宮
1/24. 1/26	精神障害計画相談支援事業者等養成研修事業研修会	精神保健福祉協会	眞宮
1/27	ダウン症の理解と支援についての学習会	秋川流域生活支援ネットワーク	眞宮

職員配置

相談日の出舎

職員 名（常勤 4名 非常勤 0名 嘱託・専門職 0名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長		0.1			
相談支援専門員		1.8			

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	0	3
社会福祉士	0	1
相談支援員初任者研修	3	4
相談支援専門員現任者研修	3	4
社会福祉主事	2	2
保育士	1	1
看護師	0	0
介護支援専門員	1	1
防火管理者	1	1
相談支援専門員	3	4

2023年度
グループホーム
のぞみ
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

6 グループホームのぞみ

「総評」

利用者が社会参加をしながら、より自律的な生活を送ることができるよう、障がい特性や状況への合理的配慮を通じて、利用者の将来を見つめる支援を行いました。そのためにも、利用者自身が考え、決めていくという基本に立ち返り、自律について皆で考え、グループホームにおけるルールや役割活動についても再考を試みましたが、十分な検討はできませんでした。

一方加齢に伴い新たな支援が必要となる利用者もあることから、毎月の職員会議でのケース検討や研修で職員の専門職としての役割と自信を再認識し、利用者にとって安心・安全な生活支援を提供しました。同時に持続可能な運営のため、人員の確保に務め、次年度につなげました。継続して職員の年齢構成や健康面にも気を配り、お互いに協力ができる働きやすい安心な職場作りをめざしています。

持続可能な経営のために社会情勢を見すえ、利用料の改定についても検討しましたが、その段階ではないと判断しました。利用者の健康と安全を守る事業展開のためには、防災関連の計画を実施し、非常災害対策、新型コロナウイルス感染症等への対策、事業継続計画の運用など、利用者とともに推進しました。

2023年度経営目標に対する取組

毎月の防災訓練10割を総合訓練として実施し、生活環境の安全確保や課題解決のための個別支援につなげました。

利用者会で社会参加や運営参加のあり方を話し合い、移動支援事業者の協力で外出活動をしてきましたが、警察との連携による社会貢献的な活動を相談したものの、実現できませんでした。また第三者評価の利用者の総合的な満足度評価については、日中活動先の変更などで、有効な回答数が減少し、『満足』以上は5割と、目標の8割を下回り、目標設定のし方自体を見直す必要があります。

支 援 課

【1】共同生活援助事業 定員6名（男性1名 女性4名）
現員5名（3月31日現在）
年間稼働率94.8%＜（目標稼働率95.0%）

総評

- ・利用者の自律的な生活を前提に、健康と安全と必要な介助の支援を行い、利用者会で個々の意見に基づき、職員とのグループワークとして話し合い、現在の共同生活を反省し、これからを展望しました。
- ・毎月の防災訓練、ケース検討会、リスクマネジメント委員会、防災会議等を通じ、安全・安心な生活環境を提供しました。特に防災訓練については、24年2月に部屋替えを実施したため、利用者の避難活動のアセスメントを行い、居室の構造と本人の障がい特性、行動様式と照らして、安全上の確認と

<p>必要な対応をしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常災害対策や事業継続計画について、年間研修計画と並行して、定期的に関係者の会議を通じて研修と訓練を行いました。 ・新型コロナウイルス感染もありましたが、一部に止まりました。通院付き添い支援や毎月の感染症対策委員会の検討を通じて健康管理の援助をしました。 ・職員各自が着実な意思をもってスキルアップを図り、個別支援が展開されています。 ・定期的な虐待防止等の委員会の開催で、職員の利用者の権利擁護への意識が高く堅持されています。 	
「活動名」	「活動内容と効果」
生活	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の職員会議で全利用者にかんする報告に基づき検討を重ね、利用者が社会人として生活するために、自律を基本とし、意思決定支援も含め、自己決定を尊重した支援を行いました。 ・充実した生活のために、グループワークなどを通じて利用者同士がお互いを思いやり、協力し合える生活環境づくりをめざしました。一方自立生活を再考する時期となった利用者については施設移行を支援しました。 ・年間365日毎日の献立作成に基づき、食材の発注から調理まで、おいしい食事提供をしました。また例外を除く基本毎日の入浴支援も行い、快適な入浴介助と衛生的な生活環境を提供しました。
支援	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の自律の視点から、本人の特性に配慮した社会参加、運営参加の支援を試みましたが、道半ばで大きな成果は得られませんでした。 ・個別支援計画は、本人との面談を通し、その希望や意向を正確に反映し、エンパワーメントの視点をもって作成し、本人の現在を充実させ、将来に向けた支援につなげています。 ・情報共有や連絡のしくみを整理して、看護師と主治医に相談し、通院支援等、必要な健康支援・感染症予防を行い、安全・安心な生活環境を提供しています。リハビリの成果も確認されたケースがあります。 ・職員会議や研修などを通して、権利擁護、虐待防止を徹底し、苦情受付等を通じて、利用者に信頼と安心を得た対応ができました。 ・利用者一人一人の特性や心身状況などを把握し、情報共有し、それに合わせたかたちでの支援を行っていく中で、喜ぶべき成長発達の変化を共有することもできています。 ・リスクマネジメントや利用者の要望や苦情への対応のしくみを活かし、不安や病気、ケガなどの予防に努めました。また普段からの様子観察や情報交換により、病気やケガの早期発見・早期対応を心掛けました。
防災・防犯	<ul style="list-style-type: none"> ・消防計画に基づき、火災や自然災害などを想定した避難訓練や勉強会を毎月行い、定期的に消防設備や防犯設備の点検を行いました。

	<ul style="list-style-type: none"> ・事業継続計画に基づく訓練・研修を通じて、非常食や避難経路等の確認を行いました。地域との連携の強化が必要です。
職員	<ul style="list-style-type: none"> ・年間研修計画を策定し、時々の必要性にも柔軟に対応した職員研修を毎月行いました。 ・毎月の職員会議や日誌などを活用し、職員間での情報共有や意見交換を行い、個別支援計画に基づく活発な議論ができました。 ・専門職の協力も得て、研修計画に沿った内部研修を着実にを行い、東京都の障害者グループホーム従事者基礎研修も本年度は2名受講でき、他の外部研修も含め、そこで得た情報を職員全体で共有化しました。 ・常にコスト意識をもちながら、必要な支出はこれを行いました。 ・各職員が健康管理に努めるとともに、職員間の連絡を厚くすることで、お互いが支えあい、協力し合うことで、明るく元気な職場をめざしています。 ・職員が専門性を再認識できるようなスーパービジョンや研修を行うとともに、持続可能な経営によって、人員配置もなんとか維持することができました。 ・利用者の希望の実現に向けてチームで取り組み、外部のサービスにもつなぐことができました。 ・定期的な委員会を中心に日常の支援の実際を振り返り、確認や点検を通じて議論をし、利用者の権利擁護と虐待防止に努めました。

【2】保健	
<p>総評</p> <p>看護師と支援員とが連携し、加齢や疾患に伴うADLの低下や様々な症状に対し、利用者個々に合わせて配置医や専門職、支援員で情報を共有しながら対応し、受診や必要なケアにつなげました。日々の健康管理や健康観察により、新型コロナウイルス感染症の早期の対応と事業継続計画に沿った手順により感染者も2名に止めることができました。</p> <p>緊急時や災害時にも対応できるように情報整理をすすめました。</p>	
健康 管理	<p>「取り組み内容と効果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断を実施（春期・秋期）し、結果を返却するとともに必要な医療が受けられるように配置医やかかりつけ医と連携しました。 ・治療の必要な利用者は治療に結び付けられるように歯科健診を実施しました。 ・毎日の血圧測定、体温測定を支援しました。 ・毎日の指消毒の徹底と館内の定期的な消毒・換気を毎日実施しました。
医療 的 支 援	<p>「取組と効果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時には日の出エリアの緊急時対応職員体制をはじめ、病院との連絡調整や付添支援を実施し、ご家族と共に協力をしながら対応する体制があり、これを運用しています。 ・通院支援を実施し、適切な医療が受けられるように医師等と情報共有をしています。また必要に応じて本人確認後家族に連絡をしました。

	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策委員会で看護師から染症対策が実施できるよう必要な情報提供を得て、支援に活かしました。 ・インフルエンザ予防等の予防接種をし、疾病の予防に努めました。
配置 医	<p>「取組と効果」</p> <p>エリアで協力医療機関は共通であるため、グループホームのぞみの利用者の必要に応じてバックアップ施設の配置医師の診療を受けています。</p>
専門 職と の連 携	<p>「取組と効果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科訪問診療を実施ししています。必要時に理学療法士、言語聴覚士、臨床心理士への相談を実施し、マッサージ往診も実施しています。 <p>専門職から職員・利用者に向け必要な情報を提供、各自の学びを深めると共に疾病の予防や早期対処につなげました。</p>
緊急 時の 対応	<p>「取組と効果」</p> <p>日の出エリアの緊急時対応職員体制によるバックアップ施設との連携のもと、各職員も救命技能認定を受け万一の場合に備えています。</p> <p>災害等の緊急時への備えについては継続して訓練や研修を行いました。また必要な設備を検討し次年度予算につなげました。</p>
職員 の健 康管 理	<p>「取組と効果」</p> <p>生活習慣病健診及び若年層健診（年1回）、夜勤者健診（年1回）を実施しており、健診結果は各自に返却し、産業医の指示を受けながら、必要に応じて受診勧奨等を行いました。</p> <p>衛生委員会が主導し、ストレスチェック（年1回）を実施し、高ストレス者には産業医等との面談を勧奨することで、職員の健康管理に努めました。</p>
感 染 症 対 策	<p>「取組と効果」</p> <p>感染症対策方法について検討し、職員が安心して確実な対策を実施できるよう研修等を行っています。</p> <p>インフルエンザ等の予防接種を勧め、疾病の予防をした。</p>
【3】地域とのつながり	
<p>総評</p> <p>あきる野市の地域福祉計画や障害者計画・障害福祉計画に沿い、泉会の事業所として地域から求められる事業の展開をめざしましたが、地域自立支援協議会くらす部会に参加するに止まりました。</p> <p>(1) 社会参加・地域交流（施設の社会化）</p> <p>感染症流行状況を分析し、利用者の外出活動などをほとんど平常化することができました。地域行事参加やボランティア交流はできませんでした。</p> <p>(2) 地域・自治会との協働（施設の社会化）</p> <p>地域の事業所との交流はまだできていません。</p> <p>(3) 地域における公益的取り組み</p> <p>日の出舎施設長の協力で、利用者があきる野市立の中学校の道德授業地区公開講座に講師となってともに参加できました。あきる野市地域自立支援協議会に参加し、地域課題について検討しました。</p>	
利用希望見学・実	「取組内容と効果」

習の受け入れ	利用希望者2名の見学を行いました。うち1名が体験利用を経て、次年度からの利用を開始しました。
ボランティア	「取組と効果」 本年度は対象者なし。
地域へのアプローチ	「取組と効果」 利用者会での検討を経て、社会貢献的な活動について連携できないか、警察に相談しましたが、実現できませんでした。利用者会で次年度に向けて別の活動を再検討しました。
職場体験や学校教育、学生の実習	「取組と効果」 本年度なし。

行事・活動等	
6月	16日：就労日の出舎の協力を得てバーベキュー
11月	14日：河口湖方面1日外出
12月	グループホームクリスマス会
1月	初詣は青梅御岳神社で参拝
2月	部屋替えと防災避難活動アセスメントの実施

グループホームのぞみ

末日現在

稼働率の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
現員数②	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	68	5.7
稼働日数③	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	30.5
利用者延べ人数④ (①×③)	180	186	180	186	186	180	186	180	186	186	174	186	2,196	183
実利用者延べ人数⑤	180	186	180	186	186	180	186	180	156	155	147	160	2,082	174
稼働率 (⑤/④)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	83.9%	83.3%	84.5%	86.0%		94.8%

在籍者の状況

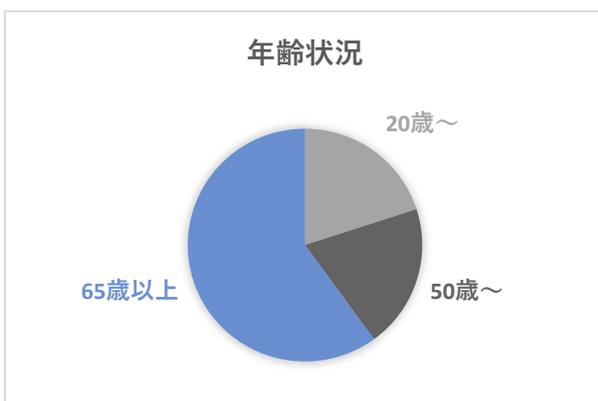
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
月末在籍	男	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	
	女	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
	合計	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	

入所			
月日	性別	年齢	事由
			なし

退所			
月日	性別	年齢	事由
11/30	男	62	日の出舎（施設入所支援）へ

年齢状況（3月末日現在）

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	0	0	0	0	1	1	68.0
女	0	1	0	0	1	0	2	4	52.5
合計	0	1	0	0	1	0	3	5	55.6



障害支援区分

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	0	0	1	0	0	0	0	1	4.0
女	1	1	2	0	0	0	0	4	4.8
合計	1	1	3	0	0	0	0	5	4.6

障害等級

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	0	1	0	0	0	0	1
女	1	2	0	0	0	0	3
合計	1	3	0	0	0	0	4

知的障害	1度	2度	3度	4度	合計
男	0	0	1	0	1
女	0	1	2	0	3
合計	0	1	3	0	4

精神障害	1級	2級	3級	合計
男	0	0	0	0
女	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

障害別状況

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	1	3	4
知的障害	0	3	3
精神障害	0	0	0
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	0	0
難病	0	0	0
合計	1	6	7

年金等受給状況

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	1	4	5
障害基礎年金 2級	0	0	0
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	0	0	0
合計	1	4	5

個別支援

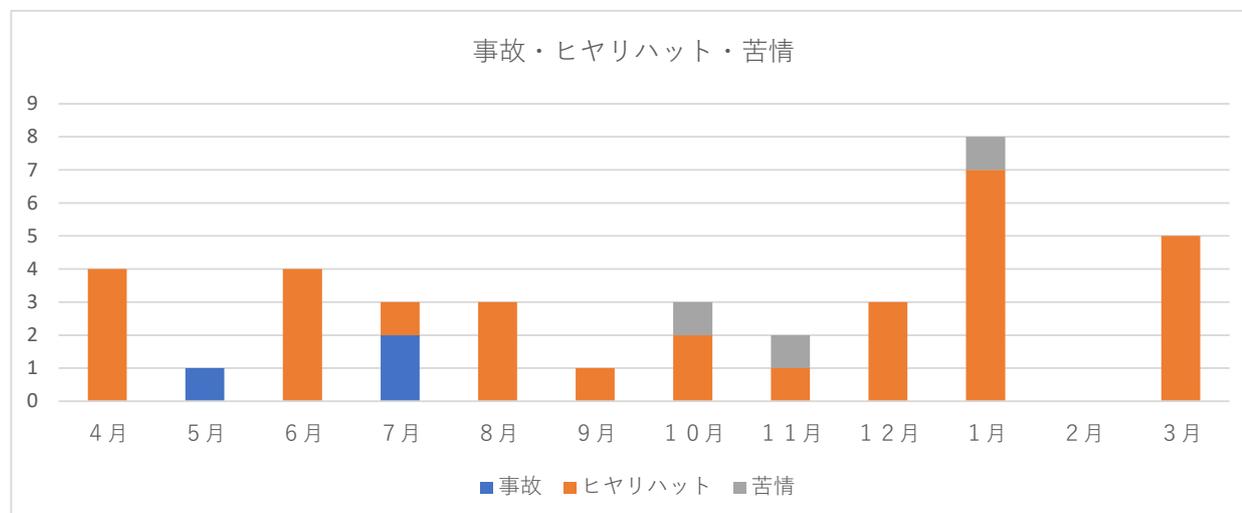
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
通院支援	人数	3	3	3	3	3	1	3	4	1	3	3	3	33	3
	回数	2	4	6	7	2	1	2	3	1	3	3	3	37	3
入浴支援	人数	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	68	6
	回数	183	183	174	175	178	145	184	168	153	148	140	154	1,985	165
外出支援	人数	1	0	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	7	1
	回数	1	0	1	1	2	4	0	0	1	1	0	0	11	1
金銭管理	人数	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	20	2
	回数	10	7	16	6	11	12	10	15	7	5	5	5	109	9

利用実習受け入れ

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	人数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
日数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	7
延べ人数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	7

事故・ヒヤリハット・苦情

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3
ヒヤリハット	4	0	4	1	3	1	2	1	3	7	0	5	31
苦情	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	3



保守点検

エレベータ	年4回	セコム フジテック
電気設備	—	セコム
エアコン保守	年2回	セコム
防火設備	年2回	セコム
空調設備	—	—
換気扇清掃	年2回	—
受水槽清掃	—	—
施設床剥離	年2回	トーヨー
施設日常清掃	週7回	—
施設窓清掃	年3回	—
害虫駆除	年3回	—
建築設備点検	年1回	—
植栽手入れ	年3回	—
消防設備点検	年2回	セコム
建物清掃	年3回	—
カーテン洗濯	年1回	—

修繕および施設整備

実施月日	内容	業者
2023/7/11	厨房系統給湯器交換	東上ガス
2023/8/18	全空調機分解洗浄	トーヨー
2023/8/22	炊飯器修理	アイリスオーヤマ
2023/8/30	風呂脱衣室に床付き手すり（可動式）設置	アサノヘルスケア
2023/9/30	1階浴室系統給湯器交換	東上ガス
2023/11/22	エントランスドア戸車交換工事	(株) ウィル
2023/12/5	衣類乾燥機交換設置（1台目）	ノジマ
2023/12/12	エレベーター保全部品交換工事	フジテック（株）
2023/12/28	衣類乾燥機交換設置（2台目）	ノジマ

防災訓練

実施月日	内容
4月26日	夜勤体制における火災想定総合訓練
5月23日	夜勤体制における火災想定総合訓練
5月26日	事業継続計画研修：備蓄品、用具確認、風水害対策研修
6月12日	夜勤体制における火災想定総合訓練
7月26日	夜勤体制における火災想定総合訓練
7月27日	事業継続計画研修：風水害想定演習（空働）
8月24日	夜勤体制における火災想定総合訓練
9月28日	夜勤体制における地震による火災想定総合訓練
10月25日	夜勤体制における地震から火災想定総合防災訓練
10月27日	防災会議：非常災害対策、事業継続計画に基づく予算検討
11月22日	夜勤体制における地震から火災想定総合防災訓練
12月20日	夜勤体制における地震から火災想定総合防災訓練
1月22日	夜勤体制における地震から火災想定総合防災訓練
2月27日	夜勤体制における地震から火災想定総合防災訓練及び 部屋替え後の防災上のアセスメント
3月27日	夜勤体制における地震から火災想定総合防災訓練

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
9/14.15	サービス管理責任者基礎研修	総合健康推進財団	市川
9/26	障害者虐待防止研修	あきる野市地域自立支援協議会	高木
10/9	障害者グループホーム従事者基礎研修	(株) トライ	松永
12/8	障害者グループホーム従事者基礎研修	(株) トライ	渡辺
3/14	障害者グループホーム専門研修	東京都福祉局	高木

職員配置

職員9名（常勤 2名 非常勤 7名 嘱託・専門職 0名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長		0.2			
サービス管理責任者		0.2			
世話人		1.0	0.8		
生活支援員			3.5		
看護師					
栄養士					

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	1	2
社会福祉士	0	0
介護福祉士	2	1
精神保健福祉士	0	0
社会福祉主事	3	2
保育士	0	0
看護師	1	0
管理栄養士・栄養士	0	0
介護支援専門員	1	0
防火管理者	1	1
相談支援専門員	0	0
衛生管理者	0	0

2023年度

日の出拠点区分

共通項目

事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

日の出拠点区分共通項目

支 援 課

【1】保健	
<p>総評</p> <p>新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことを受け、感染症対策を緩和しつつ、必要な対策については継続することで、大きなクラスター発生を招くことなく過ごすことができました。</p> <p>令和5年度については、新たな配置医のもとで1年間を過ごすことができ、急な受診等についてもおおむね対応していただくことができました。入退院する利用者も多くおりましたが、病院側やご家族、支援員と連携して対応することができました。また、10月から新たに作業療法士の勤務も再開され、理学療法士や言語聴覚士などの専門職とも連携し、日の出舎での生活が安全・安楽にできるよう工夫しました。</p> <p>緊急時や災害時に対応すべく、通所利用者の情報についてもまとめ、活用できるようにしました。</p>	
健康管理	<p>「取組内容と効果」</p> <p>健康診断や歯科健診等を実施し、必要な方については受診を勧めるなどの対応をした。</p> <p>体重測定を毎月実施し、体重の増減が顕著な利用者に対しては、担当職員や専門職等と連携し、対応方法について検討した。</p> <p>毎日定期的な換気や館内清掃を実施し、手指消毒やマスクの着用等を勧めることで、日の出舎内で感染症が蔓延することなく過ごすことができた。</p>
医療的支援	<p>「取組と効果」</p> <p>入院が必要となった利用者については、ご家族と共に連携しながら対応をした。</p> <p>職員、利用者、家族に対し必要な情報を伝え、医療機関等と連携ができるようにした。また、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士とも連携し、安全で安心できる生活が送れるように配慮した。</p> <p>職員や利用者に対し、感染症予防のために必要な情報をわかりやすくお伝えし、感染症対策への理解を求めるとともに、対応方法をお伝えした。</p>
嘱託医	<p>「取組と効果」</p> <p>内科配置医を変更したことで、1年間継続していただくことができ、必要に応じて受診や往診を受けるところができた。</p> <p>リハビリ科については、担当職員や看護師、理学療法士等とお互いに情報共有・対応ができるようにした。</p>
専門職との連携	<p>「取組と効果」</p>

	<p>協力医療機関と情報交換を実施し、新型コロナウイルス感染症対応においても連携・協力することができた。また、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士、栄養士、臨床心理士、看護師等で連携をとり、必要な情報交換をすることで、利用者個々の現状にあった対応ができるようにした。</p> <p>希望者や不安等気になることを抱えている利用者には、心理相談の利用を勧め、安心して生活できるよう対応方法等をアドバイスいただくと共に、必要な情報は職員とも共有できるようにした。</p> <p>口腔機能の維持については、歯科医や歯科衛生士、看護師、言語聴覚士とも連携をし、各利用者の担当者等にも情報を伝達しながら対応ができるようにした。</p> <p>マッサージについても、希望する方や必要性が感じられる方へ情報をお伝えし、本人の意向に沿えるよう調整した。</p> <p>歯科健診の実施と共に、入所利用者に対しては必要な治療を実施、通所利用者に対しては結果報告と共に受診等について希望者に情報提供を実施した。</p>
緊急時の対応	<p>「取組と効果」</p> <p>サービス向上会議や新人職員を中心に、緊急時の対応方法等についての勉強会を実施し、緊急時に役立てられるようにした。</p> <p>通所利用者については、緊急連絡先を確認するとともに、現在内服している薬等についても確認し、緊急時に備えることができた。</p> <p>入所利用者についても、ご家族様等と連携をとり、緊急時には連絡をとりながら対応できるようにした。</p>
職員の健康管理	<p>「取組と効果」</p> <p>腰痛対策等のために必要な介助器具を用いる検討を実施した。高ストレス者については希望者に産業医との面談を勧め、身体的不調や心理的不調による長期離脱を防ぐための対応を実施した。</p> <p>また、産業医との情報交換を衛生委員を中心に行い、そのうえで職員に対しても必要な情報はお伝えし、学びを深めた。</p>
感染症対策	<p>「取組と効果」</p> <p>新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したことを受け、ご家族との外出等緩和できる感染症対策については緩和し、外出後や食事前の手洗い・手指消毒、定期的な換気の実施等必要な対策は継続して行うように変更した。その結果、感染症が日の出舎内で拡大することなく、事業を継続することができた。</p> <p>利用者・職員のインフルエンザ予防接種を日の出舎で実施するとともに、新型コロナウイルスのワクチン接種がスムーズに実施できるよう、入所利用者だけでなく、希望する通所</p>

	<p>利用者や職員に対し、東京都のワクチンパス制度を利用して実施した。その結果、感染症が蔓延・重症化することなく、過ごすことができた。</p> <p>利用者・職員に対し、必要な情報を提供することで、感染症対策への理解・協力を得られるようにした。また、職員については対応方法等が学べるよう、勉強会も複数回実施するとともに、必要に応じて情報提供等を実施した。</p>
--	---

【2】地域とのつながり	
<p>新型コロナウイルスの感染症が5類に引き上げられ、影響は小さくなり、施設内外の行事も少しずつ戻ってきた。日の出町の自治会の活動（清掃、夏祭り、秋祭り、1泊研修、清掃など）は積極的に参加・協力を行った。また、相互応援協定にも参加した。</p>	
利用希望見学・実習の受け入れ	日の出舎の利用希望者3名、就労日の出舎利用希望者2名が見学、実習を行った。
ボランティア	一昨年度より新たなボランティアも増え、現在、書道、編み物・洋裁、陶芸、エアロビ、聖書、コーラスが活動を行っている。
地域へのアプローチ	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年は中止となった納涼祭、クリスマス会はある程度の制限はあったものの、実施することができた。 ・外出活動は、新江の島水族館、ららぽーと立川、埼玉こども動物自然公園でのアートフェスタや、三津シーパラダイス（日の出舎）、バーベキュー、群馬サファリパーク（就労日の出舎）などへの1日外出などを実施。 ・日の出町地域自立支援協議会への参加を行っているが、日の出町として縮小の傾向にある。 ・自治会、近隣施設との相互応援協定合同訓練は栄光の杜が担当、訓練に参加した。 ・地元の第三自治会の会合、夏祭り、秋祭り等に積極的に参加、秋祭りには神輿の担ぎ手として2名の職員が参加した。また、谷戸自然保存会の清掃にも毎回参加した。
職場体験や学校教育、学生の実習	<ul style="list-style-type: none"> ・6月、秋多中3年道徳の授業を利用者と共に実施。後ほど生徒から感想が寄せられた。 ・9月、平井中の福祉教育として、職員が車いす体験を実施した。

行事・活動等	
4月	第三自治会常会 新江の島水族館外出、ららぽーと立川外出
5月	第三自治会・町内一斉清掃、常会
6月	谷戸沢地域自然保存会春の清掃作業（総会は書面形式） 秋多中道徳事業

	マジックショー・大正琴演奏会（日の出舎） ポッチャひのでちゃんカップ参加（日の出舎）
7月	第三自治会納涼祭 バーベキュー（就労日の出舎） 谷戸自然保存会夏の清掃作業
8月	日の出舎作品展（福生駅プチギャラリー） 納涼祭
9月	第三自治会防災訓練 平井中福祉教育（車いす体験） 谷戸自然保存会秋の清掃作業 第三自治会秋祭り（職員2名神輿の担ぎ手で参加） アートフェスタ2023出品（埼玉こども動物自然公園）
10月	三津シーパラダイス外出（日の出舎） 災害活動相互応援協定に基づく合同防災訓練（担当：栄光の杜） 第三自治会研修旅行（伊豆方面）
11月	日の出町町民文化祭出品（日の出舎） 谷戸自然保存会秋の清掃作業 一日外出（GHのぞみ） 三津シーパラダイス外出（日の出舎） 群馬サファリパーク外出（就労日の出舎）
12月	アートフェスタ2023見学（日の出舎） 三和会館大掃除・第三回常会・忘年会 クリスマス会
1月	初詣（日の出舎） ミニ運動会（日の出舎）
2月	第三自治会稲荷講 第三自治会常会
3月	お楽しみ会（就労日の出舎）
身障福祉部会（総会、委員会、広報部会）、日の出町自立支援協議会 ハートワークフェア会議、日の出福祉ネットワーク	

総務課



業務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週木曜日をノー残業デーと位置づけ実施した。 ・年次有給休暇の取得一覧表を作成し年5日以上を取得を推進。 ・勤怠管理ソフトについて検討、2024年度に導入予定。
施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ・全居室のエアコンの入替を計画、2024年度実施予定。 ・建物設備の各種法定点検を実施した。 ・日の出舎とGHの給湯器が故障したため各2台入替を行った。 ・7月に行った建築設備定期検査において指摘があった非常照明器具と排気ファンの入替を行った。 ・リース期間満了となったノートPCと複合機の入替を行った。

防災・警備	<ul style="list-style-type: none"> ・防災計画による避難訓練を定期的実施した。 ・第三自治会の相互応援協定合同訓練に参加した。 ・防火設備、消防用設備の定期点検を実施した。 	
研修	所内	<ul style="list-style-type: none"> ・法人理念研修、サービス向上検討会議にて虐待防止研修、権利擁護研修を実施した。 ・サービス向上検討会議にて専門職による介助や感染症に関する研修、職員による外部研修のフィードバック研修や手話の研修等を実施した。 ・新入職員に対して育成担当者によるOJTを実施した。
	外部	<ul style="list-style-type: none"> ・階層別研修、サービス管理責任者基礎研修、更新研修等対象となる職員に受講を推進した。
苦情対応	<p>苦情対応のシステムに基づいて積極的にこれを受け付け、オンブズパーソンに報告し、意見を聞き、職員会議等で対応の結果等を報告、課題を共有した。</p>	
委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生委員会（月1回実施） 労働に起因する健康障害を防止、職員の健康の保持増進。職員の異動に伴い衛生管理者を変更した。 ・感染症対策委員会（月1回実施） 感染症の予防策、蔓延防止策等について検討。 ・リスクマネジメント委員会（月1回実施） 事故防止のための課題発見、事故の検証と再発防止策の検討。 ・虐待防止委員会（年1回実施） 虐待防止のための計画づくり、虐待防止のチェックとモニタリング、虐待や不適切な対応の検証と再発防止策の検討。 ・身体拘束適正化委員会（年1回実施） 身体拘束回避の指針の確認、身体拘束ゼロへの取り組みについて検討。 ・利用者安全委員会（月1回実施） 就労日の出舎において安全衛生面での事業活動の点検をテーマに、利用者の運営参加に備える委員会としても位置づけ、研修の場にもしている。職場会議内で実施。 	

給食	
委託業者：株式会社グランディック	
総評	<p>2023年度より給食委託業者が株式会社グランディック交代し、ミキサー食の献立作成を施設栄養士が作成から給食委託業者の作成へ変更した。また、支援員の負担軽減のため、個別に支援をしていたしょうゆやソースなどの調味料を給食委託業者があらかじめ盛り付けるように変更した。</p> <p>給食委託業者が交代して1年目であることから普段の業務に慣れていただくため給食業者主体によるイベント給食は控えたが、納涼祭やクリスマス会といった施設行事にご協力いただき、地元自治会の祭礼ではオードブルを作っていた</p>

<p>いた。</p> <p>感染症（インフルエンザ）蔓延時は使い捨て食器に盛り付け居室へ配膳を行い、感染拡大防止に努めた。</p> <p>給茶機のリース期限に伴い、とろみ茶（水）が抽出できる機械に変更したが、職員の使い勝手はあまり良くないように見受けられ、今後の課題となっている。</p> <p>昨年度に引き続き、支援員、看護師（言語聴覚士）、給食委託業者と連携し、入所者の高齢化に伴う摂食嚥下機能の低下に対応しながらの1年だった。</p>	
食事提供	<p>食事回数と提供方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入所者は1日3食（朝昼夕）、通所者は昼食を提供した。 ・ 間食等の提供無し。
食事形態	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主食（米）は米飯、軟飯、全粥 ・ 副食は刻み食（大、中、小、極小）、ミキサー食 <p>言語聴覚士の助言を受け、利用者個々の摂食嚥下機能に合わせた食形態で提供した。</p>
イベント食	<ul style="list-style-type: none"> ・ お花見弁当（4月） ・ 納涼祭（8月） ・ クリスマス会（12月） ・ バースデーリクエスト（入所者対象） <p>施設の行事（収穫祭）の際には、給食委託業者に食材の発注や下ごしらえ、調理などのご協力をいただいた。</p>
行事食	毎月1回以上行事食を実施。季節や風習を感じていただけた。
選択食	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昼食は毎週実施（主食または主菜を選択） ・ 朝食は月ごとに実施（ごはん食またはパン食を選択） <p>選択食の表を掲示すると利用者が集まり、楽しみにしてくださっている様子がうかがえる。</p>
栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給与栄養目標量（エネルギー量）は3種類設定し、減塩食を組み合わせて利用者個人に適した栄養量が摂取できるようにした。また、若い男性利用者には主食大盛の対応も行った。 ・ 禁止食材について、アレルギーや疾病由来によるものはすべて除去のレベルを明確にしたうえで対応し、嗜好によるものは、入所者のみ種類を限定して対応した。 ・ ミキサー食や療養食の一部は別献立として対応した。（胆石食、潰瘍食） ・ 低栄養リスクのある利用者に栄養補助ゼリーを提供した。
衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎食後の清掃や給茶機の維持管理は給食委託業者が実施した。給茶機は洗い替えの部品を用意し、毎日の清掃をお願いしている。 ・ 食中毒予防のための衛生管理は、給食委託業者のマニュアルに沿って実施した。 ・ 感染症対策として、利用者の食事前の手指消毒や、利用者の食事後の都度、職員によるテーブル、いす、パーテーションの拭き取り消毒を行った。
調査等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事提供量の測定、残菜量の測定…毎食（給食委託業者）

<ul style="list-style-type: none">・ 食事摂取量調査…月 2 ～ 3 回・ 嗜好調査…年 2 回 <p>毎食の残菜量から一人当たりの残菜量を計算し、給食会議で報告した。</p> <p>食事摂取量調査から利用者全体の食事の傾向（好み）を知るとともに、個別の喫食率も表にすることで食事摂取状況を把握した。</p> <p>嗜好調査は食事後の利用者に味や量などについて聞き取りを実施した。</p>
--

日の出舎拠点 総務及び共通事項

末日現在

ボランティア受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	4	4	5	7	5	6	5	4	6	5	3	3	57
日数	7	6	8	10	7	5	5	5	5	7	4	3	72
延べ人数	7	6	8	11	7	6	5	7	6	9	4	3	79

教育機関（地域中学・高校）体験・実習・講義

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	1	0	0	2	0	0	0	2	0	0	5
日数	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	3
延べ人数	0	0	1	0	0	2	0	0	0	2	0	0	5

資格取得等実習生受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
社会福祉士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護福祉士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保育士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護等体験	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療機関・公務員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガイドヘルパー・その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

保守点検

エレベータ	年4回	セコム 東芝エレベーター
電気設備	月1回	セコム
自動扉	—	—
防火設備	年2回	セコム
空調設備	年2回	セコム
換気扇清掃	—	—
給排水設備	年2回	セコム
庁舎床剥離	年2回	トーヨー
庁舎日常清掃	週6回	シルバー人材センター
庁舎窓清掃	随時	—
害虫駆除	年2回	セコム
建築設備点検	年1回	セコム
植栽手入れ	月4回	非常勤職員
消防設備点検	年2回	セコム
カーテン洗濯	年1回	キングラン
屋上給湯器	年1回	ノーリツ
フォークリフト点検	月1回	アサヒフォークリフト
給茶機メンテナンス	年2回	ホシザキ東京

修繕および施設整備

実施月日	内容	業者
2023年4月10日	3階浴室洗面台水詰まり修理	スリーエム
2023年4月19日	3階支援室横洗面台水栓交換	スリーエム
2023年4月19日	3階大型洗濯乾燥機部品交換	日本アサヒ機工
2023年4月24日	319居室前誘導灯交換	セコム
2023年4月30日	配膳車修理	国立厨房サービス
2023年5月11日	フォークリフトオイル漏れ修理	旭フォークリフト
2023年5月12日	3-1トイレ流すボタン、便座ひび割れ交換	スリーエム
2023年5月12日	3階洗濯機2台入替	ノジマ
2023年5月15日	1階浴室シャワー水漏れ	スリーエム
2023年5月22日	リースノートパソコン23台入替	大塚商会
2023年5月30日	1階浴室機械浴側シャワー水漏れ	スリーエム
2023年5月31日	厨房エアコンフィルター交換	セコム
2023年6月1日	給水設備圧力タンク交換	セコム
2023年6月12日	網戸4ヶ所張り替え	おそうじランド
2023年6月12日	送迎車 (A, B) バックミラー交換	カーロジスト
2023年6月12日	送迎車 (D) 後部座席部品交換	カーロジスト
2023年6月14日	ハイエーススパークプラグ交換	カーロジスト
2023年6月16日	1階浴室シャワーホースひび割れ交換	スリーエム
2023年6月16日	フォークリフト部品交換	旭フォークリフト
2023年6月20日	就労男性用トイレ詰まり修理	ホシノ
2023年6月24日	デイルーム前女性用トイレ便座ひび割れ交換	スリーエム
2023年6月27日	旧通所ホームエアコン水漏れ修理	セコム
2023年7月3日	厨房排水溝詰まり修理	ホシノ
2023年7月5日	3-2トイレ手すり交換	アサノヘルスケア
2023年7月11日	厨房給湯器2台、GH給湯器1台入替	東上ガス
2023年7月25日	319居室引戸鍵交換	コマニー
2023年8月1日	1階支援室デスク1台入替	アスクル
2023年8月5日	送迎車 (A) リフト修理	カーロジスト
2023年8月10日	1階書庫電気スイッチ交換	セコム
2023年8月10日	門センサーライト交換	モノタロウ

2023年8月15日	3階プリンター入替	アスクール
2023年8月15日	食堂水栓交換	スリーエム
2023年8月18日	314居室エアコン水漏れ修理	セコム
2023年8月18日	GHエアコン分解洗浄	トーヨー
2023年8月21日	3-1トイレ引戸修理	コマニー
2023年8月22日	本館入口外側自動ドア修理	フルテック
2023年8月22日	GH炊飯器修理	アイリスオーヤマ
2023年8月24日	205居室エアコン水漏れ修理	セコム
2023年8月29日	送迎車 (B) ブレーキランプ交換	カーロジスト
2023年9月14日	1, 3階支援室エアコン修理	セコム
2023年9月22日	屋上給湯器点検清掃	ノーリツ
2023年9月28日	会議室エアコン修理	セコム
2023年9月30日	GH浴室ガス給湯器入替	東上ガス
2023年10月6日	213居室前洗面台水漏れ修理	スリーエム
2023年10月17日	エアコン室外機圧縮機交換	エコプラン
2023年10月18日	313居室前水栓交換	スリーエム
2023年10月30日	エントランスドア戸車交換工事	ウィル
2023年11月7日	1階誰でもトイレ便座交換	スリーエム
2023年11月9日	サーバー予備バッテリー電池交換	大塚商会
2023年11月15日	非常照明器具入替	セコム
2023年11月15日	218居室前誘導灯電球交換	セコム
2023年11月21日	302居室エアコン室外機水漏れ修理	セコム
2023年12月5日	GH衣類乾燥機交換設置 (1台目)	ノジマ
2023年12月5日	就労作業所ドアガラス交換	ケーヨーデイツー
2023年12月6日	日の出舎エレベーター部品交換	セコム
2023年12月12日	GHエレベーター保全部品交換工事	フジテック
2023年12月14日	スチコン修理	国立厨房サービス
2023年12月15日	NBOXバッテリー、スパークプラグ交換	カーロジスト
2023年12月21日	3-1トイレリフト修理	アサノヘルスケア
2023年12月28日	GH衣類乾燥機交換設置 (2台目)	ノジマ
2024年1月23日	2-3トイレ、221居室前洗面台水漏れ修理	スリーエム
2024年1月31日	ノートパソコン1台購入	大塚商会
2024年2月2日	309居室ドア鍵シリンダー交換	コマニー
2024年2月21日	1階廊下エアコン室外機修理	セコム
2024年2月28日	厨房水栓2ヶ所水漏れ修理	スリーエム
2024年2月29日	送迎車 (C) エアコン修理	カーロジスト
2024年3月1日	2階手すり、デイルームサッシ鍵修理	キングラン
2024年3月7日	NV200サイドミラー交換	カーロジスト
2024年3月10日	厨房排煙設備修理	エコプラン
2024年3月26日	入浴キャリー購入	アサノヘルスケア

防災訓練

実施月日	内容
4月25日	実働避難訓練（地震発生→食堂から火災発生→避難）
5月25日	新任職員防災講習
6月29日	日の出舎備蓄案内と避難警戒レベル1と2の動き
7月31日	水災害避難訓練（避難警戒レベル3）
8月31日	夜間帯想定訓練（DNで周知し意見を募る）
9月26日	新任職員防災講習
10月	実働避難訓練（DNで周知し意見を募る）
12月4日	実働避難訓練（地震発生→食堂から火災）
12月	就労作業所の自動火災報知機についてと本年度の誤報記録（DNで周知）
1月	就労作業所からの火災発生の実働避難訓練のシュミレーション（DNで周知）
2月	就労作業所からの火災発生の実働避難訓練のシュミレーション（DNで周知）
4月5日	就労作業所からの火災発生の実働避難訓練

業務委託等

給食調理	(株)グランディック
利用者送迎	—
会計指導	(株)福祉会計サービスセンター
医療機関	新町クリニック
庁舎清掃	(公社)日の出町シルバー人材センター
機械警備	(株)プロテックス
植栽手入れ	—
ゴミ処理	—
専門職派遣	多摩リハビリテーション病院

職員人事異動

月日	氏名	形態	事由
2023/4/1	市川美和	就労日の出舎・グループホームのぞみ支援課長補佐	昇格
2023/4/1	高橋洋郎	日の出舎支援課長補佐	昇格
2023/4/1	真宮智子	支援課 常勤支援員（日の出舎・相談日の出舎）	入職
2023/4/1	平香織	支援課 常勤支援員（日の出舎）	入職
2023/4/1	原田恵実	支援課 非常勤支援員（就労日の出舎）	入職
2023/4/30	野本朝雄	支援課 非常勤支援員（就労日の出舎）	退職
2023/5/1	大堀穂乃花	支援課 常勤支援員（就労日の出舎）	入職
2023/5/1	関根深雪	支援課 非常勤支援員（日の出舎・グループホームのぞみ）	入職
2023/5/15	井上恵	支援課 常勤支援員（日の出舎）	入職
2023/6/5	笹本初美	支援課 非常勤支援員（グループホームのぞみ）	退職
2023/9/11	杉本隆	支援課 非常勤支援員（就労日の出舎）	入職
2023/9/30	大堀穂乃花	支援課 常勤支援員（就労日の出舎）	退職
2023/10/1	平香織	支援課 就労日の出舎	異動
2024/12/1	菅生公記	支援課 非常勤職員（就労日の出舎）	入職
2024/1/1	小山潔	支援課 コイノニアかみきた	異動
2024/2/1	岩本由	総務課 常勤管理栄養士（日の出舎）	入職
2024/2/15	川久保翼	支援課 常勤支援員（日の出舎）	退職
2024/3/1	須田澪	支援課 常勤支援員（日の出舎）	入職
2024/3/18	井上 理恵	支援課 非常勤職員（グループホームのぞみ）	入職
2024/3/31	松永 都美子	支援課 非常勤職員（グループホームのぞみ）	退職
2024/3/31	與賀田正	支援課 非常勤職員（就労日の出舎）	退職
2024/3/31	原田恵実	支援課 非常勤職員（就労日の出舎）	退職

2023年度
岡本福祉作業ホーム
および
玉堤分場
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

7 世田谷区立岡本福祉作業ホーム・玉堤分場

利用者の高齢化、重度化が進み個々の対応が増える中、支援の多様化を進められるよう、職員一人ひとりがその内容を考え、集団活動とは異なる個別対応に取り組んできました。

コロナ5類移行にともない、感染症対策も状況に応じて見直しながら、感染者が出てもクラスターを発生させない支援を検討し取り組みました。

地域における公益的な取り組みとして、こども食堂へ自主生産品（クッキー）の寄付を行い、今後の定期的な交流のきっかけとなりました。

2023年度経営目標に対する取組

業務多様化に伴うマニュアルの整備	・新設、見直しを含め30以上のマニュアル整備をした。
サービスの質の向上、業務標準化等を目的とした研修の実施。	・利用者支援ガイドライン研修を実施し、業務標準化を図った。 ・コンプライアンス教育の為の研修は未実施であった。

支 援 課

【1】生活介護事業	定員24名 現員25名（3月31日現在） 年間稼働率74.2%（目標稼働率85%）
	・職員間でアイデアを出し合い、季節に合わせた行事を計8回実施した。 ・コロナ感染対策で休止していたカラオケ大会や歌の発表を再開した。 ・クラブ活動に「座談会」と「モルック」を追加した。
生活介護 ミーティング	・年間の利用者の役割を、立候補者を集い決定した ・行事内容、作品展のテーマ等を話し合い決定した。 ・行事のパンフレットに掲載するコメント案を利用者から出していただき、合わせたものを採用した。
作業活動	・絵画、紙すき、陶芸、織り、パソコン等の活動を利用者の希望に合わせて実施した。 ・東京都や区内の障害者美術展等に計3回出展した。 ・世田谷美術館にて、岡本福祉作業ホーム・玉堤分場合同作品展を開催し、日頃作成している作品を披露する機会を設けた。 ・作業会議は、複数の作業活動に参加されている利用者が多い為、全体で実施した。
リラクゼーション	・足浴、手浴、マットストレッチ、マット休憩、体操、歩行訓練、その他、身体状況に適した活動を実施した。 ・月1回ボランティア（医師）によるストレッチ体操を実施した。
クラブ活動	月に1～2回、スポーツ（ボッチャ、ボーリング、モルック）、ゲーム、散歩、座談会、動画鑑賞に分かれて実施した。
レクレーション	・季節に合わせた行事（こどもの日、七夕、芋ほりモチーフイベント、ハロウィン、クリスマス会、書初め、節分、ひな祭り）

		に合わせた自助具を作ることで作業効率の向上を図った。
	受託作業	<ul style="list-style-type: none"> ・紅茶の箱詰めやボールペンの封入など、時機に応じた依頼に柔軟に対応し作業量の拡充を図った。 ・外部での共同作業に参加し、他施設との交流や協働体験を行った。
	作業会議	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月利用者が前月を振り返る機会を設け、感想を発表することで自身の成果と課題の確認を行った。 ・意欲向上につなげる為、売上報告等では分かりやすい説明を行った。 ・勉強会を開催し「5 S活動」について学んだ。作業室の環境を見直し、改善点について話し合った。
	生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ・心理相談や個別面談を通して、生活面での悩みや集団生活に対するストレスの軽減を図った。
玉 堤 分 場	製品販売	<ul style="list-style-type: none"> ・商品紹介や特別注文ラベルの宣伝を広報誌で行い、注文や問い合わせ等の反響があった。 ・委託販売先は増やせなかったが、販売会参加を増やした。 ・企業と委託販売契約を結び、新たな商品展開につなげた。 ・お面色塗りやサンドブラストなど、体験型のワークショップを施設内外のイベントで実施した。 ・利用者デザインのラベルをイベントに合わせて作成した。 ・年間売上が前年比109%であった。 ・作業工程の見直しにより、生産量の調整と、関わる利用者を増やすことができた。 ・施設敷地内での販売は平均週3日行い、土曜日は10回行った。
	生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ・月に一度、2チームに分かれてクラブ活動を実施した。利用者からの意見を募り、ダンス、脳トレ、ボッチャ、合同作品展に向けての作品作りを行った。 ・朝礼でラジオ体操、作業休憩前にストレッチ、昼に機能維持ストレッチと5分間歩行を実施した。 ・利用者ごとに体操の内容を変えて、一人ひとりに合わせたストレッチを行った。
	作業会議	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の進行を利用者が担い、自主的な意見交換ができる場とした。 ・利用者自身の作業取り組みを振り返り、また、売上向上のために取り組めること等を発表した。

【4】保健		
岡本福祉作業ホーム	<ul style="list-style-type: none"> ・加齢や疾患、生活環境等に合わせて、ご家族や関係者の協力のもと、健康状態を把握した。 ・嘱託医、専門職との面談を計画的に実施、助言を受けながら必要な対応を行った。 ・感染症対策については、手洗い・消毒・換気といった基本的な対策を継続、また、次年度に向けて、見直しと継続する内容の再検討を行った。 	
	健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断の実施と結果報告（血液検査・レントゲン撮影・心電図等）：年1回 ・体重・BMI・血圧・脈拍等の計測：毎月 ・保健相談：随時 ・体温・体調観察：毎日 ・健康教室：年1回
	医療的支援	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態を観察し、職員や専門医との情報共有を行った。 ・ご家族への連絡や相談、報告を行った。
	嘱託医	内科・リハビリテーション科による診察及び健康相談を行った。
	専門職との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士：身体評価とリハビリ指導を行った。 ・作業療法士：作業・活動時における機能活用向上の方法を利用者と職員に指導した。 ・言語聴覚士：言語機能の評価・摂食指導を行った。 ・心理士：カウンセリング（ご家族や職員も対応）を行った。
	緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急情報個人カードの更新をした。 ・災害時を想定した常備薬と、頓服薬の預かり、処方薬の変更や追加時の保管管理を行った。 ・普通救命講習の定期更新が出来ず、次年度、該当者の受講予定となっている。 ・安全、安楽最優先での状態観察とご家族への報告と相談を行った。
	職員の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・職員健康診断：年1回 ・健康相談：随時
	感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症流行や蔓延に際し状況に合わせた情報提供を行った。 ・ご家族や関係者を含めて、感染症全般の関心と蔓延防止にご協力をいただけるよう取り組んだ。 ・施設内衛生管理の検討、検証、実施 ・職員に週2回の抗原検査を実施した。
玉堤分場	地域、所内のコロナ感染症の状況に応じ、活動場面での感染リスクを考慮しつつ、出来る活動を維持した。	
	健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の検温を継続し、入館前に発熱他体調不良者の確認ができるようにした。 ・家族、関係機関から身体的情報を収集し、安全な無理のない通所を提案した

		<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関に依頼し集団健康診断を行った。 ・身体測定（血圧・脈拍・体重他）と面接を月一回以上行い加齢や生活習慣による変化を認識できるようにした。 ・必要時は栄養士からの助言を仰いだ。
	医療的支援	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ陽性反応が出た利用者のスムーズな通院、自宅療養につなげた。 ・日常的なケアが家庭で継続できるよう家族に随時連絡帳で伝えた。
	嘱託医	内科医・リハビリテーション科医による診察及び健康相談を行い、支援の助言も受けた。
	専門職との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・言語聴覚士：コミュニケーション支援、嚥下相談 ・作業療法士：作業、活動時における機能活用向上の助言等 ・臨床心理士：カウンセリング、支援相談等
	緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急個人カードの更新 ・災害用預かり薬（2～3日分）の保管
	職員の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・職員健康診断：年1回 ・健康相談：随時
	感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な感染予防対策を徹底した。 ・抗原検査（週2回）を継続した。

【5】地域とのつながり

地域のイベントや販売会への参加回数を増やし地域交流に努めた。
ボランティアの受け入れを積極的に行い、様々な場面で協力を得る事ができた。

岡本福祉作業ホーム	利用希望見学・実習の受け入れ	利用実習生10名受け入れ、2名が次年度入所利用者となった。
	ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・区報のボランティア募集をかけた2名の新規のボランティア登録へとつながった。 ・年納会（ボランティア感謝祭）を開催し、日頃の活動の感謝の意を伝えた。
	地域へのアプローチ	<ul style="list-style-type: none"> ・恵泉女学園のクリスマス勉強会に利用者1名と参加した。学生対し、障害者の日常を知り、障害者支援の理解について働きかける機会となった。 ・地域の学生に対し、ボランティア活動への関心や障害理解を深める機会として、ドミニコ学園ボランティアセミナーに参加した（利用者5名・ボランティア1名） ・町内会主催の交流会、防犯活動に参加し、地域住民との関わりながら取組みや課題を把握した。 ・地域の防災訓練は中止となった。
	職場体験や学校教育、学生の実習	<ul style="list-style-type: none"> ・介護等体験実習生の受け入れを行った。 ・学生の施設訪問と職場体験の受け入れを行った。

玉堤分場	利用希望見学・実習の受け入れ	・利用希望実習生3名を受け入れ、1名が次年度入所利用者となった。 ・地域の特別支援学校に足を運びイベントの宣伝等を行った。
	ボランティア	クッキー生産、販売会や旅行行事等でご協力いただいた。
	地域へのアプローチ	・施設公開行事「地域とともに」を開催した ・公益的な取り組みとしてこども食堂にクッキーを寄付した。 ・地域の販売会やイベントに参加し、製品の販売や交流の機会を設けた。
	職場体験や学校教育、学生の実習	社会福祉士実習、介護等体験実習、教育学部実習、医科大学実習、ガイドヘルパー実習、特別支援学校保護者の作業体験を受け入れた。
行事・活動等		
	岡本福祉作業ホーム	玉堤分場
4月	家族懇談会 こどもの日イベント	調理実習
5月	園芸活動 チャレンジコース（栄養）	家族懇談会 日帰り旅行
6月	アートオムニバス展参加	グループ外出
7月	OKATAMA 合同運動会 七夕イベント 障害者美術展参加	七夕 OKATAMA 合同運動会
8月	夏の陶芸体験	夏の工作教室 玉堤町納涼祭参加
9月	施設公開「まるごとおかもと」 チャレンジコース（フリー） 日帰り旅行	
10月	家族懇談会 ハロウィンイベント 日帰り旅行	尾山台フェスティバル参加
11月	障害者アート展 芋ほりモチーフイイベント 恵泉女学園クリスマス勉強会	家族懇談会 Enjoy 玉堤 Festival
12月	年納会 クリスマス会 外出クラブ 健康診断	健康診断
1月	書初め大会 初詣・新年会 チャレンジコース（健康） 外出クラブ	グループ外出
2月	合同作品展 外出クラブ	施設公開「地域とともに」 合同作品展
3月	就労勉強会	

	聖ドミニコ学園ボランティアセミナー 外出クラブ	
--	----------------------------	--

総務課

業務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・グループウェアの運用を推進し、決裁や文書の電子化により業務の効率化及び環境への配慮を行った。 ・毎週木曜日のノー残業デーに加えて、声掛けや振休取得の徹底により働き方改革を推進した。 	
施設整備	世田谷区と協力して不具合のある設備の改修を実施し、快適な環境維持に努めた。	
防災・警備	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練計6回実施し、利用者、職員の防災意識を高めた。 ・業務継続計画を作成した。 ・不審者対応の現地訓練を行い、防犯に努めた。 ・水害時の対応訓練を実施した。4月度にマニュアルの確認も実施した。 ・消防署職員の指導を受け、消火訓練と通報訓練を行った。 ・警察署防犯課の指導を受け、不審者対応訓練を行った。 ・BCP計画を作成した。 ・消防署に訓練用消火器を借り、消火訓練を行った。 ・防災点検に立ち合い、通報マニュアルなど、助言や指摘のあったところは、速やかに改善した。 ・区から依頼を受け、職員が建物の統括防火管理者として就任。各階との防災に関する連携を強化した。 	
研修	所内	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者支援ガイドライン研修を実施し、情報の共有、職員連携の大切さを再確認した。 ・感染症対策研修として、安全な汚物処理方法を実戦形式で行った
	外部	・サービス向上、専門的知識習得のために各等級の役割に必要な研修を受講した
苦情対応	苦情受付件数は0件であったが、区と共有すべき情報は報告した。	
委員会	リスクマネジメント委員会、虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会を開催し、関連する事象を報告し考察した	

給食		
委託業者：イフスコヘルスケア株式会社		
岡本福祉作業ホーム	給食業者と協力して、安心・安全な給食を提供した。	
	食事提供	昨年度に引き続き2部制での食事提供をした。
	食事形態	<ul style="list-style-type: none"> ・常食、一口大刻み、刻み、全粥、ペースト食、アレルギー除去食を提供した。 ・言語聴覚士の助言を受けて、利用者に適した食形態で提供した。
	イベント食	<ul style="list-style-type: none"> ・給食会議の要望を献立内容に反映し3回実施した ・利用者作成のポスターを掲示し、イベント食を盛り上げた。
	行事食	季節感を感じる献立は暦のカードを添える等の工夫をして、わかりやすく提供した。
	選択食	毎週木曜日（第三週は金曜日）に提供。選べる献立を提供した
	栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ・日本人の食事摂取基準をもとにした栄養基準を算出し提供した。 ・個別の栄養相談を実施した。
	衛生管理	・環境整備（食堂机の間隔・間仕切り）をし、食堂内の換気を徹底した。
	調査等	<ul style="list-style-type: none"> ・残菜調査結果を支援員、看護師と情報共有した。 ・嗜好調査は給食業者と情報共有し、提供方法・献立内容に反映した。 ・栄養教室は講師を招き「3色食品群と朝食について」というテーマで実施した。 ・給食会議では、利用者が交代で毎月参加、要望を給食業者へ直接伝える機会となった。
玉堤分場	食事提供	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な食材を使用し、偏りの少ないメニューでの食事を提供した。 ・感染対策を講じた座席配置で提供した。
	食事形態	安心安全に摂取できるよう、利用者個々に合わせた食事形態で提供した
	イベント食	利用者の希望メニューで1回、厨房を共有する他施設のメニューで1回、計2回のイベント食を実施した。
	行事食	暦に合わせた旬の食材を使用し、季節感を感じられる行事食を8回実施した。
	選択食	毎週木曜日（第3週のみ金曜日）提供して、選べる楽しさを提供した。
	栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ・日本人の食事摂取基準に基づいた食事を提供した。 ・希望者、健康診断の結果に基づく個別栄養指導対象者から相談を受け、食事量の調整を随時行った。
	衛生管理	・大量調理施設衛生管理マニュアルに基づいた厨房、食堂

	<p>内の衛生管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厨房点検を月1回行い、不備や問題がないか確認し必要に応じて改善した。 ・専門業者による害虫駆除を年2回実施した。
調査等	<ul style="list-style-type: none"> ・個別残菜調査を5日間実施した。 ・嗜好調査を行い利用者の満足度や改善点の把握と給食業者と共有した。 ・食事に対する重要性の理解と日常に取り組む動機づけとして栄養教室を実施した。

施設名 岡本福祉作業ホーム・玉堤分場

末日現在

稼働率の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24		
現員数②	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	300	25
稼働日数③	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	20	243	20
利用者延べ人数④ (①×③)	480	480	528	480	528	480	504	480	480	456	456	480	5,832	486
実利用者延べ人数⑤	365	359	389	363	361	344	379	369	370	340	329	358	4,326	361
稼働率 (⑤/④)	76.0%	74.8%	73.7%	75.6%	68.4%	71.7%	75.2%	76.9%	77.1%	74.6%	72.1%	74.6%		74.2%

就労継続支援B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23		
現員数②	27	27	27	27	27	26	26	26	26	26	26	26	317	26
稼働日数③	21	21	22	20	23	20	25	20	20	21	19	21	253	21
利用者延べ人数④ (①×③)	483	483	506	460	529	460	575	460	460	483	437	483	5,819	485
実利用者延べ人数⑤	389	370	376	386	403	400	421	386	414	368	365	388	4,666	389
稼働率 (⑤/④)	80.5%	76.6%	74.3%	83.9%	76.2%	87.0%	73.2%	83.9%	90.0%	76.2%	83.5%	80.3%		80.2%

就労移行支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12		
現員数②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼働日数③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者延べ人数④ (①×③)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実利用者延べ人数⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼働率 (⑤/④)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%

在籍者の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		合計
入所	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		2
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
月末在籍	男	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13		156
	女	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12		144
	合計	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25		300

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	女	18	特別支援学校から入所
4/1	女	36	他事業所から施設移行

退所			
月日	性別	年齢	事由
/	/	/	/
/	/	/	/

就労継続支援B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
退所	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0		1
月末在籍	男	18	18	18	18	17	17	17	17	17	17	17		209
	女	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9		108
	合計	27	27	27	27	27	26	26	26	26	26	26		317

入所			
月日	性別	年齢	事由
/	/	/	/

退所			
月日	性別	年齢	事由
8/3	男	52	体調不良による通所困難

就労移行支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
月末在籍	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0

入所			
月日	性別	年齢	事由
/	/	/	/

退所			
月日	性別	年齢	事由
/	/	/	/

年齢状況

生活介護

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	1	5	2	6	1	0	15	45.5
女	1	4	0	4	1	0	0	10	34.7
合計	1	5	5	8	7	1	0	25	40.4

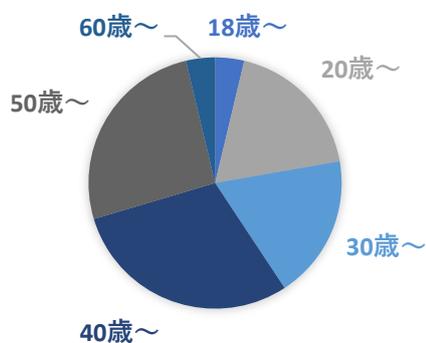
就労継続支援B型

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	3	4	2	5	3	0	17	43.9
女	0	1	2	0	5	1	0	9	49.3
合計	0	4	6	2	10	4	0	26	45.7

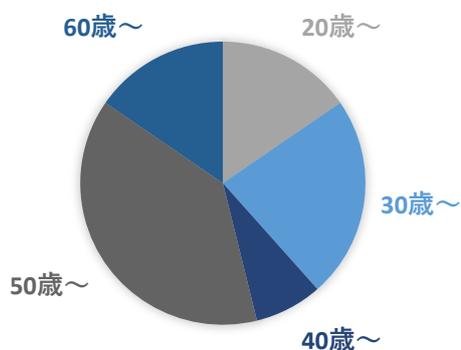
就労移行支援

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

年齢状況（生活介護）



年齢状況（就労継続支援B型）



障害支援区分

生活介護

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	6	2	4	1	0	0	0	13	5.0
女	7	4	1	0	0	0	0	12	5.5
合計	13	6	6	1	0	0	0	25	5.4

障害等級

生活介護

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	10	1	0	1	1	0	13
女	8	2	1	1	0	0	12
合計	18	3	1	2	1	0	25
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	0	1	1	1	3		
女	0	3	0	3	6		
合計	0	4	1	4	9		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	0	0	0			
女	0	0	0	0			
合計	0	0	0	0			

就労継続支援B型

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	9	6	0	0	0	0	15
女	1	2	1	2	0	1	7
合計	10	8	1	2	0	1	22
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	0	2	3	1	6		
女	0	0	1	4	5		
合計	0	2	4	5	11		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	2	0	2			
女	0	0	0	0			
合計	0	2	0	2			

就労移行

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	0	0	0	0	0		
女	0	0	0	0	0		
合計	0	0	0	0	0		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	0	0	0			
女	0	0	0	0			
合計	0	0	0	0			

障害別状況

生活介護

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	13	12	25
知的障害	3	6	9
精神障害	0	0	0
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	1	1
難病	1	0	1
合計	17	19	36

就労継続支援B型

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	15	7	22
知的障害	6	5	11
精神障害	2	0	2
発達障害	2	1	3
高次脳機能障害	7	1	8
難病	3	4	7
合計	35	18	53

就労移行

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	0	0	0
知的障害	0	0	0
精神障害	0	0	0
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	0	0
難病	0	0	0
合計	0	0	0

年金等受給状況

生活介護

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	12	6	18
障害基礎年金 2級	0	1	1
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	1	1	2
無受給	1	4	5
合計	14	12	26

就労継続支援B型

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	8	4	12
障害基礎年金 2級	3	3	6
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	1	0	1
無受給	5	2	7
合計	17	9	26

就労移行

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	0	0	0
障害基礎年金 2級	0	0	0
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	0	0	0
合計	0	0	0

事業別収入（本園）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
製品	30,240	64,700	75,500	76,420	82,740	79,240	408,840	110.2%
受託	53,306	48,308	45,960	56,702	43,305	45,778	293,359	80.2%
合計	83,546	113,008	121,460	133,122	126,045	125,018	702,199	95.3%

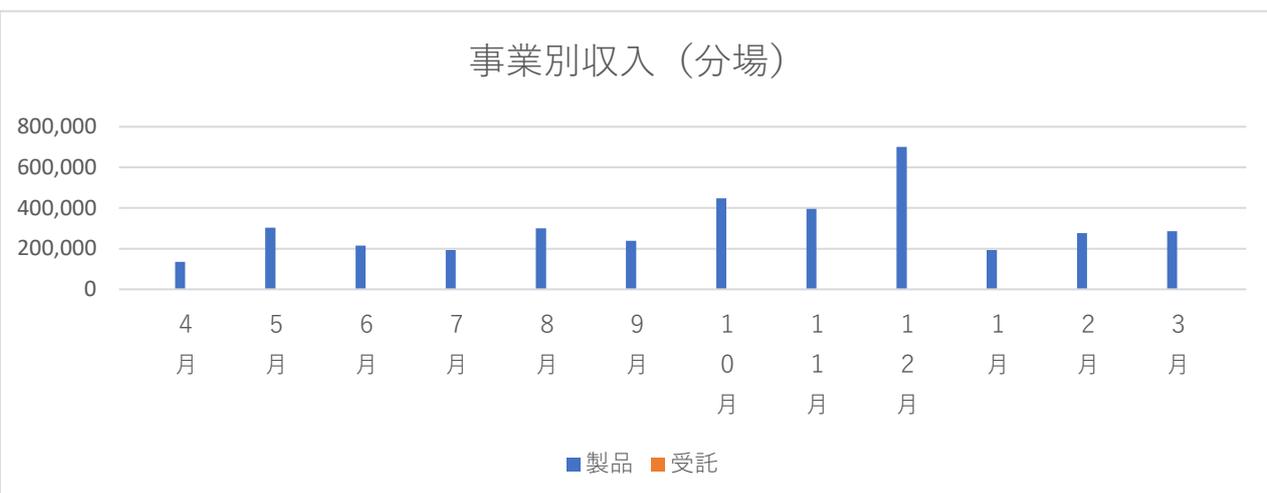
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
製品	138,780	73,600	79,100	70,460	149,180	55,400	975,360		114.1%
受託	63,676	50,384	56,143	59,859	50,656	49,993	624,070		85.4%
合計	202,456	123,984	135,243	130,319	199,836	105,393	1,599,430	1,900,000	100.9%



事業別収入（分場）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
製品	134,500	303,380	215,700	192,500	300,760	238,900	1,385,740	91.9%
受託	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	134,500	303,380	215,700	192,500	300,760	238,900	1,385,740	91.9%

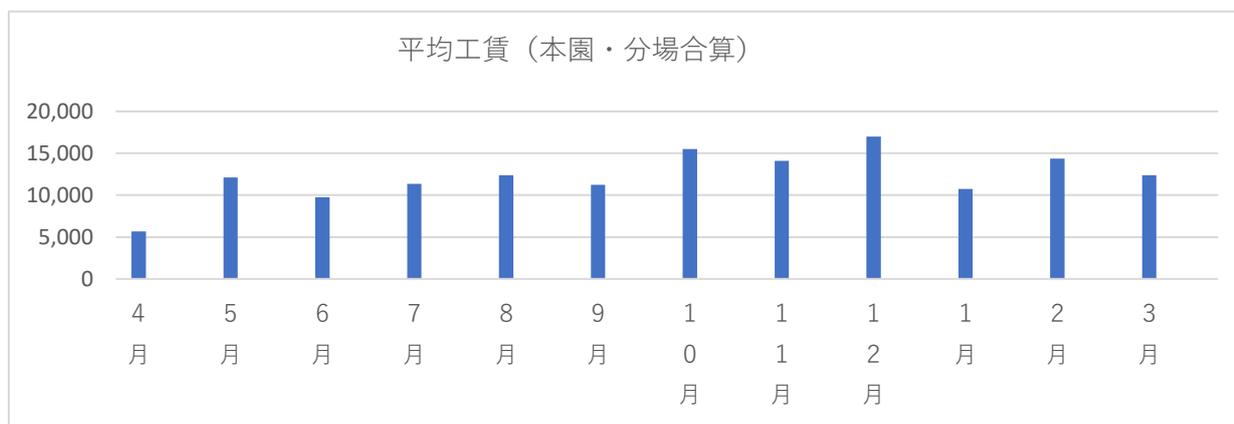
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
製品	448,100	396,200	700,540	192,630	276,850	285,460	3,685,520		108.9%
受託	0	0	0	0	0	0	0		0.0%
合計	448,100	396,200	700,540	192,630	276,850	285,460	3,685,520	4,600,000	108.9%



工賃・分配金（本園、分場合算）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
総支給額	135,874	303,175	233,896	272,021	297,356	270,146	1,512,468	97.5%
支給人数	24	25	24	24	24	24	145	100.7%
平均工賃	5,661	12,127	9,746	11,334	12,390	11,256	10,431	96.8%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
総支給額	387,346	352,267	424,772	268,263	359,518	297,330	3,601,964		108.0%
支給人数	25	25	25	25	25	24	294		101.0%
平均工賃	15,494	14,091	16,991	10,731	14,381	12,389	12,252	15,400	106.9%



就労移行支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ実習者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
求職活動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定着支援（施設在籍）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定着支援（退所者）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
就労プログラム実施回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
就職者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

利用実習受け入れ

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	1	2	4	2	0	0	1	0	10
日数	0	0	0	0	3	9	14	8	0	0	3	0	37
延べ人数	0	0	0	0	3	9	14	8	0	0	3	0	37

ボランティア受け入れ

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	11	15	11	8	9	12	8	12	6	7	7	10	116
日数	8	9	10	8	9	14	9	13	5	8	7	11	111
延べ人数	12	15	14	9	10	18	10	14	6	9	8	12	137

教育機関（地域中学・高校）体験・実習・講義

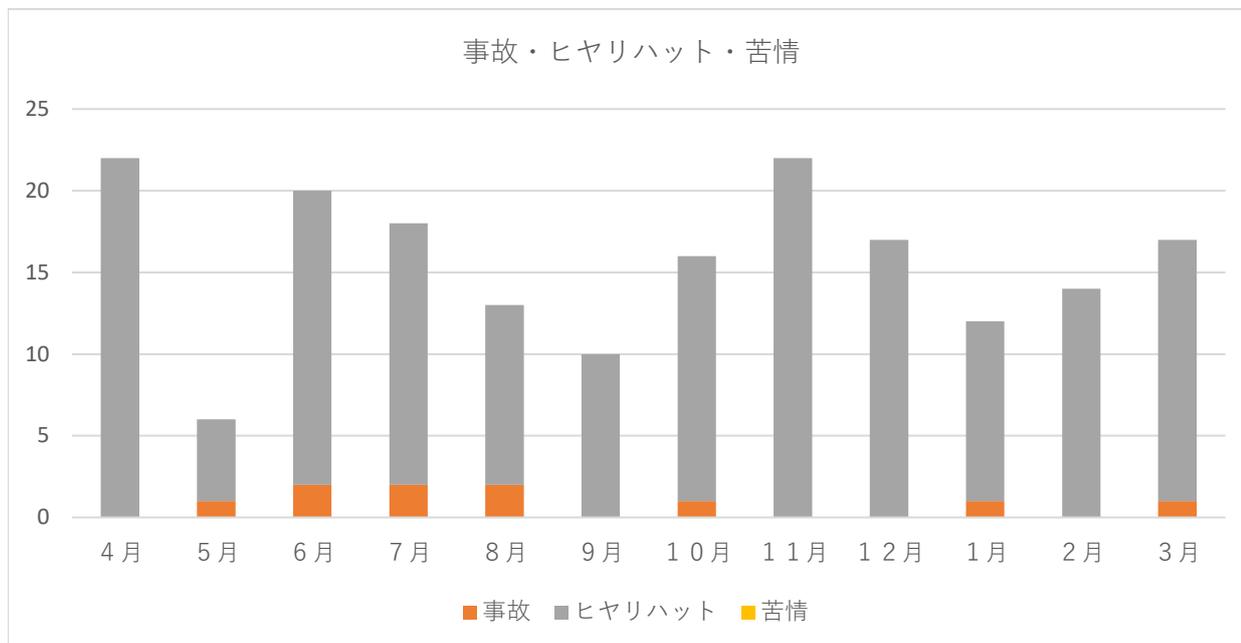
区分	月													合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
人数	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	4	
日数	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	4	
延べ人数	0	0	0	0	0	0	4	0	2	0	0	0	6	

資格取得等実習生受け入れ

区分	月													合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
社会福祉士														
人数	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	4	
日数	0	0	0	6	21	9	0	0	0	0	0	0	36	
延べ人数	0	0	0	6	29	9	0	0	0	0	0	0	44	
介護福祉士														
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
保育士														
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
介護等体験														
人数	0	0	0	0	6	5	7	2	0	0	0	0	20	
日数	0	0	0	0	17	13	35	10	0	0	0	0	75	
延べ人数	0	0	0	0	25	15	35	10	0	0	0	0	85	
医療機関・公務員														
人数	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	
日数	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5	
延べ人数	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	10	
ガイドヘルパー・その他														
人数	0	0	9	0	0	0	6	0	0	0	0	0	15	
日数	0	0	5	0	0	0	4	0	0	0	0	0	9	
延べ人数	0	0	9	0	0	0	6	0	0	0	0	0	15	

事故・ヒヤリハット・苦情

区分	月													合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
事故	0	1	2	2	2	0	1	0	0	1	0	1	10	
ヒヤリハット	22	5	18	16	11	10	15	22	17	11	14	16	177	
苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	



保守点検

	本園		分場	
	回数	業者	回数	業者
エレベーター	月1回	中央エレベーター工業(株)	月1回	世田谷区 (三菱電機ビルテクノサービス)
電気設備	月1回	世田谷区 (高橋工業(株))	月1回	世田谷区 (高橋工業(株))
自動扉	年3回	ナブコシステム(株)	年3回	世田谷区 (光管財(株))
空調設備	年2回	(株)イワナガ	年2回	世田谷区 (光管財(株))
換気扇清掃	年1回	(株)イワナガ	年1回	世田谷区 (光管財(株))
受水槽清掃	年1回	ゼネラル産業(株)	年1回	世田谷区 (宇佐美産業(株))
グリストラップ清掃	年4回	(株)東京設備	年1回	世田谷区 (宇佐美産業(株))
庁舎床清掃	月2回	ゼネラル産業(株)	月2回	ゼネラル産業(株)
庁舎日常清掃	週5回	(有)プライム		
庁舎窓清掃	年4回	ゼネラル産業(株)	年4回	ゼネラル産業(株)
害虫駆除	年2回	ゼネラル産業(株)	年2回	ゼネラル産業(株)
建築設備点検	年1回	(株)イワナガ	年1回	世田谷区 (光管財(株))
植栽手入れ	年3回	(株)川端造園	年3回	世田谷区 (光管財(株))
消防設備点検	年2回	(株)イワナガ	年2回	世田谷区 (光管財(株))

修繕および施設整備

(本園)

実施月日	内容	業者
8/29	1階身障トイレ、女子トイレドア鍵修理	金秀工務店
2/7	1階給湯室 給湯器交換、釜小屋 給湯器取り外し	東京ガスライフバル
1/24	トイレ詰まり	世田谷区(菅原設備)
1/31	2階女子トイレ ウォッシュレット交換	岡本福祉作業ホーム
2/23~25	事務室空調機入替	世田谷区(中央冷熱工業)

(分場)

実施月日	内容	業者
6/14	電話線修繕	NTT
7/7	厨房ガステーブルバーナー応急処置	ホシザキ
7/20	厨房水栓修繕	山水工業
1/10	男子トイレ水漏れ修理	世田谷区(菅原設備)
1/10	換気扇交換	世田谷区(菅原設備)
2/5	ガスメーター交換	東京ガス
2/22	厨房ガステーブル交換	世田谷区(ホシザキ)
3/8	厨房冷凍庫修理	サンデン

防災訓練

実施月日	内容
4/24, 6/28, 8/25, 10/30, 12/21, 3/19	火災避難訓練(本園)
5/24	水害マニュアル確認(分場)
9/1	地震火災訓練(分場)
9/12	避難誘導確認(分場)
12/26	水害避難訓練(分場)
1/19	火災消火訓練(分場)

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
4/27	新任職員研修	法人	梁瀬・長嶋
5/11～12	チームリーダー研修	東京都福祉人材研修センター	齋藤清
6/7	メンタルヘルス研修	東京都医療福祉事業所	小口
6/30、7/10、13	ガイドライン研修	法人	職員
7/5～6	初任者研修	東京都福祉人材研修センター	長嶋
7/5～6、27	メンタルヘルス研修	東京都医療福祉事業所	笠原
7/13	接遇講習会	福利厚生センター	長嶋
7/14	メンタルヘルス講習会	福利厚生センター	田中
7/19	チームリーダー研修	法人	細田
7/26	防犯対策研修	岡本福祉作業ホーム	職員
7/28	健康運動プログラム研修	都障害者スポーツ協会	徳富
8/22～23	中堅職員研修	東京都福祉人材研修センター	小金丸
8/24	所内研修（記録について）	岡本福祉作業ホーム玉堤分場	職員
9/14～15	中堅職員研修	東京都福祉人材研修センター	杉本
9/15	管理職研修	法人	福田・関口
9/20	メンタルヘルス研修	東京都医療福祉事業所	陶山
9/25	新人職員としての基礎知識の習得	世田谷区福祉人材育成・研修センター	田中
9/26	カスタマーハラスメント講習会	福利厚生センター	細田
9/27	SNS/ソーシャルメディア～広報力向上～	福利厚生センター	田中
10/17～18	管理職員研修	東京都福祉人材研修センター	多田
10/17	フォローアップ研修	ウチダエスコ	徳富・杉本
10/18	メンタルヘルスケア研修	東京都医療福祉事業所	長嶋
10/19	きぬたの防災	砧エリア自立支援協議会	徳富
10/24～25	管理職員研修	東京都福祉人材研修センター	徳富
10/25	エリア内研修（泉の家）	法人	小金丸
10/25	コンプライアンス研修	福利厚生センター	細田
11/6～8	広域交流研修（日の出舎）	法人	齋藤清
11/7～8	初任者研修	東京都福祉人材研修センター	重本
11/13	指導者としての役割、理解、管理者の心得	世田谷区福祉人材育成・研修センター	細田
11/14	感染症セミナー	世田谷保健所	下島
11/18	理念研修	法人	常勤職員
11/24	会議ファシリテーション入門	東京都福祉人材研修センター	木下
11/29、2/28	感染予防対策研修	岡本福祉作業ホーム	職員
12/6	チームアプローチと多職種連携について	世田谷区福祉人材育成・研修センター	梁瀬
12/11	嚙下障害の理解とケア	世田谷区福祉人材育成・研修センター	田中・重本
12/11～21	法人理念研修	法人	非常勤職員
12/13	ワークで学ぶスピーチロックを防ぐための介護の接遇、マナーと実践	世田谷区福祉人材育成・研修センター	長嶋
12/14	キャリアデザインとセルフマネジメントについて学ぶ	世田谷区福祉人材育成・研修センター	長嶋・重本
12/19～20	中堅職員重点テーマ強化研修	東京都福祉人材研修センター	木下
12/26	ハラスメント防止	世田谷区福祉人材育成・研修センター	福田
1/24～25	チームリーダー重点強化研修	東京都福祉人材研修センター	木下
2/6	特定給食施設講習会	世田谷保健所	望月
2/21	個別支援計画と記録の基本を学ぶ	世田谷区福祉人材育成・研修センター	長嶋・重本
2/16	食品衛生講習会	世田谷保健所	半澤

2/19・26	社会福祉士実習指導者講習会	専門学校高崎福祉医療カレッジ	細田
---------	---------------	----------------	----

職員配置

生活介護

職員 24名 (常勤 8名 非常勤 8名 嘱託・専門職8名)

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長 (サービス管理責任者)		0.3			
事務員		0.3	0.4		
生活支援員	7		2		
看護師			0.7		
栄養士				0.3	
リハビリテーション科医					0.1
内科医					0.1
理学療法士					0.1
作業療法士					0.1
言語聴覚士					0.1
心理士					0.1
運動指導員					

就労移行支援

職員 5名 (常勤 3名 非常勤 2名 嘱託・専門職 0名)

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長 (サービス管理責任者)		0.2			
生活支援員				0.3	
就労支援員		0.2		0.2	
職業指導員		0.5			
目標工賃達成指導員					
看護師					
栄養士					
リハビリテーション科医					
内科医					
理学療法士					
作業療法士					
言語聴覚士					
臨床心理士					
運動指導員					

就労継続支援B型

職員 30名（常勤 6名 非常勤 10名 嘱託・専門職 14名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職 兼務
	専従	兼務	専従	兼務	
施設長（サービス管理責任者）		0.4			
生活支援員			0.3	1.5	
就労支援員					
職業指導員	2			0.3	
目標工賃達成指導員		1.7		0.3	
看護師			0.3		
栄養士			0.4	0.3	
リハビリテーション科医					0.1
内科医					0.1
理学療法士					0.1
作業療法士					0.1
言語聴覚士					0.1
臨床心理士					0.1
運動指導員					0.1

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	2	2
社会福祉士	3	3
介護福祉士	3	6
精神保健福祉士	0	0
社会福祉主事	0	0
保育士	1	1
看護師	3	3
管理栄養士・栄養士	2	2
介護支援専門員	1	1
防火管理者	3	5
相談支援専門員※	4	4
衛生管理者	0	0

職員人事異動

月日	氏名	形態	事由
4/1	徳富 聡士	常勤支援員	泉の家より異動
4/1	長嶋 路実	常勤支援員	非常勤から転換
7/19	立野 しのぶ	非常勤支援員	入職
7/31	笠原 ゆう子	非常勤支援員	退職
8/18	山田 遥太	常勤支援員	退職
9/11	重本 烈汰	常勤支援員	入職
3/31	関口 友則	常勤支援員	退職
3/31	陶山 智憲	常勤支援員	コイノニアかみきたへ異動
3/31	平田 民子	非常勤支援員	定年退職

業務委託等

	本園	分場
給食調理	イフスコヘルスケア（株）	イフスコヘルスケア（株）
利用者送迎	宮園自動車（株）・平成エンタープライズ（株）	宮園自動車（株）・平成エンタープライズ（株）
会計指導	㈱福祉会計サービスセンター	㈱福祉会計サービスセンター
医療機関	日産厚生会玉川病院	藤田医院、㈱KEIMAN
庁舎清掃	ゼネラル産業㈱	ゼネラル産業㈱
機械警備	総合警備保障㈱	
植栽手入れ	㈱川端造園	
ゴミ処理	㈲松本商店	
専門職派遣	日産厚生会玉川病院	東京大学大学院、東海大学、（特非）高次脳機能障害友の会ナナ

2023年度

相談支援センター

おかもと

事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

8 相談支援センターおかもと

コロナ感染症の流行が落ち着いたことで、ご家庭や事業所の訪問機会が増え、より詳しい状況確認が可能になりました。マスクの着用や消毒などの対策は引き続き継続しています。様々な理由により通所が滞っている方には事業所の職員と共に家庭訪問を行い課題の確認と不安の軽減に努めました。

世田谷4事業所の契約総数は50件、サービス等利用計画書作成は54件、モニタリングは143件行いました。

2023年度経営目標に対する取組

<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人、ご家族への聞き取りからサービス利用計画の見直しを行い、必要に応じて新たなサービスの提案や情報提供実施。 ・週1回の打ち合わせで、業務の進捗状況を報告し、合理的配慮や意思決定支援ができていないかを確認。
<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員のスキル向上を目指し、「サービス担当者会議のファシリテーション」をテーマとした所内研修を実施。

【1】特定相談支援事業	
登録利用者数50名（3月31日現在）	
計画書作成 モニタリング	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングと計画作成は受給者証情報から年間のスケジュールを作成し、計画的に実施した。 ・利用者の状況に合わせ、モニタリングの回数を増やす対応実施した
関係機関との 連携	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス提供事業所へのモニタリング実施。 ・サービス内容や支給量の変更が必要な場合は、新たな計画案を作成し保健福祉センターに申請をした。 ・相談支援事業所連絡会に出席し、同業者との情報交換等を行った。 ・砧エリア自立支援協議会運営会議に出席し、地域の課題検討に取り組んだ。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・週1回打合せを実施、担当者が現状や進捗状況を報告、各利用者の課題発見や解決方法を検討し、早期解決を図った。 ・新設されたGHに見学に行った ・所外研修会に出席、所内研修は3回実施した
サービス担当 者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・3回実施した 関係諸機関と支援の方向性の確認や、役割などを確認し、ご本人ご家族の安心感につなげた。

稼働率の状況

相談支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規契約件数	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
契約者総数（累計）	48	48	49	50	50	50	50	50	50	50	50	50	
計画書提出数	10	3	2	4	4	4	5	4	4	3	6	5	54
モニタリング提出数	12	13	12	11	11	15	12	10	15	10	10	12	143

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
9/21	発達障害のある方のより良い支援に向けて	ぽーときぬた	上原

職員配置

相談支援センターおかもと

職員 3 名（常勤 2 名 非常勤 1 名 嘱託・専門職 0 名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	
施設長		0.1			
相談専門員		0.5	1		

資格等

	前年	今年
相談支援専門員	3	3
社会福祉士	1	1
介護福祉士	0	0
介護支援専門員	1	1

2023年度

コイノニアかみきた

事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

9 コイノニアかみきた

新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことにより、活動の制限を緩やかにして積極的に地域交流を図りました。施設の活動で地域に出ていく、施設の中に地域の方を受け入れる、地域の活動に参加するなど、様々な形で少しずつではありますが、地域の方と関わる機会が増えました。活動や行事においては利用者が企画段階から関わり主体的に参加できるよう、各事業で工夫をしました。職員も「利用者がどのように関わっていくのか」から考え行事等を立案する意識が定着しています。

2023年度経営目標に対する取組

<p>活動の企画段階から利用者が参加する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設行事、外出などの活動で利用者が主体的に関わることができた。 ・外出先の決定や活動内容、移動方法の下調べなどグループに分かれ実施した。 ・旅行のしおり作りや挿絵を描くなど、利用者の得意なことを活かすことができた。
<p>事業にとらわれない職員間の協力体制を築く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他事業の職員に応援を依頼しても良いという雰囲気作りをした。 ・体系的な協力体制の構築までは至らなかった。

支 援 課

<p>【1】生活介護事業 定員20名 現員23名（3月31日現在） 年間稼働率 96.3%（目標稼働率100%）</p>	
<p>旅行のしおりやバスレクで使用する絵を描いてもらったり、文字を書いてもらったりすることで、より多くの利用者が準備段階から役割を持って参加することができた。地域のイベントに参加できた利用者もあり、地域の人との交流を深めることもできた。</p>	
<p>創作活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作品を世田谷区障害者施設アート展、ふれあいフェスタ作品展へ出展した。 ・住宅リフォーム会社トップアートへの作品展示も行った。 ・桜、ハロウィン、クリスマス等季節に合わせた貼り絵、絵画などの創作活動を実施した。 ・施設内イベントに合わせて館内の装飾等、飾りつけを実施した。 ・紙すきで作った葉は中学校へ寄贈した。 ・地域交流イベントの景品として葉を地域の方に配るなどの機会を作った。
<p>運動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・午前と午後に毎日2回の体操を実施した。 ・少人数で行う等、感染対策を行いながら運動や散歩の活動を定期的実施した。 ・近隣施設を借りての活動は予定が合わず実施できなかった

	<p>た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループの特性に合わせた運動（ストレッチ、キャッチボール、室内ウォーク、ダンス、ボッチャ等）を定期的を実施した。
余暇活動	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス会で調理活動を実施した。 ・写真ボランティアによるヘアセットやメイクを施しての写真撮影を実施した。 ・外食や公園の散策、ドライブ等の外出活動を実施した。 ・外出活動の一環として販売会へ1回参加した。 ・月1回いっちょめパンでの買い物と飲み物を購入して召し上がっていただくテイクアウトお茶会を実施した。 ・スヌーズレン室を使用してカラオケを1度実施した。 ・施設の駐車場、駐輪場の草むしりや清掃活動を実施した。
生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ・希望者に歯みがき支援、足浴を随時実施した。 ・身体状況に応じて、必要な利用者には歩行や階段昇降の機会を提供した。 ・利用者の心身状況によりカームダウン室での休憩を促す等の対応をした。 ・毎月グループ毎の月間予定表を配布した。 ・利用者に応じて文字の読み書きの機会を提供した。

<p>【2】就労継続支援B型事業 定員30名 現員22名 (3月31日現在) 年間稼働率57.8% (目標稼働率65%)</p>	
年間収入額	13,679,598円 (目標額 13,600,000円)
年間平均工賃月額	20,552円 (目標額 27,000円)
<p>企画から利用者が携わったクラブ活動やマナー講習、手洗い講習の実施により作業以外の活動に利用者が主体的に関われるよう支援を行った。販売会への積極的な参加により年間収入目標を達成することができ、利用者の工賃向上に繋げることができた。</p>	
製品販売	<ul style="list-style-type: none"> ・パンの新商品を積極的に取り入れた。 ・パンの廃棄量を減らすため、副資材の使用期限の管理を行った。 ・野菜の収穫体験を企画、実施した。 ・定期的に近隣店舗に苗の納品を行った。
受託作業	<p>以下の作業を受託し売上向上に繋げた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さらし裁断、畳み ・切手作業 ・チケット仕分け作業 ・封入封緘作業
喫茶事業	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗に残ったパンを子ども食堂に提供した。(年11回) ・近隣施設や松原高校、その他販売会にてパンの出張販売や委託販売先への納品を実施した。(計170回)

	<ul style="list-style-type: none"> ・いっちょうめパン土曜日営業を実施して売上を伸ばし、利用者の達成感や売上の向上につなげた。(年5回) ・飲料メニューの変更を行ったことで廃棄量を減らし、売上増に繋がった。
就労支援	<ul style="list-style-type: none"> ・マナー講習では利用者とロールプレイを行い、社会人としてのマナーを身に付けられるよう支援した。 ・手洗い講習を実施し衛生面の意識向上に繋がった。
生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ・入室チェック表や手洗いマニュアル、手洗いスタンプを活用して衛生面や身だしなみへの意識向上に繋がった。 ・利用者ミーティングではクラブ活動、行事の企画を話し合い、実施に繋がった。 ・クラブ活動や、えんがわカフェ(地域交流)に参加しリフレッシュできる機会を提供した。(年5回)

【3】保健

<p>新型コロナウイルスが5類に移行し7月に施設で最後の集団ワクチン接種を実施。その後も引き続き、適切・的確に継続すべき感染予防周知に努めた。</p>	
健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・9.10月にかけて健康診断を支援員と協力して実施した。 ・月初めに利用者のバイタル測定・体重測定を実施した。 ・各部屋の湿度と温度の管理を実施し、支援員にも環境整備の重要性を啓発した。
医療的支援	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に直接支援する支援員に間接的支援の重要性(媒介にならない対応)等を助言し、感染拡大の防止を実施した。
嘱託医	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者やご家族からの往診前のアンケートを実施し、嘱託医に上申した結果をタイムリーに利用者やご家族に書面で回答した。
専門職との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・世田谷区保健福祉センターより理学療法士を年3回派遣してもらい、支援員の技術向上につなげた。 ・公認心理師の個別面談により利用者のこころのケアにつなげた。(年11回)
緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内での怪我に対し、ご家族と連絡を取りながら安全かつ迅速に対応した。 ・災害時薬はその都度更新し、内服薬持参忘れにも対応した。
職員の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて状態確認して受診や健診につなげ、予防に努めた。
感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> ・就労Bで手洗い指導を行い、手洗いの重要性を助言した。 ・日常での手洗いや湿度管理、支援時の感染予防等について助言した。9月に感染対策予防研修会を開催した。

【4】地域とのつながり

<p>施設を知っていただき、障害理解の促進を目的に地域との関りを大切にして、地域交流の機会を積極的に作った。</p>
--

利用希望見学・実習の受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校や随時入所希望者など計21名の実習生を受け入れた。 ・特別支援学校1年生の職場体験として計2名、受け入れた。
ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥山ボランティアビューローを訪問し、ボランティア募集についての助言をもらった。 ・新たに3名のボランティアの方を受け入れた。 ・写真ボランティアの方に施設公開行事に参加していただき、今までとは違った形での関わりができた。
地域へのアプローチ	<ul style="list-style-type: none"> ・施設公開行事では制限を設けず、地域の方を招き入れた。 ・八幡山小学校の授業（地域探検）でパン屋の仕事についての取材を受けた。 ・上北沢町会の地域住民交流イベント「えんがわカフェ」に参加した。
職場体験や学校教育、学生の実習	<ul style="list-style-type: none"> ・親の会の保護者作業体験として計2名、受け入れた。 ・介護等体験の実習生を11名、受入れた。 ・学生のインターンシップを5名、受入れた。 ・職場体験として近隣中学校の生徒を2名受け入れた。

行事・活動等	
4月	入所式
6月	食事イベント（焼きそば）
7月	施設公開行事
10月	日帰り旅行①②
11月	日帰り旅行③
1月	新年会、成人式
2月	食事イベント（ハンバーグ&デザート）

総務課

業務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回のNO残業デーを実施した。 ・法人でグループウェア導入し、回覧などを活用した。 	
施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ・職員用のパソコン入れ替えを2台と利用者用のパソコン1台購入した。 ・衛生消耗品を切らさずに備品の点検と補充を実施した。 	
防災・警備	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練・避難訓練は、3回の実施となった。 ・グループホームの夜間想定訓練は3回の実施となった。 	
研修	所内	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス検討会を年1回実施して利用者支援ガイドラインについて学ぶ機会となった。 ・外部の身体拘束等の適正化に関する内容を含む虐待防止研修を受講し、資料回覧し職員に周知した。 ・BCP研修を実施した。
	外部	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の勤務年数に応じた福祉キャリアパス研修を受講

		<p>した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B C P 作成方法に関する研修を受講した。 ・ 防火管理者、サービス管理責任者の更新研修を受講した。
苦情対応		<ul style="list-style-type: none"> ・ オンブズパーソンによる定期訪問を年 4 回実施した。 ・ 送迎バスの苦情 1 件、利用者家族からの苦情 1 件を対応した。
委員会		<ul style="list-style-type: none"> ・ リスクマネジメント委員会を月 1 回、感染症対策委員会を 2 月 3 月、虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会を 8 月と 2 月に開催した。

稼働率の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20		
現員数②	23	23	23	23	23	23	22	22	22	22	22	22	270	
稼働日数③	20	20	22	20	22	20	21	20	20	18	19	20	242	20
利用者延べ人数④ (①×③)	400	400	440	400	440	400	420	400	400	360	380	400	4,840	413
実利用者延べ人数⑤	399	395	431	396	427	369	391	359	384	357	360	394	4,662	403
稼働率 (⑤/④)	99.8%	98.8%	98.0%	99.0%	97.0%	92.3%	93.1%	89.8%	96.0%	99.2%	94.7%	98.5%		97.5%

就労継続B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30		
現員数②	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264	22.0
稼働日数③	21	21	24	21	22	23	22	21	21	19	19	20	254	21.2
利用者延べ人数④ (①×③)	630	630	720	630	660	690	660	630	630	570	570	600	7,620	660
実利用者延べ人数⑤	398	387	400	377	405	364	385	358	356	314	325	339	4,408	389
稼働率 (⑤/④)	63.2%	61.4%	55.6%	59.8%	61.4%	52.8%	58.3%	56.8%	56.5%	55.1%	57.0%	56.5%		58.9%

在籍者の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月末在籍	男	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
	女	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
	合計	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	276

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	男	21	施設移行
4/1	男	18	特別支援学校

退所			
月日	性別	年齢	事由

就労継続支援B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月末在籍	男	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	204
	女	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
	合計	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	男	18	特別支援学校
4/1	男	18	特別支援学校
4/1	男	18	特別支援学校
4/1	男	18	特別支援学校

退所			
月日	性別	年齢	事由

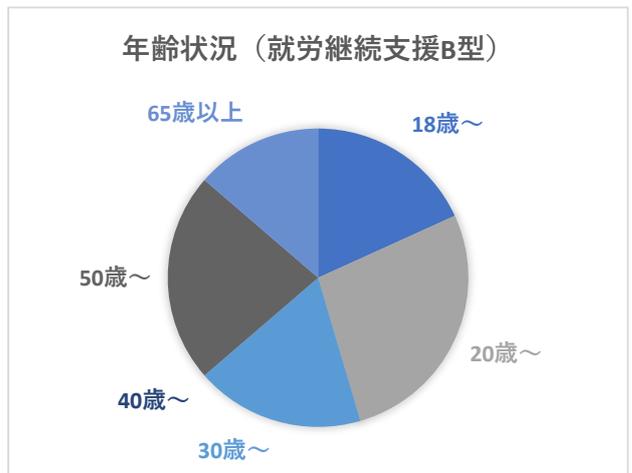
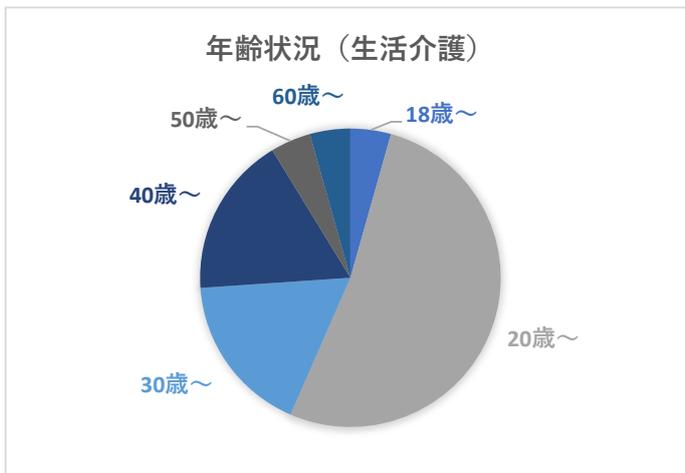
年齢状況（3月末日現在）

生活介護

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	1	9	1	3	0	0	0	14	29.0
女	0	3	3	1	1	1	0	9	37.9
合計	1	12	4	4	1	1	0	23	33.4

就労継続支援B型

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	4	4	4	0	3	0	2	17	36.6
女	0	2	0	0	2	0	1	5	42.4
合計	4	6	4	0	5	0	3	22	39.6



障害支援区分

生活介護

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	4	3	5	2	0	0	0	14	4.6
女	1	4	4	0	0	0	0	9	4.7
合計	5	7	9	2	0	0	0	23	4.7

障害等級

生活介護

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	0	1	0	1	0	0	2
女	0	1	0	1	0	0	2
合計	0	2	0	2	0	0	4
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	0	11	2	0	13		
女	0	5	4	0	9		
合計	0	16	6	0	22		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	0	0	0			
女	1	0	0	1			
合計	1	0	0	1			

就労継続支援B型

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	1	0	0	0	0	0	1
女	0	0	0	1	0	0	1
合計	1	0	0	1	0	0	2
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	0	3	7	7	17		
女	0	1	2	2	5		
合計	0	4	9	9	22		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	1	1	2			
女	0	0	0	0			
合計	0	1	1	2			

障害別状況

生活介護

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	2	2	4
知的障害	13	9	22
精神障害	0	1	1
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	0	0
難病	0	0	0
合計	15	12	27

就労継続支援B型

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	1	1	2
知的障害	17	5	22
精神障害	2	0	2
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	0	0
難病	0	0	0
合計	20	6	26

年金等受給状況

生活介護

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	5	2	7
障害基礎年金 2級	7	6	13
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	1	1
無受給	0	0	0
申請中	2	1	3
合計	14	10	24

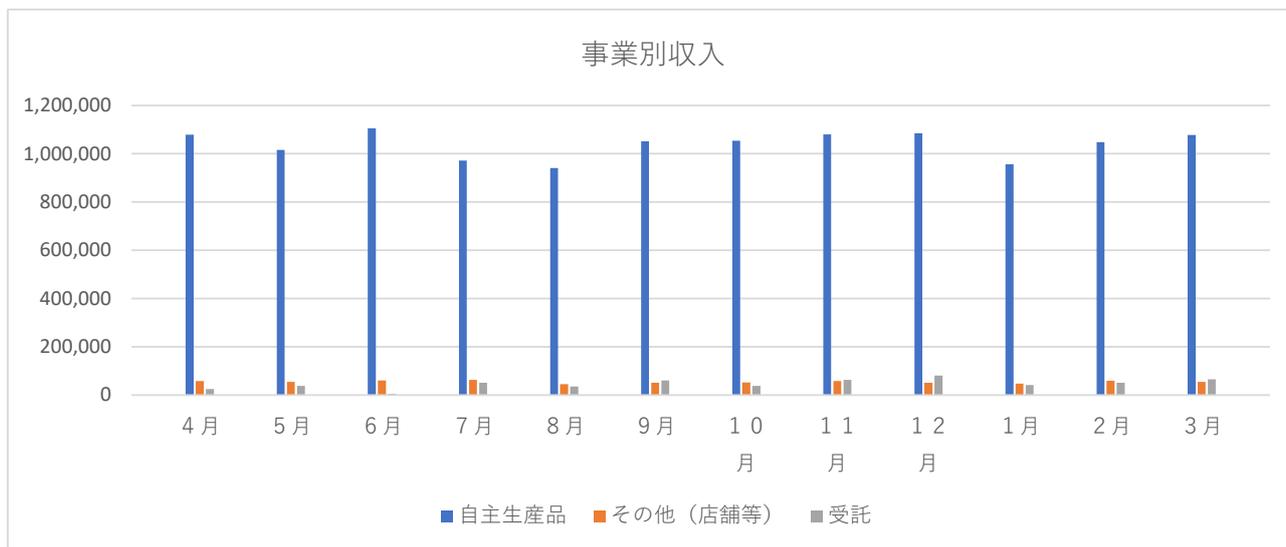
就労継続支援B型

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	2	0	2
障害基礎年金 2級	9	3	12
障害厚生年金	1	0	1
その他の年金	2	0	2
生活保護	1	0	1
無受給	4	0	4
申請中	1	2	3
合計	20	5	25

事業別収入

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
自主生産品	1,078,899	1,015,613	1,105,743	971,370	941,378	1,051,529	6,164,532	122.9%
その他(店舗等)	58,475	54,950	60,700	63,000	45,800	50,600	333,525	141.4%
受託	25,310	37,877	4,309	51,589	35,870	61,154	216,109	64.6%
合計	1,162,684	1,108,440	1,170,752	1,085,959	1,023,048	1,163,283	6,714,166	120.2%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
自主生産品	1,053,903	1,080,737	1,085,380	956,525	1,047,637	1,077,846	12,466,560	12,400,000	118.5%
その他(店舗等)	52,200	58,700	51,650	47,750	59,025	54,150	657,000	500,000	128.1%
受託	38,109	62,930	80,523	41,613	50,962	65,792	556,038	700,000	84.5%
合計	1,144,212	1,202,367	1,217,553	1,045,888	1,157,624	1,197,788	13,679,598	13,600,000	117.0%

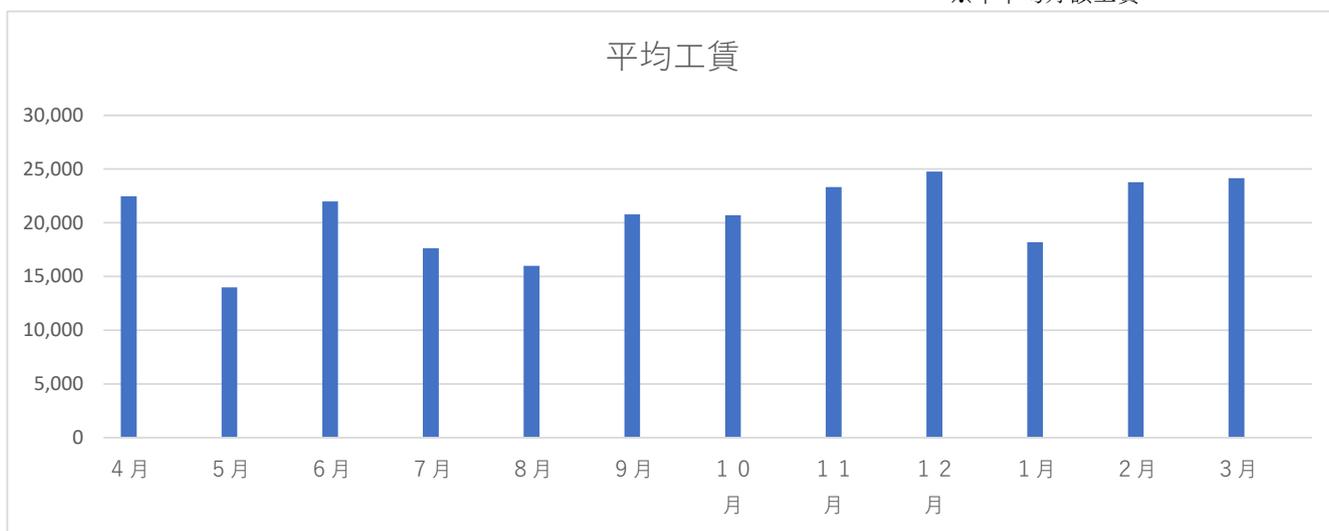


工賃・分配金

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
総支給額	494,102	307,515	484,021	388,002	352,174	436,220	2,462,034	140.2%
支給人数	22	22	22	22	22	21	131	
平均工賃	22,459	13,978	22,001	17,636	16,008	20,772	18,794	121.0%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
総支給額	455,770	489,694	520,153	382,100	451,604	458,800	5,220,155	6,480,000	145.4%
支給人数	22	21	21	21	19	19	254		
平均工賃	20,717	23,319	24,769	18,195	23,769	24,147	20,552	27,000	125.4%

※年平均月額工賃



利用実習受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	3	3	1	2	2	3	2	1	1	0	18
日数	0	0	8	10	2	8	6	9	8	5	5	0	61
延べ人数	0	0	11	13	2	8	6	9	8	5	5	0	67

ボランティア受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	26	0	0	0	1	2	3	1	1	34
日数	0	0	0	1	0	0	0	2	2	6	1	2	14
延べ人数	0	0	0	26	0	0	0	2	2	6	1	2	39

教育機関（地域中学・高校）体験・実習・講義

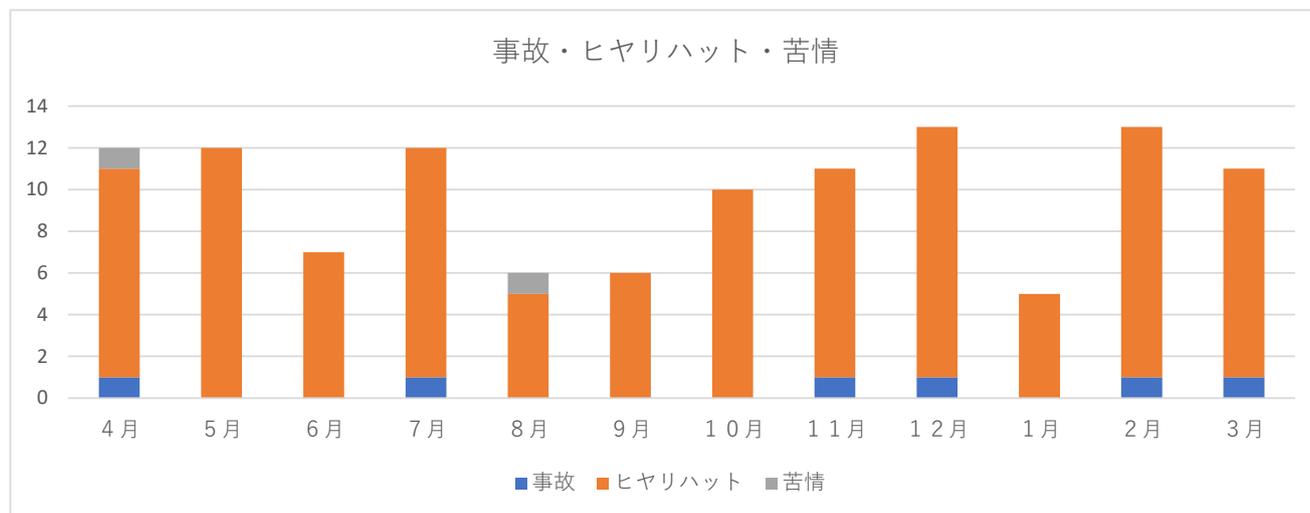
区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
日数	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
延べ人数	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	6

資格取得等実習生受け入れ

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	社会福祉士													
人数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護福祉士														0
人数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保育士														0
人数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護等体験														0
人数		0	0	0	0	0	3	4	6	0	0	0	0	13
日数		0	0	0	0	0	10	9	11	0	0	0	0	30
延べ人数		0	0	0	0	0	15	18	22	0	0	0	0	55
医療機関・公務員														0
人数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガイドヘルパー・その他														0
人数		0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	1	0	5
日数		0	0	0	1	3	3	0	0	0	1	1	0	9
延べ人数		0	0	0	1	3	3	0	0	0	1	1	0	9

事故・ヒヤリハット・苦情

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	事故		1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	1
ヒヤリハット		10	12	7	11	5	6	10	10	12	5	12	10	110
苦情		1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2



保守点検

エレベータ	月2回	フジテック(セコム関連業者)
電気設備	月1回	関東電気保安協会
自動扉	年3回	フルテック(セコム関連業者)
防火設備	年2回	セコム
空調設備	年2回	セコム
庁舎日常清掃	週5回	東京美装(セコム関連業者)
庁舎窓清掃	年4回	東京美装(セコム関連業者)
害虫駆除	年3回	シー・アイ・シー(セコム関連業者)
建築設備点検	年1回	セコム
植栽手入れ	年2回	三栄造園
消防設備点検	年2回	セコム
ネットワーク保守	月1回	日本流通ソフト

修繕および施設整備

実施月日	内容	業者
2023/5/19	店舗製氷機清掃・部品交換	フジマック
2023/6/30	店舗ネスレマシン部品の交換	ネスレ
2023/7/25	厨房ドウコン断熱材の追加	フジマック
2023/9/14	厨房ドウコン内ファンの交換	フジマック
2023/9/14	店舗ネスカフェ機械の部品交換	ネスレ
2023/9/20	厨房製氷機詰まりのため清掃	フジマック
2023/10/2	2F女性2台・多目的トイレ計3台の本体レバーの調整	TOTO
2023/11/17	店舗・厨房配管補修、1F女性トイレの下水詰り清掃	中岡工業
2023/12/11	厨房オープン温度調整不具合による点検	フジマック
2024/3/22	厨房製氷機排水詰まりのため清掃	フジマック

防災訓練

実施月日	内容
2023/4/26	総合訓練(実働)
2023/6/28	総合訓練(実働)
2023/8/31	シェイクアウト訓練
2024/2/21	総合訓練(実働)・避難訓練

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
	新任職員研修	法人	森田
2023/6/14、7/12	未宣言法人向けセミナー1、2	公益財団法人東京都福祉保健財団	石橋
2023/7/4	障害福祉の理解研修障害福祉の制度概論	世田谷区福祉人材育成研修センター	齊藤
2023/7/14	災害対策研修～事業継続計画(BPC)の策定～	世田谷区福祉人材育成研修センター	越川
2023/8/24	東京都障害者虐待防止・権利擁護研修	公益財団法人東京都福祉保健財団	水原
2023/7/27	エリア内交換研修	法人	齋藤
2023/7/12, 13, 14	広域交換研修	法人	丸山
2023/7/26, 27	初任者研修	東京都社会福祉協議会	森田
2023/8/2	東京都強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	東京都福祉保健財団	木村
2023/9/1	事務スタッフ会主催 学習会について	東京都社会福祉協議会	石橋
2023/9/20	東京都医療福祉事業所内メンタルヘルス研修セルフケア研修	東京都医療福祉事業所内メンタルヘルスケア研修事務局(3講座連続)	小林香
2023/10/18	東京都医療福祉事業所内メンタルヘルス研修セルフケア研修	東京都医療福祉事業所内メンタルヘルスケア研修事務局(3講座連続)	稲山
2023/10/18	福祉施設における新事業継続計画(BPC)研修会	東京セルフセンター	田村
2023/12/25	社会福祉事業従事者人権研修Ⅱ	東京都社会福祉医療研修センター	稲山
2023/12/26	東京都医療福祉事業所内メンタルヘルス研修セルフケア研修	東京都医療福祉事業所内メンタルヘルスケア研修事務局(3講座連続)	梶山
2023/12/26-2024/1/26	人権の理解促進研修 ハラスメントの防止～職員が安心して働き続けるために～	世田谷区福祉人材育成・研修センター	越川
2024/1/5-1/9, 1/30-31	東京都サービス管理責任者実践研修	公益財団法人総合健康促進財団	小山
2024/2/16	食品衛生講習会	世田谷区障害福祉担当部障害者地域生活課	森田
2023/9/20-2024/2/29	食品衛生実務講習会(B)	世田谷区保健所生活保健課	越川
2024/3/6-7	防火・防災管理新規講習	東京消防庁	小山

職員配置

生活介護

職員14名(常勤6名 非常勤7名 嘱託・専門職1名)

	常勤		非常勤		嘱託・専門職 兼務
	専従	兼務	専従	兼務	
施設長(サービス管理責任者)		0.5			
事務員	1		0.9		
生活支援員	4	0.5	2.5	0.2	
看護師			0.1	0.5	
管理栄養士					
整形外科医					
内科医				0.1	
理学療法士					
作業療法士					
言語聴覚士					
公認心理師				0.1	
カウンセラー					

就労継続支援B型

職員 7名 (常勤4名 非常勤3名 嘱託・専門職 0名)

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長 (サービス管理責任者)		0.5			
生活支援員	2		3.5		
就労支援員					
職業指導員	1				
目標工賃達成指導員	1				
看護師					
管理栄養士					
整形外科医					
内科医					
理学療法士					
作業療法士					
言語聴覚士					
臨床心理士					
カウンセラー					
事務員					

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	2	4
社会福祉士	3	2
介護福祉士	3	3
精神保健福祉士		
社会福祉主事	4	4
保育士	1	1
看護師	2	2
管理栄養士・栄養士		
介護支援専門員		
防火管理者	2	4
相談支援専門員	2	3
衛生管理者	1	1

職員人事異動

月日	氏名	形態	事由
4/1	石橋 佳奈子	常勤事務員	泉の家より異動・昇格
4/25	酒井 秀樹	非常勤支援員	入職
5/10	酒井 秀樹	非常勤支援員	退職
5/10	菅 良輔	非常勤支援員	退職
6/12	南野 裕之	非常勤支援員	入職
7/6	中村 杏子	非常勤支援員	入職
7/18	木村 暢志	常勤支援員	入職
8/15	溝端 友紀	非常勤支援員	入職
9/21	木村 暢志	常勤支援員	退職
9/30	藤澤 俊弘	非常勤支援員	退職
10/3	北野 仁美	非常勤支援員	入職
10/31	高倉 佳孝	常勤支援員	退職
1/1	小山 潔	常勤支援員	日の出舎より異動
1/1	渡辺 志麻	非常勤看護師	退職
1/29	秋山 悦子	非常勤支援員	退職
1/31	齊藤 慎太郎	常勤支援員	退職
2/7	小林 由佳	非常勤看護師	入職
3/25	後河 奈央	非常勤支援員	入職

業務委託等

配食業者	宅配クック123
利用者送迎	武州交通興業
会計指導	福祉会計サービスセンター
医療機関	医療法人社団 緑秀会 黒坂内科
機械警備	セコム
ゴミ処理	藤ビルメンテナンス
専門職派遣	-

2023年度
グループホーム
こいのにあ
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

10 グループホームこいのにあ

新型コロナウイルスの感染者は出ましたが、その影響を大きく受けることなく、予定していたイベントをすべて実施することが出来ました。イベントでは「利用者が企画から参加する。利用者のアイデアを取り入れる」を意識して利用者が意見を出しやすく、役割を担えるよう工夫しました。

また、東京都の障害者虐待防止・権利擁護研修における講義部分の動画配信を活用して、非常勤職員が研修を受講することが出来ました。

2023年度経営目標に対する取組

<p>利用者のアイデアを取り入れたイベントを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者ミーティングで企画・準備から利用者が主体的に関わることができた。 ・当日の役割分担をして利用者のやりたいことや得意なことを活かすことができた。 ・誕生日会は利用者の好きなものを聞き取り、リクエストメニューを用意した。
--

支 援 課

<p>【1】共同生活援助事業 定員8名（てら：男性4名 そら：女性4名） 現員8名（3月31日現在） 年間稼働率 77.2%（目標稼働率80%）</p>	
<p>利用者同士の交流の機会として、計5回のイベントを実施した。利用者ミーティングを開き、利用者が企画から実施まで関われる機会となった。利用者が安心してイベントに参加できるよう、タイムスケジュールの調整や対応等、職員間で確認して準備をした。非日常的なイベントや外出を通して、日常生活の中では見られない利用者の新たな一面を知る良い機会となった。</p>	
利用者ミーティング	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者全体ミーティングを1回、イベント担当利用者ミーティングを3回実施した。 ・イベントの内容を決めたり、事前準備を行ったり、利用者が主体的に関わることができた。
食事イベント	<p>【外食イベント（9月）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めての外食で、電車を利用しガストへ行った。 ・担当利用者で事前ミーティングを行い、参加者に配布するしおりを作成した。 ・飲食店や公共交通機関の利用など、グループホームの外での利用者の様子を知る機会となった。
誕生日会	<ul style="list-style-type: none"> ・8月、10月に実施した。 ・食事はリクエストメニューを用意した。 ・担当利用者で事前ミーティングを行い、色紙の準備から食材の買い出し、当日の会場の飾り付け、司会・進行も利用者が務め、利用者それぞれの得意や好きが活かしたイベントとなった。

季節行事	<p>【バーベキュー外出（11月）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公用車を利用し、豊洲のバーベキュー場へ行った。 ・ 週末の利用増に繋がった。 <p>【クリスマス会&大掃除（12月）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゲームやプレゼント、行事食など非日常を楽しむことができた。 ・ ダイニングやキッチン、玄関など共用部の大掃除を行った。 ・ 週末の利用増に繋がった。
学習会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活安全教室を実施するため、成城警察署と打ち合わせしていたが、都合が合わず未実施となった。
スタッフミーティング	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月実施し、日々の支援について話し合いを行った。 ・ 利用者対応の違いや疑問点などを職員間で確認し、支援の統一を図った。
サービス担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者状況の変化に伴い、ワーカー、相談支援員、ご家族等を交えて会議を実施し、課題抽出、問題解決を図った。 ・ 利用者の新しい車いす作成時に身体状況により適合する車いすを作成するため PT、車いす業者、通所施設担当者等も交え会議をおこなった。
個別面談	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者からの要望や不安、不満、悩みなどにより時間を設けて個別面談を実施した。 ・ 必要に応じてご家族や関係機関と情報共有しながら問題解決を図った。

【2】保健	
新型コロナウイルスの感染予防を利用者・支援員と共有し、各々の健康維持管理を実施した。	
健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の健康管理のため毎週のバイタル測定、月初めの体重測定を実施した。 ・ ワクチン接種の日程や副反応の状態を聴取し、健康観察を実施した。
医療的支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院受診後の病状、診断結果を詳細に聞き取るため、手紙等で担当医との連携をはかった。 ・ 内服薬の残数管理、受診の促しを利用者に実施した。 ・ 頓服使用のタイミング等を支援員に助言した。 ・ 利用者の状態観察を共有して健康維持につなげた。 ・ コロナウイルス陽性者の居室の消毒と換気を実施し、感染拡大を防いだ。
職員の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健診結果やスタッフの相談に応じ、健康維持へのアドバイスと提案した。
【3】地域とのつながり	
地域行事への参加を目指して情報発信と参加アンケートを実施した。利用者	

からの参加希望はなく、実施には至っていない。

地域生活	<ul style="list-style-type: none">・自由に閲覧できるよう自治会から届く回覧物等を共有スペースに設置した。・地域行事の案内を配布、掲示した。・就労継続支援B型の販売会への参加は、都合が合わず未実施となった。
------	---

行事・活動等	
6月	利用者全体ミーティング
8月	誕生日会
9月	食事イベント（外食：ガスト）
10月	誕生日会
11月	季節行事（バーベキュー）
12月	季節行事（クリスマス会&大掃除）

稼働率の状況

共同生活援助	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8		
現員数②	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96	8.0
稼働日数③	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	30.5
利用者延べ人数④ (①×③)	240	248	240	248	248	240	248	240	248	248	232	248	2,928	244
実利用者延べ人数⑤	198	191	202	197	178	192	186	194	187	161	173	201	2,260	188
稼働率 (⑤/④)	82.5%	77.0%	84.2%	79.4%	71.8%	80.0%	75.0%	80.8%	75.4%	64.9%	74.6%	81.0%		77.2%

在籍者の状況

共同生活援助	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月末在籍	男	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
	女	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
	合計	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96

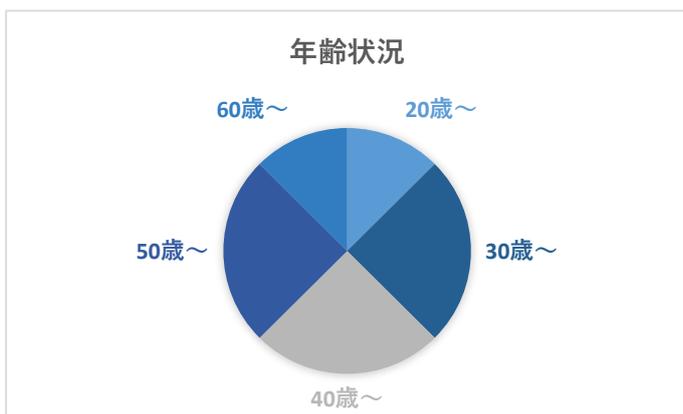
入所			
月日	性別	年齢	事由

退所			
月日	性別	年齢	事由

年齢状況 (3月末日現在)

共同生活援助

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	1	1	1	1	0	4	47.5
女	0	1	1	1	1	0	0	4	39.8
合計	0	1	2	2	2	1	0	8	43.6



障害支援区分

共同生活援助

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	1	0	1	1	1	0	0	4	3.8
女	0	0	1	1	2	0	0	4	2.8
合計	1	0	2	2	3	0	0	8	3.3

障害等級

共同生活援助

身体障害	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
男	1	0	0	1	0	0	2
女	0	0	0	0	0	1	1
合計	1	0	0	1	0	1	3
知的障害	1度	2度	3度	4度	合計		
男	0	1	0	2	3		
女	0	0	0	4	4		
合計	0	1	0	6	7		
精神障害	1級	2級	3級	合計			
男	0	0	0	0			
女	0	0	0	0			
合計	0	0	0	0			

障害別状況

共同生活援助

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	2	1	3
知的障害	3	4	7
精神障害	0	0	0
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	0	0
難病	0	0	0
合計	5	5	10

年金等受給状況

共同生活援助

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	2	0	2
障害基礎年金 2級	2	4	6
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	0	0	0
申請中	0	0	0
合計	4	4	8

利用実習受け入れ（体験入居）

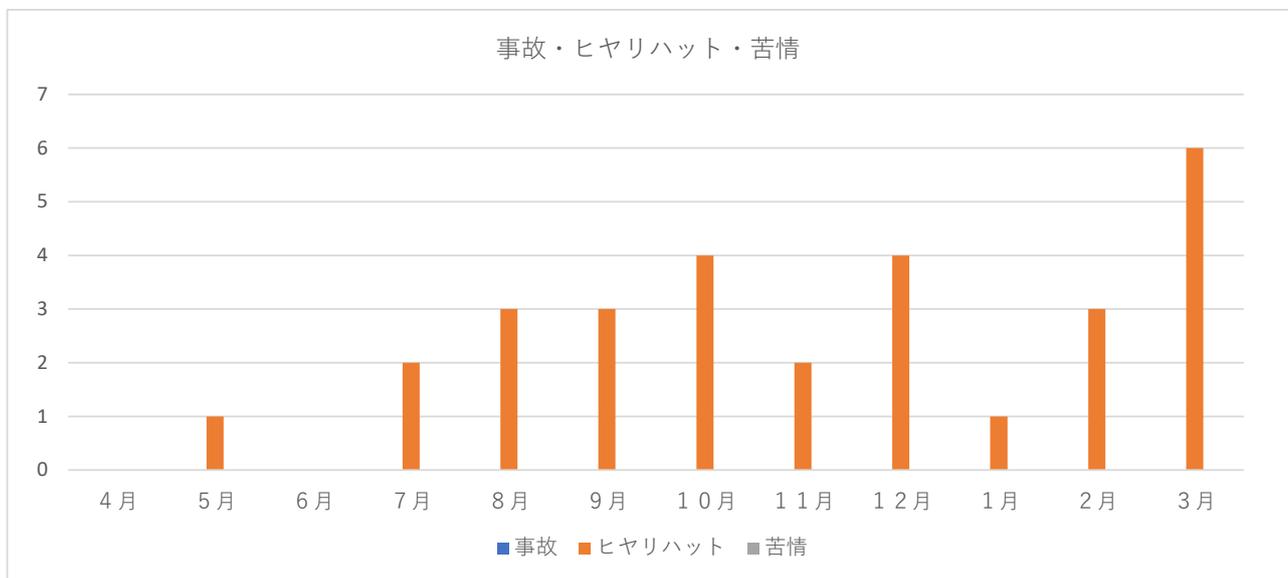
区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ボランティア受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事故・ヒヤリハット・苦情

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒヤリハット	0	1	0	2	3	3	4	2	4	1	3	6	29
苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



保守点検

エレベータ	月2回	フジテック(セコム関連業者)
電気設備	月1回	関東電気保安協会
自動扉	年3回	フルテック(セコム関連業者)
防火設備	年2回	セコム
空調設備	年2回	セコム
庁舎日常清掃	週3回	東京美装(セコム関連業者)
庁舎窓清掃	年4回	東京美装(セコム関連業者)
害虫駆除	年3回	シー・アイ・シー(セコム関連業者)
建築設備点検	年1回	セコム
植栽手入れ	年2回	三栄造園
消防設備点検	年2回	セコム
ネットワーク保守	月1回	日本流通ソフト

修繕および施設整備

実施月日	内容	業者

防災訓練

実施月日	内容
2023/5/23	総合訓練(消火・避難訓練)
2023/7/26	総合訓練(消火・避難訓練)
2024/3/28	総合訓練(消火・避難訓練)

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
2023/6/28	「知的障害のある人の性教育と支援のあり方について」	東京都社会福祉協議会	丸山
2023/9/21	令和5年度障害者グループホーム従事者基礎研修	(株)トライ	平山
2023/10/18	生活寮・グループホーム等ネットワーク委員会 交流会	東京都社会福祉協議会	丸山
2023/12/19-20	中堅職員重点テーマ強化研修～後輩職員へのOJT・仕事の教え方～	東京都社会福祉協議会	丸山
2024/1/1-3/31	東京都障害者虐待防止・権利擁護研修(動画視聴)	公益財団法人東京都福祉保健財団	牧野
2024/1/1-3/31	東京都障害者虐待防止・権利擁護研修(動画視聴)	公益財団法人東京都福祉保健財団	齊藤
2024/1/1-3/31	東京都障害者虐待防止・権利擁護研修(動画視聴)	公益財団法人東京都福祉保健財団	赤羽
2024/1/1-3/31	東京都障害者虐待防止・権利擁護研修(動画視聴)	公益財団法人東京都福祉保健財団	高松
2024/1/1-3/31	東京都障害者虐待防止・権利擁護研修(動画視聴)	公益財団法人東京都福祉保健財団	永満
2024/1/1-3/31	東京都障害者虐待防止・権利擁護研修(動画視聴)	公益財団法人東京都福祉保健財団	鈴木
2024/1/1-3/31	東京都障害者虐待防止・権利擁護研修(動画視聴)	公益財団法人東京都福祉保健財団	斎藤
2024/1/1-3/31	東京都障害者虐待防止・権利擁護研修(動画視聴)	公益財団法人東京都福祉保健財団	佐々木
2024/1/1-3/31	東京都障害者虐待防止・権利擁護研修(動画視聴)	公益財団法人東京都福祉保健財団	平山

職員配置

共同生活援助

職員 12名 (常勤2名 非常勤10名 嘱託・専門職0名)

	常勤		非常勤	
	専従	兼務	専従	兼務
管理者		0.5		
サービス管理責任者		0.5		
世話人			1.7	0.2
生活支援員(夜間支援員含む)	1.0		2.2	0.2
看護師				0.1

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	1	1
社会福祉士		
介護福祉士	3	3
精神保健福祉士		
社会福祉主事		
保育士		
看護師	1	1
管理栄養士・栄養士	0	1
介護支援専門員		
防火管理者	1	1
相談支援専門員	2	2
衛生管理者		

職員人事異動

月日	氏名	形態	事由
9/28	府中 奎太	非常勤支援員	入職
3/31	平山 歩	非常勤支援員	退職

業務委託等

食材納入業者	ヨシケイ・ジョイント
会計指導	福祉会計サービスセンター
医療機関	医療法人社団 緑秀会 黒坂内科
機械警備	セコム
ゴミ処理	藤ビルメンテナンス
専門職派遣	-